

豊川地域主要水系調査書

(豊川)

平成11年3月

国土庁土地局
国土調査課

序

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河川や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との関わりも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれてきています。明治以降は、工業用水や電力エネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は、生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のために、欠かせない限りある資源の一つであり、効率的な水資源の確保が必要です。また、各地の豪雨災害に見られるように、都市化の進展に伴って多くの人的災害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施策を的確に計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を正確に把握する必要があります。しかし、これらの資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、水に関する総合的な把握が難しく、必ずしも十分に利活用されているとは言えません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域における流域概要、治水及び利水施設の状況、水文、水質等の水に関する各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、豊川地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するに当たり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、資料等の提供にご協力いただいた関係機関及び関係各位に対し、深く感謝の意を表する次第です。

平成11年3月

国土庁土地局長

生田 長 人

総目次

(1) 収集資料の概要	1
(2) 利水現況図の概要	3
(3) 豊川水系流域の概要	9
(4) 豊川用水事業の概要	49
(5) 資料編	59
I 降水量資料	63
II 水位・流量資料	81
III 地下水位資料	89
IV 水質資料	105
V 取水口・排水口資料	117
VI 主要井戸資料	135
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	143
VIII 工業用水使用状況資料	151
IX ダム資料	155
X I 溜池資料	159
X II 下水道資料	169
X IV 漁業権資料	181

注) 資料編以下の項目の左端のローマ数字は、「(1) 収集資料の概要」中の調査項目のものと対応している。

(1) 収集資料の概要

本調査書に収集した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集した。

I) 降水量資料

降水量観測所は、気象庁、中部地方建設局、県、水資源開発公団の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水量観測所降水量年表に整理し取りまとめた。

II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、中部地方建設局、県、水資源開発公団の資料を基に水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位・流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所流況表に整理し取りまとめた。

III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、中部地方建設局、県の資料を基に、地下水位観測井戸総括表、一覧表等に整理し取りまとめた。

なお、上記地下水位観測井戸のうち、5年以上の観測資料があるものについて、地下水位観測記録年表に整理し取りまとめた。

IV) 水質資料

水質調査地点は、中部地方建設局、県、水資源開発公団の資料を基に、水質調査地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

また、最近5年間の調査記録を水質分析資料に整理し取りまとめた。

V) 取水口・排水口資料

農業用取水口は、かんがい面積10haまたは常時取水量 $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のもの（常時取水量が不明のものについては最大取水量 $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のもの）について、県、水資源開発公団の資料を基にかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口、工業用取水口は、県、水資源開発公団の資料を基に、水道用取水口総括表、一覧表、工業用取水口総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

農業用排水口は、かんがい面積10haまたは常時排水量（計画排水量） $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のものについて、県、水資源開発公団の資料を基にかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

VI) 主要井戸資料

主要井戸は、県の資料を基に水道用井戸、多目的井戸の用途別に分類・整理し、用途別、市町村別の総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

その他の井戸については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表には取りまとめていない。

VII) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法に基づく各種の水道は、県の資料を基に上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し、取りまとめた。

VIII) 工業用水使用状況資料

工業用水使用状況は、県の資料を基に、工業用水使用状況一覧表に整理し取りまとめた。

IX) ダム資料

ダムは堰堤部の高さ15m以上のものについて、水資源開発公団、（財）日本ダム協会資料を基に、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

X) 水力発電所資料

水力発電所については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表には取りまとめていない。

XI) 溜池資料

溜池は、有効貯水量10,000m³以上のものについて、県の資料を基に、溜池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XII) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について、県の資料を基に、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

XIII) 河道横断施設資料

河川横断の堰・門は、調査地域内のV) IX) 及びXI) に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする河川横断施設については、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表には取りまとめていない

XIV) 漁業権資料

県の資料を基に、漁業法に基づく漁業権一覧表に整理し取りまとめた。

(2) 利水現況図の概要

1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係機関の協力の下に作成した資料図（収集した資料を整理した図面）を基に編集図化した。この地図には水利用の現況を総括的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設及び保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1の四六判2面からなっている。

2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷りで、次の事項を表示した。

(1) 河川、湖沼

(2) 用排水路等

(3) 取水・排水施設

ダム、樋門・樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰

(4) 井戸

深井戸、浅井戸

(5) 利水関連施設

浄水場、下水処理場、水力発電所

(6) 受益地区等

用水・水道・下水道受益地区

(7) 治山治水関連施設及びその区域等

水門、保安林

(8) 土地利用

水田

(9) 観測施設及び観測定点

(10) 水系流域界

(11) 行政界

県界、郡市界、市町村界

3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

(1) 河川、湖沼

河川法の適用される一級河川を表示し、準用河川、普通河川はその他の河川で表示した。

湖沼・貯水池、溜池は5万分の1地形図により実形を表示した。

(2) 用水路及び水管

農業用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の水路及び水管については目的別に色分けて表示した。農業用水路は幹線を表示した。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

(3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けて表示し該当河川の略号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量50万 m^3 以上のものについては貯水量を付記した。また取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時取・排水量が $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のものを表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋堰は200m以上を実長で示した。

樋門・樋管、ポンプ場、自然取水・排水は、取水・排水量により3段階（ $3\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、 $3\text{m}^3/\text{sec}\sim 1\text{m}^3/\text{sec}$ 、 $1\text{m}^3/\text{sec}$ 未満）に分けて表示した。

(4) 井戸

目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記した。

(5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路をつなぐようにした。下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水道をつなぐようにした。

(6) 受益地区等

上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けて表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区（認可区域）を示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

(7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のものとその他のものを分けて表示した。また、目的区分として水源かん養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

(8) 土地利用

水田は5万分の1地形図の植生現況により表示した。

(9) 観測施設及び観測地点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが常時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね15km²を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により3段階に分けて表示した。

600km²以上、600km²～200km²、200km²～15km²

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界及びその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転移して表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青

(2) 調査対照番号

次のものには、調査書と対照できる番号を付した。

①取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付することを原則とした。

(イ) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋渠

水系名アルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。

(例) 豊川 T

②井戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別なく、目的別、市町村別に一連とした。

③上水道・簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕、簡易水道は()、専用水道は〔専〕と書いた。対照番号は、上水道、簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

④観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を()内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省	(建)	市町村	(市)(町)(村)
気象庁	(気)	水資源開発公団	(水資)
〇〇県	(県)		

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

- ① 県名、郡市名、市町村名
- ② 一級河川名、その他の主な河川名
- ③ 主な用水路名
- ④ 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の5万分の1地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は5万分の1地形図より図化した。

図はおおむね平成10年3月の状態を表した。

(3) 豊川水系流域の概要

建設省中部地方建設局豊橋工事事務所

豊川水系流域の概要 目次

1. 流域の概要	12
2. 河川名称の由来	13
3. 歴史から見た豊川	14
4. 流域の特性	18
(1) 地形	18
(2) 地質	18
(3) 気候	19
(4) 降水量	19
(5) 生物・植生	22
5. 流域の社会状況	23
(1) 上流域	23
(2) 中流域	26
(3) 下流域	30
6. 洪水記録	33
(1) 洪水年表	33
(2) 主な洪水の概況	35
(3) 河道変遷図	41
7. 治水	42
(1) 豊川改修の改革	42
(2) 河川改修計画諸元	45
(3) 当面する河川改修	46
(4) 豊川霞堤の歴史等	48

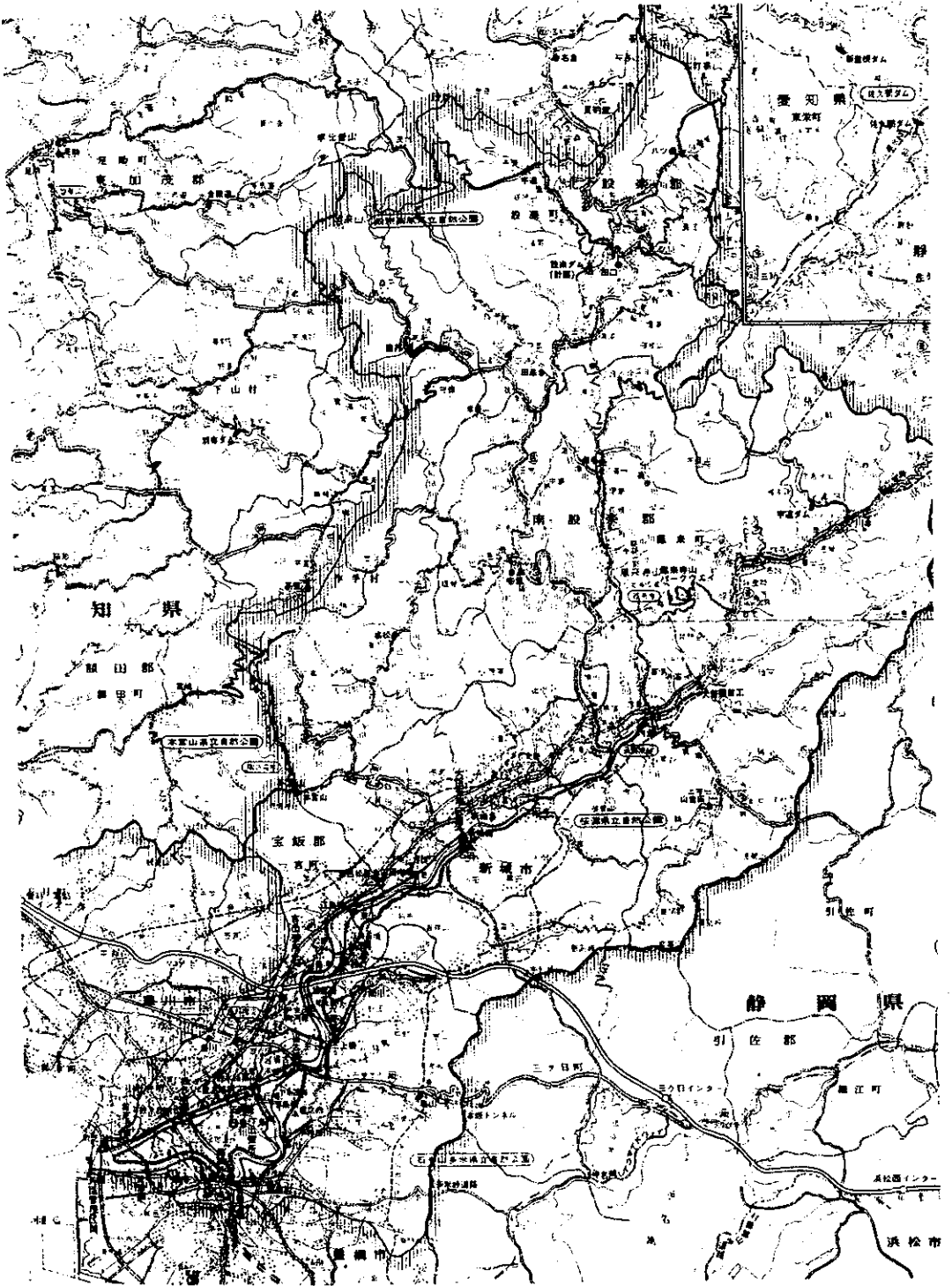


図-1 豊川流域図

1. 流域の概要

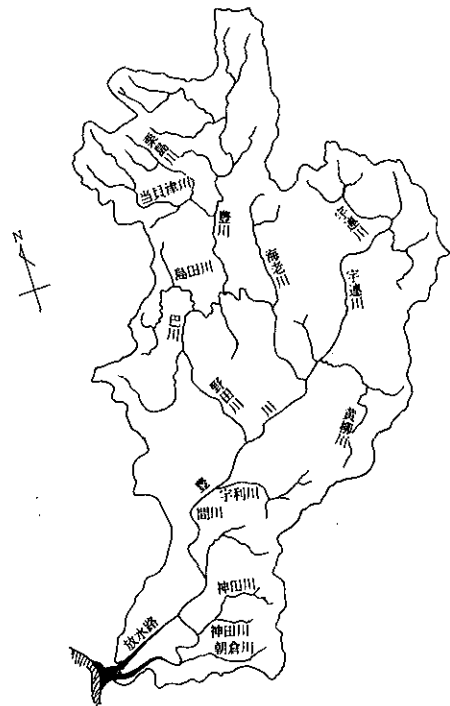
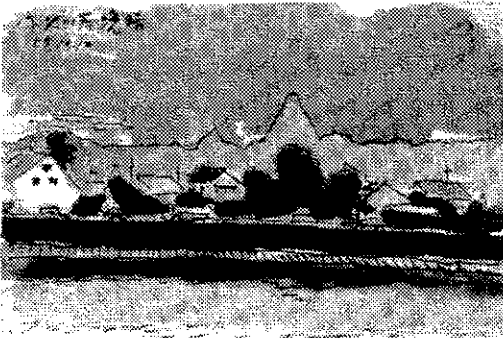
豊川は、その源を愛知県北設楽郡設楽町の段戸山（標高 1,152m）に発し、当貝津川、巴川、海老川を合流しながら南設楽郡鳳来町長篠地先で宇連川を合流する。東三河の平野部に出て、野田川、宇利川、間川、神田川、朝倉川等を合流しながら大きく蛇行し、豊川市行明において、放水路を文脈し、三河湾に注いでいる。

上流部は、大部分が良好な森林におおわれ、年平均降水量としては、上流域で2,000mm～2,500mm、下流域で1,500～2,000mmであり、良好な原木の山地であるとともに、豊かな水資源の供給源となっている。

流域は愛知県の東部に位置し、豊橋市、豊川市、新城市、宝飯郡、南設楽郡、及び北設楽郡の3市3郡にまたがり、幹川流路延長77km、領域面積724km²の愛知県下有数の重要な一級河川である。

一方堤防は豊嶋より下流で形をなしているが、4カ所に霞堤があり洪水時には浸水し遊水効果を発揮している一方、土地の高度利用の妨げとなっている。また、豊川水系は東三河地域の中心部にあたり、なかでも愛知県下第二位の都市である豊橋市及び豊川市は臨海部とともに内陸工業地化、住宅地化が進み、地域開発の進展とともに、東三河地方に於ける産業交通の中心地として経済、文化の基盤をなしている。

豊川水系構成図



流域要素一覧表

河川名		豊川全体	当貝津川	巴川	海老川	宇連川
流域面積	km ²	724.0	52.7	88.3	34.1	180.3
幹川流路延長	km	77.0	16.4	27.2	12.0	24.6
総流路延長	km	228.0	—	—	—	—
山地面積	km ²	625.0	52.1	87.5	33.9	178.1
流域平均幅	km	9.4	3.2	3.2	2.8	7.3
形状係数		0.122	0.196	0.119	0.237	0.298
山地率	%	86.3	98.9	99.1	99.4	98.8
平均勾配		1/65	1/20	1/45	1/15	1/30

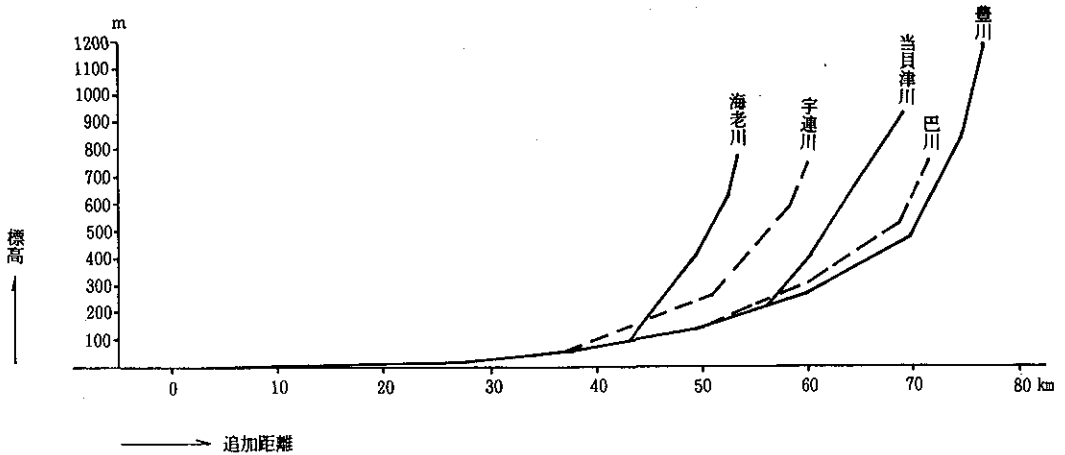


図-2 豊川縦断面図

2. 河川名称の由来

河川名称の由来については2つの説がある。

①・・・『本宮山野ホの国の川

(穂)

ホ川→ホウ川→トヨ川となりました。』

(宝) (豊) (豊)

②・・・『山の方にお金持ちの人がたくさんいましたので、

ゆたかな川→とよ川となりました。』

(豊) (豊)

3. 歴史から見た豊川

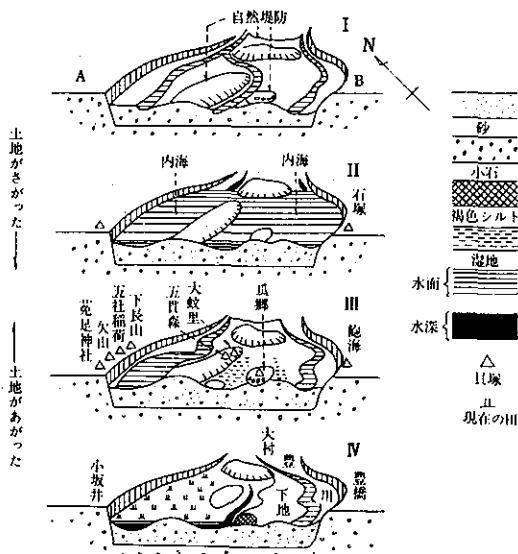
紀元前4千年ごろの縄文式時代前期における豊川下流部は、左岸に小坂井台地、右岸に牛川・豊橋段丘の洪積層にはさまれた入海となっていたと思われる。(図-3参照)。この入海は、ところどころに州(自然堤防)があり、しかも遠浅で漁獲に適したところであった。これは現在発見されている遺跡からみて判断できる。これらの遺跡は現在内陸にあり当時海岸線と思われる洪積層台地縁に点在していて、そこからアサリなど当時この入海に生息していた貝類や魚骨などが発見されている。

縄文式時代の後期から弥生式時代(紀元前300~後300年)にかけては、入海内の州がだんだん発達して湿地帯となり、この沖積層地帯にも縄文式後期・弥生式遺跡が発見されており、これらの遺跡からシジミを主とする淡水産の貝類が発見されており、豊川による三角州がだんだんに発達していったことがわかる。

中でも低湿地遺跡として有名な瓜郷遺跡は豊川平野の下流部にあり、幾多の流路変せんにおびやかされたのであるが、これら沖積層地帯にある遺跡は自然堤防上にあり、その部分が流路になることがあり、その部分が流路になることはまれであって、瓜郷遺跡のように弥生式時代全期を過ごすことができたのであろう。

図-4は「愛知県東三河地区地盤図」のうち、豊川地域下流を示したものであるが、これからみても豊川平野が形成されるまでの経過がわかり、豊川の流路が幾筋にも変せんし、低地内の湿地箇所も入海の名残りであり、また旧河道でもあると考えられる。(図-5)

奈良時代(710~784年)の豊川下流部は、ところどころに大きな川中島があり、そこには弥生時代より人類が住んでいたと思われるが、現在の国鉄東海道線より下流は潮の干満によってところどころ砂州が顔を出すと広大な入江となっていたのであろう。これは当時この地方を通過する街道は交通困難で長い志香須賀の渡しがあったことから判断できる。志香須賀というのは、豊川の流れの末の豊橋と坂井の間にひろがっていた「玉藻ゆらぐ海」のことで、東より上る旅にも京より下る歩みもここ志香須賀にいたれば、船で越さねばならぬ一里の長い渡しがあった。



- I ABの中で流れにそって小石や土がたまると自然堤防ができ、流れにけずられて谷の孫もできる。瓜郷にも褐色シルトがたまると。
- II 土地がさがって海がはいった。この海の貝をとって石器時代の人たちが住んでいた。縄文式前期の石塚貝塚がつくれた。
- III また土地があがって海が退いた。瓜郷の西がわ、孫の谷の出口には砂州ができてその内がわの湿地にはま水が多くなる。このようになった時に瓜郷にはじめて人が住んだ。
- IV その後豊川の土砂は瓜郷と下地とを自然堤防でつなぎ、西がわの湿地も埋まって田になり、今の江川が流れる。小坂井のがわの海も埋まって現在広い水田が広がっている。

図-3 豊川下流平野の成立「大昔の生活」より

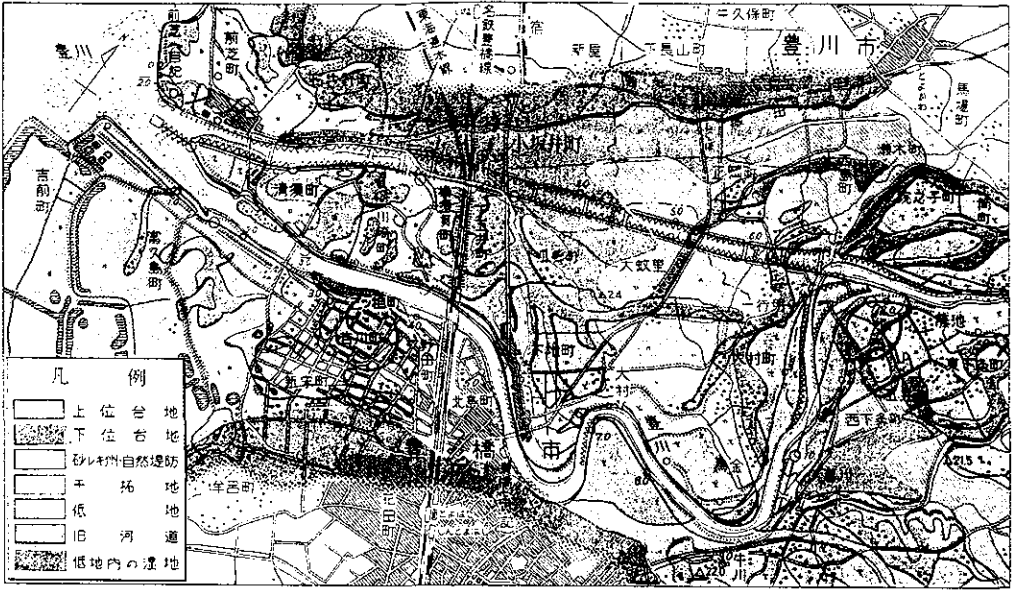


図-4 愛知県東三河地区地質図

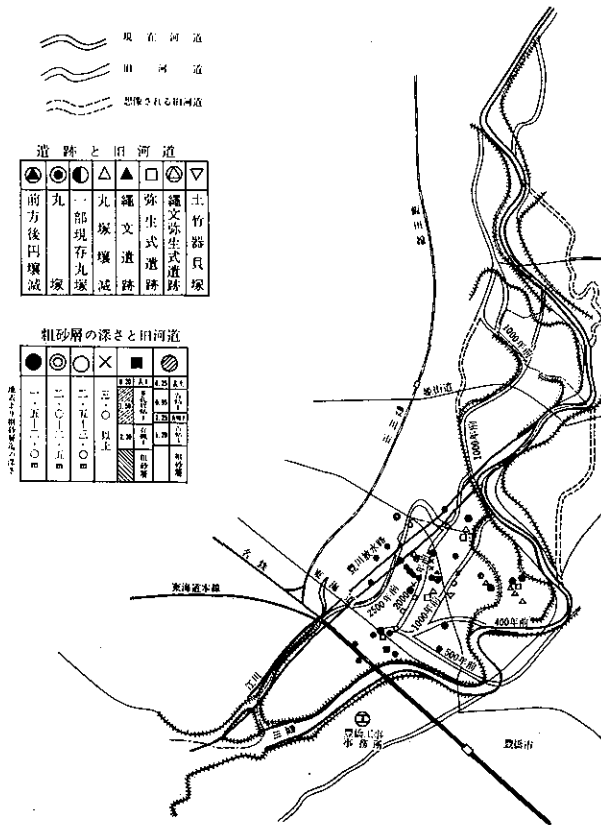


図-5 豊川流域変遷図

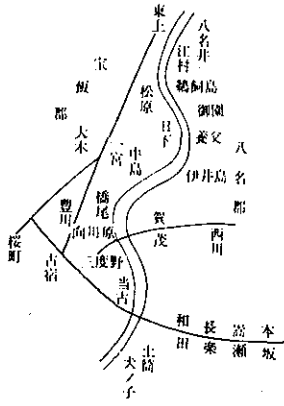
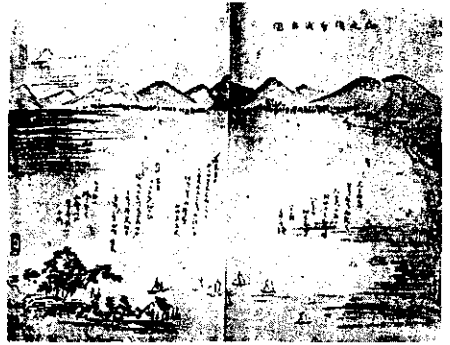


図-6 平岩七之助親吉
謹撰の地図

今から380年前の天正13年(1585年)の平岩七之助親吉謹撰の地図(愛知大学所蔵)によれば、八名井・江村・鶴飼島・御園・養父・伊井島(井島)・賀茂・土筒・犬ノ子は豊川の東で、東上・松原・日下(日下部)・中島・橋尾・向河原・三度野(三上)・当古は豊川の西になっている。(図-6)



三河名所図絵より 志香須賀の渡し

また、今から約300年前の寛文8年(1668年)の地図には、今賀茂町の地になっている「ちんの河原」の東に、豊川の古川があって新川が西を流れて、ちんの河原も井島も島になっている。このちんの河原は、もと豊川の西にあって、日下部村の地つづきであったが、新川ができて川の東になって賀茂の地つづきとなったので、賀茂では賀茂のものだとい、日下部ではもともと日下部のものだから日下部のものだと、言い争いとなり、両村を領主検儀の上、自今以後入合に申し付けたのが、この地図である。(図-7)

元和8年(1622年)8月14日の大洪水で、井島村は2戸を残すのみでお宮まで流れているし、元禄4年(1691年)5月の洪水で加茂村と井島村との間に新川のできたことが、元禄5年(1692年)3月、牛久保村外18ヶ村庄屋の井溝のことで奉行所への訴訟文面にある。

また、同じ元禄5年3月25日に、去年5月の洪水にて川筋違いの新川ができ、井溝の取口に困り牛久保村外18ヶ所から加茂地内にかりせきを設置したく評定所へ一札指上願出たのに対し、翌元禄6年(1693年)7月6日19ヶ村と加茂村詳論裁許の条々による絵図によれば次のようである。(図-8参照)

図の中の草ヶ部加茂入合野は、ちんの河原で、新井溝は松原用水の前身で元禄4年に掘ったものである。

豊川の川筋は、このように洪水のあることに変わったものである。

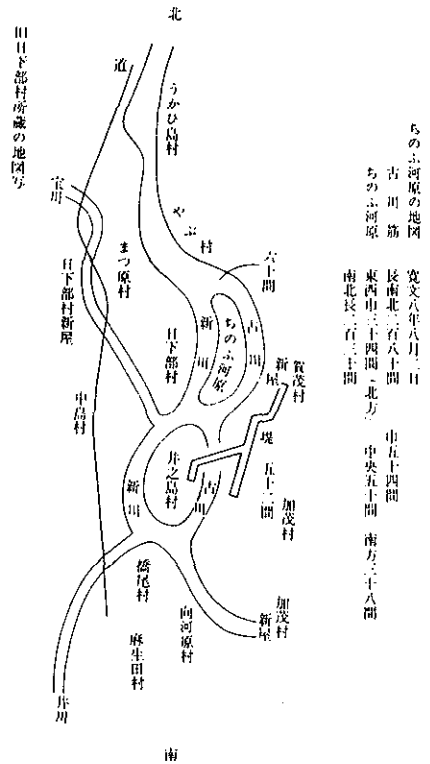


図-7 ちんの河原の地図

豊川筋の堤防も、昔は河岸においてつき切らず、2重・3重に人里田畑の内まで築堤し鎧堤（霞堤）と呼んで、鎧の形に相互に不連続になっており、洪水の時は比較的被害の少ない場所から入水せしめて水勢を緩和させた。橋尾村の下、向河原村との間にも90間の堤の切れがあって、入水せしめるようになっていたことが、向河原村古文書寛政3年（1791年）3月、向川原村より麻生田村谷川村への一札によって知られる。また寛政4年（1792年）の向川原村の一札において

三ヶ村立合堤切口橋尾村地内一ヶ所、当地内一ヶ所所有之候 橋尾村地内の切口者儘明置、当村地内斗尖度御普作致答云々

と麻生田村谷川村へ一札出されている。よって向川原村にも堤の切口があったことが知られる。そして鎧堤（霞堤）は、もとの大和村にも堀口の人家の北、松原境に近く東西にあったし、新屋から中島境を橋尾の北野神社の前を南まで、今の県道松原豊橋線の両端にもあり、そのほか数多くの鎧境（霞堤）があったが、大正年間までにそのほとんどが形を失った。

明治9年（1876年）県の黒川土木課長の設計によって、旧幕時代の（霞鎧）の大改修して、河岸に連続する堤防を築き始め18年（1885年）頃おおむねできあがったが、洪水のとき今までのように本流の水を緩和することができないので堤防の決壊がはなはだしく、そのため堤高を漸次高く広く現在の堤防となった。当時残っていた鎧堤（霞堤）は、下流より牛川・大村・下条・当古・三上・二葉・賀茂・江島・東上の9ヶ所であった。その後、昭和40年の豊川放水路の完成にあわせて、大村霞堤は昭和39年・40年度において締切を行い、40・41年には当古・三上・二葉の霞堤を締切っている。また、昭和63年に東上霞堤についても締切っている。

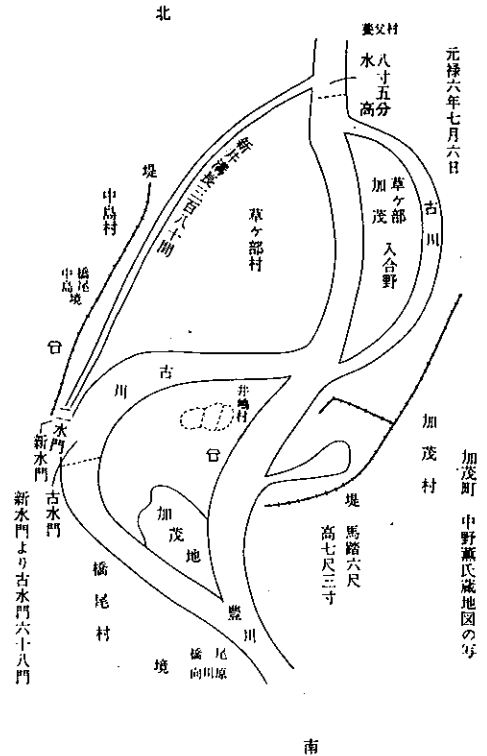


図-8 賀茂村詳論裁許による絵図

4. 流域の特性

(1) 地 形

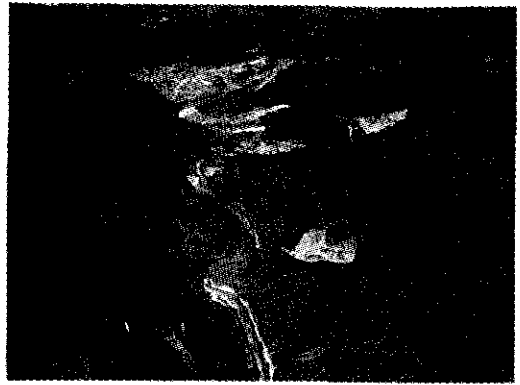
内帯山地は段戸山から本宮山にいたる標高600~700mの起伏の少ない地形で、三河高原と呼ばれている。この高原は幼年期山地の特色をそなえて、平坦地形で矢作川水系に連なっている。外帯山地である弓張山脈は、北部で標高600m南部で400mで、内帯山地よりもやや低いものとなっている。

設楽火山郡は領家変成帯の上の堆積した地層を貫いて、火山活動が起きた際の火山噴出物で生成されたものであるが、浸食作用を受けにくい、比較的固い火山岩で構成された部分のみが突き出して不規則な奇形山群をなしている。

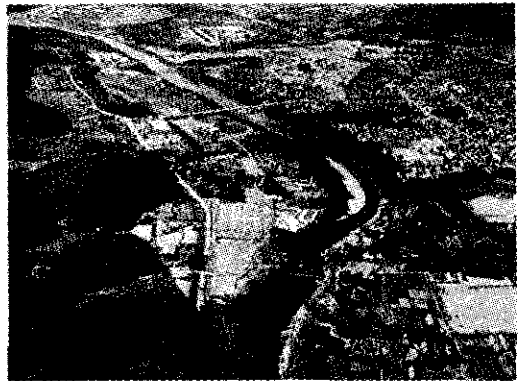
下流の豊川平野は、東西両山地の間の三角形の基盤に形成された三角州扇状地の平地であり、山地の麓には、低い小坂井台地と豊川左岸段丘がある。

(2) 地 質

豊川流域は、中央構造線が東西に走り、さらに設楽山地の東側には、設楽火山群があるため地質が複雑化している。これらを地質区分すれば、中央構造線を境に内帯の片麻岩系（領家変成岩類）と、外帯の結晶片岩系（三波川変成岩類）がある。また内帯には、花崗岩類が貫入し外帯に成層した秩父系（下部秩父古生層、上中部秩父古生層）とそれに帯状貫した火成岩（基性岩類）があり、それらは外帯の三波川変成岩類に続いて南側に位置する。そして新生代地質の第三紀系は内帯の東側に、また第四紀系は両帯にそれぞれ豊川の下流に発達している。



上流域（鳳来町布里付近）



中流域（新城市・桜淵公園付近）



下流域（豊橋市・吉田大橋付近）

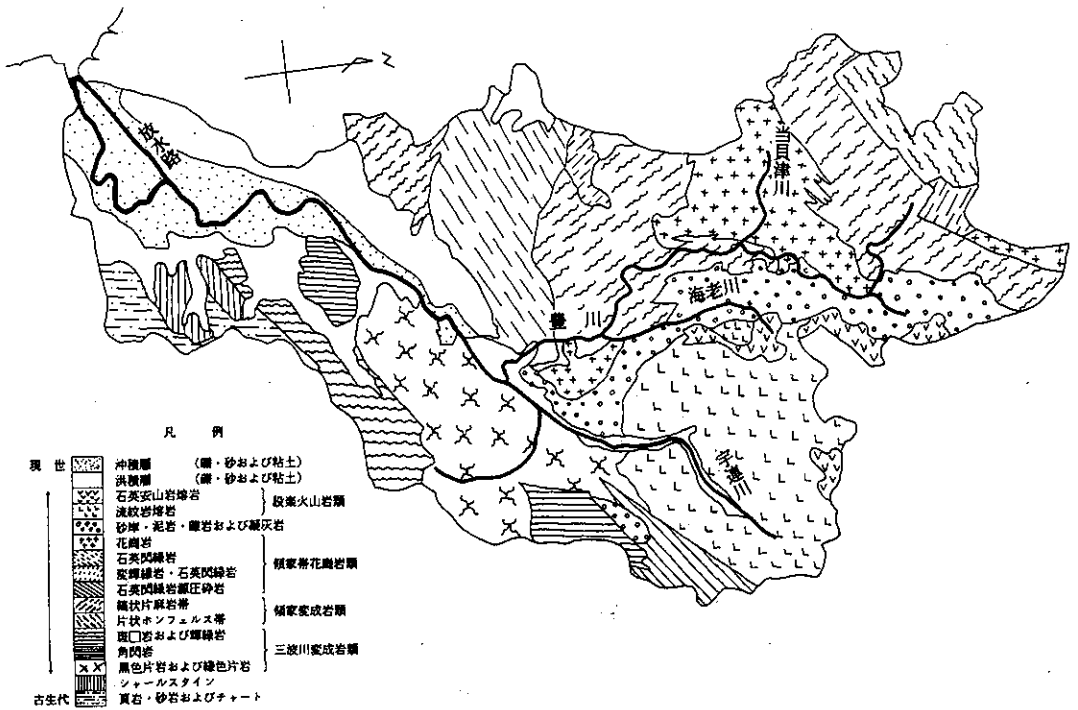


図-9 豊川流域地質図

(3) 気候

気候は全般的に四季を通じて温和であるが、標高により南部と北部ではいちじるしい差がある。渥美半島につらなる南部豊川平野では、遠州灘を流れる黒潮の影響を受け気候は温暖であるが、北部山間地方ではやや内陸性を帯冬の冷え込みはきびしい。

また年平均気温図をみてもわかるように、等温線は豊川に沿って北上している。

山地と平地とでは標高差により平均3℃から4℃の差があり、年平均気温は、平地部で15℃～16℃山間地帯では12℃～14℃である。

(4) 降水量

地域の降水量は年平均降水量分布図にみられるように、本宮山から北東に行くにつれて多くなり、天竜川流域の多雨地帯に続いている。年平均降水量は田口、豊邦、布里の設楽山間部で2,500mmを越え三河地方の最多雨地帯となっている。平地では豊川、豊橋で1,600mm程度の小雨地となっている。これは夏季温暖な南東季節風が遠州灘から北西に吹き、弓張山地にあたって上昇冷却され、一度豊川洪積地に降り再び山地に沿って上昇し断熱膨脹を起こす、一方本宮山から段戸山にかけては冷氣団に囲まれており、ここに小規模な連続線が形成され、この温暖前線により降雨がもたらされるためである。

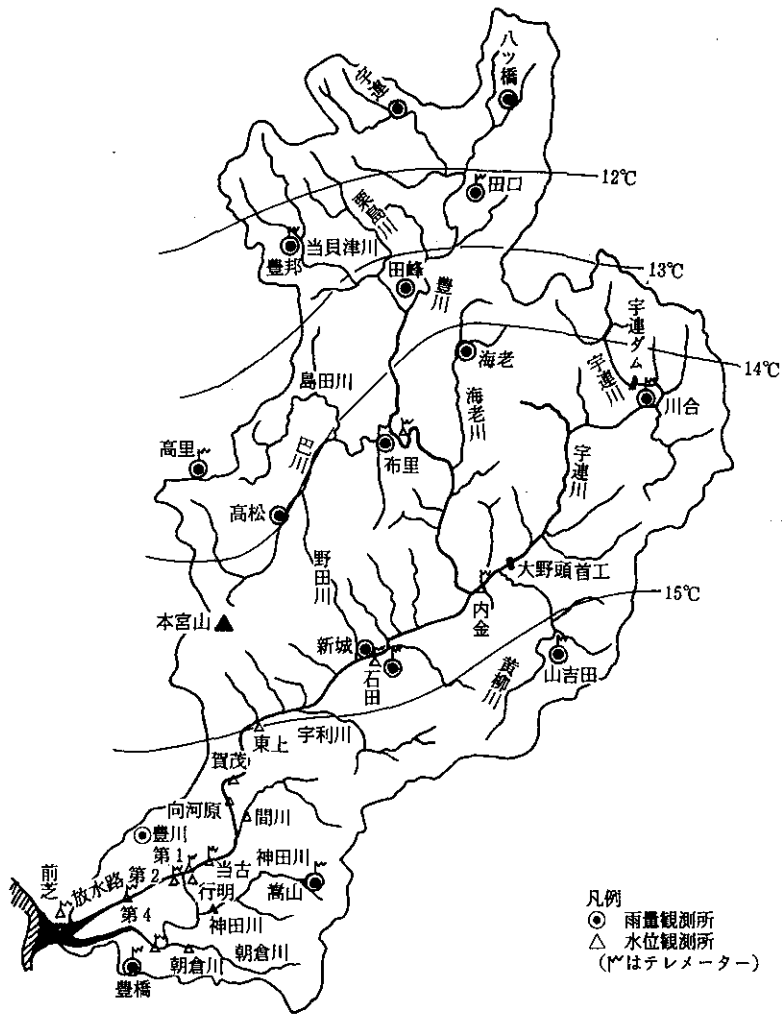


図-10 年平均気温図 (S52~61)

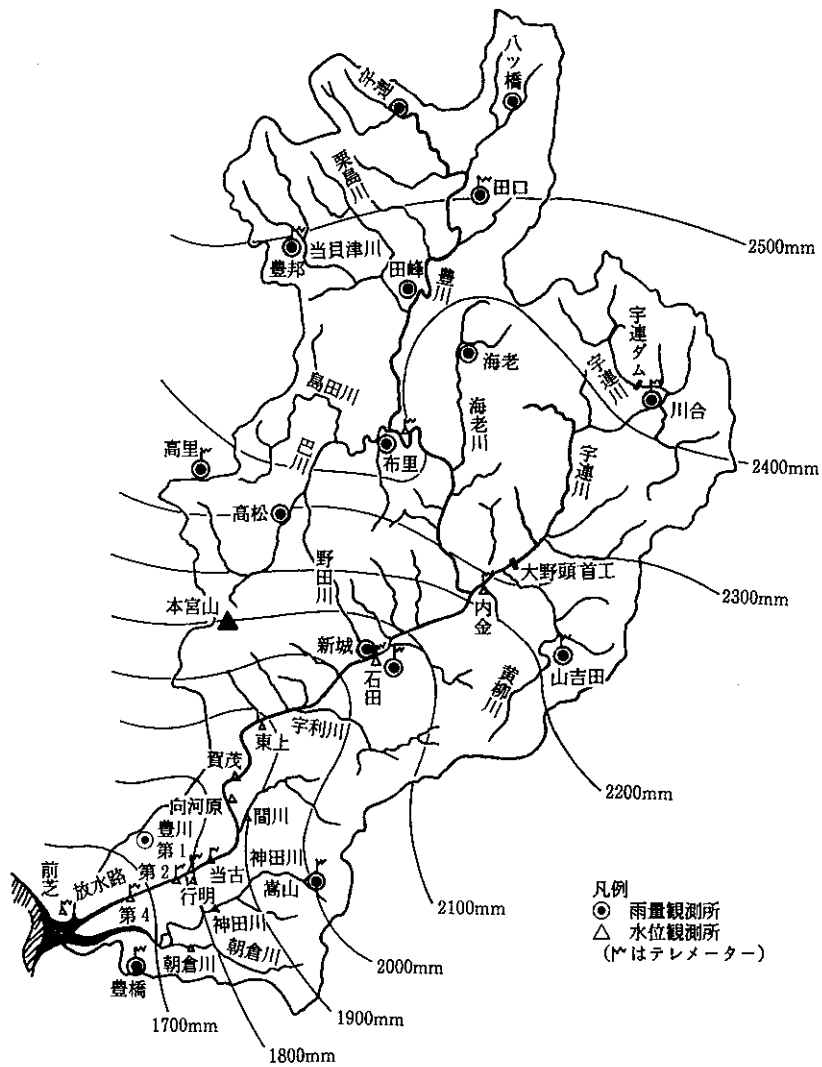


図-11 年平均降水量分布図 (S52~61)

(5) 生物・植生

豊川流域の植物に活動する日数は180~220日間の範囲で植物の植生に適し、樹木の繁茂する状態は良好で、とくに段戸山一帯の花崗岩地質は他の同種類の花崗岩に比し樹木の成長が非常に良く、スギ、ヒノキの美林が随所にみられる。北部、中部はスギ、ヒノキを主とした人工林であり全般に生育は良好である。南部はクロマツ、アカマツの天然林が多く、これらの松の点在する広葉樹天然林は、この地方の自然植生の代表的林相となっている。広葉樹は全般にわたって分布しているが、高地にはブナ、ミズナラの天然林が小面積であるが分布しており、段戸裏谷、面ノ木峠、茶臼山山頂などに原生林の美しい姿を見ることができる。

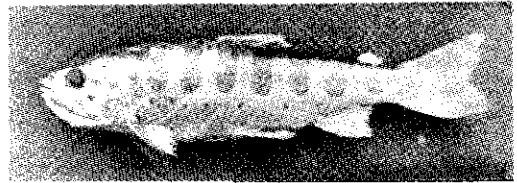
豊川に生息する魚類には、アマゴ、アユ、カジカ、ネコギギ、アカザ、ウグイ等があり、特にネコギギについては豊川でただ一つ天然記念物魚に指定されている貴重種であり、新城より上流の本・支川に生息していることが知られており、昭和52年7月に天然記念物に指定された。

昆虫では東三河でも限られた場所にしか見られないものが何種類か生息しており、その主なものをあげると、鳳来寺付近のヒメハルゼミ、湿原地帯に見られるヒメヒカゲ、ヒメタイコウチ、ハッチョウトンボ、山間部ではオオムラサキ、ギフチョウ等がある。特にオオムラサキは国蝶に選定されている美しい蝶で、奥三河の作手、鳳来寺、湯谷、段戸などで観察することができる。また生きた化石と言われるムカシトンボも段戸付近でその姿を見ることができる。

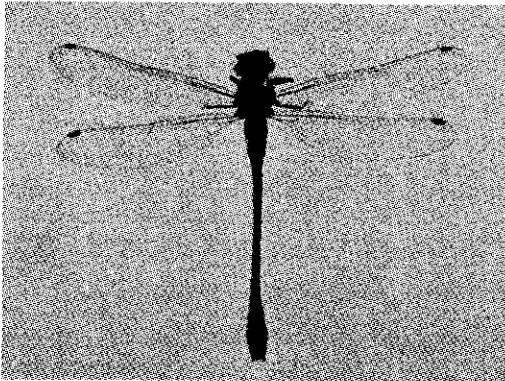
流域の珍しい生物としてはサンショウウオがあり、特に段戸付近の暖流に消息するものとしてはハコネサンショウウオとヒダサンショウウオの2種類がある。



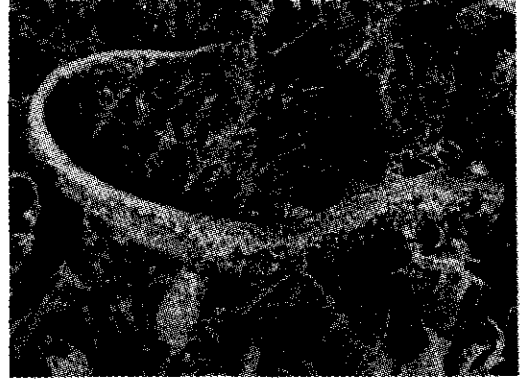
ネコギギ



アマゴ



ムカシトンボ



ハコネサンショウウオ

5. 流域の社会状況

(1) 上流域（設楽町、鳳来町、作手村）

	市 町 村	人 口
上 流 域	設 楽 町	5,768
	鳳 来 町	15,026
	作 手 町	3,469
<小計>		<24,263>

H10年1月31日現在

1) 農林業

農林業上流域の耕地は狭く、昔から自給するだけの土地柄であり、農耕は主に人力及び畜力をを用いて早朝から夕暮れ時まで働いて農繁期は一家総出で農耕作業を行ってきた。また農閑期は薪・木炭の生産、木材のきりだし作業等を行い一家の生計をたててきた。現在は農耕器具の機械化が進み、昔は重作業だった稲等の植え付け及び取り入れ作業も3～4日で終わるようになってきた。また大正・昭和初期は養蚕が盛んに行われてきたが、現在ではその姿はほとんど見られない。

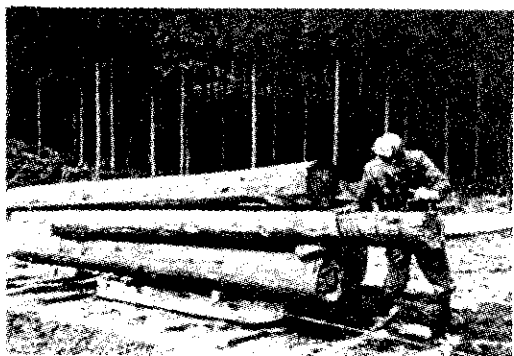
また上流域は、総面積の90%が山林があり、製材工場による建築用木材製品の加工が昔から行われてきた。

加工機械のなかった時代には、木挽きというまえびき鋸を使い、大木は山の作業上で大割りに加工して里まで引き出していた。主に柱・板類の製品加工が多く行われていたが、現在では木材加工機会が導入され、生産性の向上が図られている。

終戦後は、戦災の復興が急速に進み、製材加工品の需要が増大し、製材工業の隆盛をきわめた。

現在では外材の輸入量が増大し、また山林従事者数も減少したため、素材のきりだしも容易でなく加工材の生産も減少している。

以前には農具・山林用具の製造・加工・修理を行う鍛冶屋があったが、機械工業のめざましい発達により動力を用いた加工機械が発達し、現在ではその姿は見られない。



そりひき風景



まえびきのいろいろ

2) 商業

鉄道の開通以前は三河平野から山間部をへて遠江、信濃、美濃の各方面に通ずるいくつかの道があったが、三河側からはそれらの道を伊那街道、飯田街道、秋葉街道などと、それぞれ街道の終点の地名を用いて呼んでいた。これらの中間地点には旅籠、馬宿があり、塩をはじめとした商品流通の道として、古くから人と物の流通が盛んであった。

現在では奥三河の観光開発に力が入れられ、湯谷温泉等の観光地が開発され、豊川の景観と静かな渓谷をキャッチフレーズとして観光客の誘致につとめている。

個人商店は衣料・調味料・菓子・雑貨を取り扱う小数が見受けられる。

3) 名所、旧跡

◎北設山岳岩古谷公園

堤石隧道の左から山道を登ると、大小幾百の巖石、すなわち石英安山岩、安山岩、凝灰岩が起伏していくつかの巨大な洞窟をなし、地獄穴とか、こうもり穴などの名のついた穴の前を通って登る。しばらく行くと男滝、女滝と呼ばれる滝の跡がある。絶壁にイワシャジン、細葉キヌタキソウ、ヤマウツボなどを見る。

滝の前に不動明王を祀った堂があり、珍しくカゴノキが一本立っている。だんだん進めば絶壁の前につり橋がかかっている、おおを猿渡りと呼ぶ。ここから道が分かれ、左に行けば昔の井戸の跡や岩古谷城跡に通ずる。岩古谷城は戦国の世の永禄5年(1562年)菅沼伊豆守満直の居城で、きた道を石にとれば巨大な巖の割れ目を通して山頂に通ずる。仰いでこの巖を見ればイワヒバ、ヒメイワカガミなどが見られる。また山頂付近にはヒメコマツ、アケボノツツジなどが多く下界とは大分趣が変わっている。昭和30年5月愛知県から名勝および天然記念物として指定された。



岩古谷公園

◎鳳来寺山

最高峰を瑠璃山といい、海拔約 690m、第三紀時代に海底から噴出した流紋岩の塊状火山で、表面は海水のために急に冷えた真珠岩と、その内部に松脂岩ができ、その後他殻の変動によって陸地となり、風化水蝕によって流紋岩の一部は表面に現れ、今見るような山形になった。

山の形は急峻峭拔で、奇岩がそびえ、数10mの絶壁をなしていて遠くより望めば截頭円錐形である。鳳来寺は 702年に利修仙人が創設した真言宗五智密教の本山であり、本尊には薬師如来がある。本堂より上奥の院に至れば岩上の展望が開けて、東三河から渥美半島の海上が一望できる。

山中の谷間には、しだの種類に富み、岸壁にはイワヒバ、ラン、コケシノブの類が見られ、鳥類の棲息も多くそのなかでも佛法僧は有名である。昭和6年(1931年)7月文部省から名勝および天然記念物として指定された。



鳳来寺山

◎阿寺の七滝

阿寺から巢山へ行く道から、北方阿寺川の上流に深山幽谷の懸崖を落下する瀑布がある。滝は七段となって落下し天下の奇観である。下から第1の滝は9.3m、第2の滝は13m、第3の滝は7.5m、第4の滝は25.5m、第5の滝は2m、第6の滝は4m、第7の滝は高さ2mである。落ちる水勢のため滝壺は深く掘られて深淵となっている。淵にそって上れば西岩の絶壁は第3紀の丹礫岩でその上にイワヒバやカヅラが巻ついて景色がよい。

昭和9年(1934年)文部省から名勝および天然記念物として指定された。



阿寺の七滝

◎花まつりのふるさと奥三河

東栄町、ここから奥が「花まつり」のふるさとである。

天竜川の西域にそって、遠江、信濃の国さかいに点在する村々、その20余の里でつきつぎと、花の咲くように催されていく「花まつり」。11月から翌1月にかけて訪れるまつりは、春を告げる季節の使者でもあろうか。

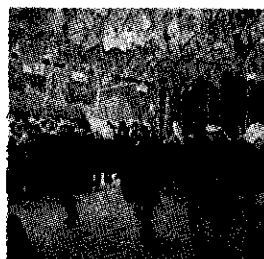
北設は古くから愛知の屋根と呼ばれてきた。いまなお自然が息づいており、民俗行事も豊かに保存されている。“鬼の子のいでつつ遊ぶ音聞こゆ、設楽の山の白雪のうえに”。しんしんと凍つく夜を徹して、かがり火のもとで繰りひろげられる花まつりは、いまま東栄町を中心にうけつがれているが、このまつり、山の信仰の呪術が、村の民俗と溶け合ってきた祖俗な農民信仰。その起源は奥三河に山岳宗教が栄えた平安、鎌倉のころ熊の修験者が伝えたものといわれている。“それ舞えテホエ”火とけむりの中に赤鬼が舞う。かざすまさかり、らんらんと光る眼。「そーれ舞え、テホへ」。凍てつく夜のしじまを破って、村人の声が山あいにごだます。鬼は狂い息をつき、やおら舞い始める。花まつりの舞台は、農家の庭や神社の境内である。舞庭舞台の四隅に柱を立て、中央に場釜をすえる。その上に切紙で飾った白蓋(天がい)を吊り、周囲の横木にはゼザチを貼る。ゼザチは、鳥やけものを切りぬいた紙飾り、神座には花太夫、宮人、笛役、太鼓役、「ピーヒョロピーヒョロ、それ舞えテホへ」と舞い続ける。



花まつりに登場する鬼たちの面



まつりのクライマックス赤鬼さまのお出ました



真剣な表情の四ツ舞

(2) 中流域(豊川市、新城市、一宮町)

	市 町 村	人 口
中 流 域	豊 川 町	114,416
	新 城 町	36,772
	一 宮 町	15,837
<小計>		<167,025>

H10年1月31日現在

1) 農 業

豊川中流域の農業は昭和の初期までは米麦、養蚕が主体であり、上流域と同じで農耕は人力・畜力が主体であり、農家では馬を飼育して同居生活を営んできた。

また養蚕に必要な資材も手作りで自給し、繭の流通販売は仲買人を通して行っていた。終戦直後には貧困な食量事情もあり、一時的ではあるが農家の収入は増加したようである。

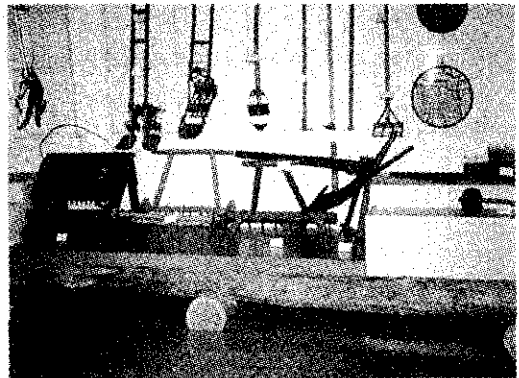
その後、機械工業の発達により農機具も機械化され、農作業は短期間で完了できる時代になったが、その反面出費も多く米の生産だけでは、現在の社会生活に対応することができないため、専業農家は兼業農家の1割にも満たない。専業農家は、温室、ビニールハウスを利用した野菜を主体とした農業を行っている。

※農村の惨状(一宮村村誌より)

大正15年以来下落の一とをたどってきた米価が昭和5年10月になって、一石当たり30円50銭から翌年1月には17円65銭と実に42%の大暴落となった。しかも不況のため、売り急ぐ多くの農家では、買い叩かれて庭先相場は、なおいっそう安くなり、悲惨な状態になった。「農作飢餓」と呼ばれた。



かいこの飼育風景



人力による農器具

2) 商業

豊川中流域は、三河平野から山間部への街道筋にあたり、宿場を中継地として、古くから人と物の流通が盛んに行われてきた。また豊川稻荷の門前町として旅館、飲食店、料理店、みやげ物屋などがあり、年間を通じて参拝客で賑わっている。特に、正月1ヶ月間は大勢の参拝客で終日賑わいを見せる。

新城市、豊川市は奥三河への中心都市としてその拠点として、JR新城駅、豊川駅周辺は昔から衣服、家具、食糧品を主体とした商店で栄えてきたが、戦後は各地域に消費者優先の大型店舗が進出し、輸送機器、電化製品、衣服、家具、食糧品の販売に互いに競走し地域の発展に努めている。

3) 工業

豊川中流域では、大正・昭和初期から、鍋、釜、味噌、醤油、酒類の生産が行われてきた。また家具類の製造販売も盛んに行われてきており、現在では時代に即応した生産体制、販売体制をとっている。

豊川市に昭和14年海軍工廠が建設され、それに伴って人口は激増、市域は急速に発展し、昭和18年3町1村が一体となり「豊川市」が誕生した。

市勢も伸展、人口は9万人を突破し隆々たるものがあつたが、昭和20年夏被爆のため一瞬にして廃墟と化し、つづいて終戦により人口も半減、市勢は一時的ながら極度に沈滞した。市の再建に努力を重ね旧軍施設の活用、産業開発、工場誘致に成果を上げ着実に伸展を続けてきた。

昭和44年東名高速道路全面開通により恵まれた立地条件を生かし、豊川インターチェンジに直結した流通基地の「まち」として流通施設団地が進出し、東三河の工業整備特別地域の中核都市として着々とその基盤を確立し、力強い躍進を続けてきた。

このため、地域都市計画により、用途地域の指定、住居専用地域の確立により世帯人口も急速に増加した。

工業生産は、鉄道車輛、オートバイ、電化製品、光学機械、OA機器、農機具の生産が盛んである。

新城市、一宮町においても東三河の工業整備特別地域として工場誘致に力を入れたため数多くの工場が進出し戦前の様相が一変し、世帯、人口も増加し、道路の整備、上下水道の整備、ごみ収集、し尿収集等市町村の環境の変化に見るべきものがある。

4) 名所、旧跡

◎芭蕉の句碑

新城の生んだ人物に太田白雪がいる。彼のもとへ松尾芭蕉が立ち寄ったことがある。そのときに芭蕉の詠んだ句が「京に飽き此からしや冬住居」という碑にある句で、句の内容もだが、この碑が建てられてかれこれ200年近くたったというから、随分古く、価値の高い文学碑といえる。

◎長篠の戦い

長篠の戦いは、織田、徳川の連合軍が武田勝頼を鉄砲隊で一日にして敗った戦いとしてあまりにも有名である。



芭蕉句碑



長篠古戦場跡

◎砥鹿神社

砥鹿神社。本宮山砥鹿神社が奥宮、三河国砥鹿神社を里宮と称号されている。鎌倉期からの国内神明帳が記す三河一の宮、地名由来で町名、駅名となっている。永い歴史を包み込む現社殿は樹齢300年から500年の総檜材造りで、荘厳な神のたたずまいをみせている。砥鹿神社の例祭が5月3日宵宮祭から5日の後鎮祭までの3日間は有名な流鏝馬神事を中心に各種の神事と賑やかな人出を彩る露店なども立ち並びこの地方の春まつりの最後を飾る盛大なまつりでしたまれている。



とが
砥鹿神社

◎豊川稲荷

今から 700余年前の開山で、日本三大稲荷の一つに数えられる。福德開運、商売繁昌の守護神として全国に数100万人の信者を有するといわれる。本殿は妻入り二重屋根三方向拝、梁長11間、本桁行22間の総檜造りの大建築である。



豊川稲荷

◎三明寺

大宝2年（702年）の草創で本尊の弁財天を祀っている。この弁財天は一名を“馬方弁天”ともいわれている。三重の塔は、他に類の少ない室町時代の建築で一層二層は和風、三層は唐風のもので国の重要文化財に指定されている。



三明寺、三重の塔

◎三河国分尼寺

国分寺跡と共に大正11年国の史蹟に指定され、昭和42年に発掘された（国分尼寺跡は未発掘）。規模は全国の尼寺の中でも大きく、当時の隆盛ぶりがうかがわれる。



三河国分尼寺

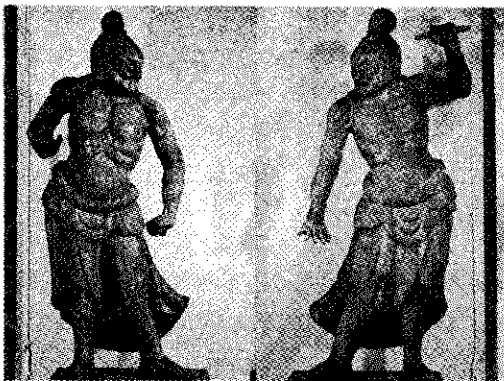
◎文殊菩薩

昭和56年6月6日、国の指定を受けた金剛力士の巨像（阿川376.5cm、吽形360.5cm）で、天衣を腕に巻きつけ、腹に太い縄状に帯を締める形と、腰をひねらず各上体を内側に開き“く”の字形を示す姿態は、寄木法完成期の造法がよく示され、平安時代末期の作と考えられる。

なお、境内には、文殊菩薩をまつる文殊堂があり知恵文殊としての名声高く、毎年3月25日の大祭には遠近の学童父兄で賑わっている。

◎若葉祭（うなこうじまつり）

東三河地方（豊川市牛久保町）の奇祭の一つでその昔、領主の牧野公が領民を愛し祭礼に祝酒をふるまい、その余興に農民が笹踊りをした。この祝酒に酔った農民が家路に向かう道すがら、うじ虫のようにごころごとく転って喜んだ姿を伝えている。この行列の中心になる、やんよう神が笹踊りのはやしにのってところかまわずねころがる。この様子から「うなこうじ祭」の名がつけられた。



金剛力士像



うなこうじまつり

(3) 下流域（豊橋市、小坂井町）

	市町村	人口
下流域	豊橋町	351,630
	小坂井町	21,067
<小計>		<372,697>

H10年1月31日現在

1) 農業

豊橋市、小坂井町ともども戦前、戦後の食糧事情の悪い時代は米、麦、甘薯、野菜、畜産主体の農業を行って来たが現在では、温暖な気候と東西大消費地への中間という立地条件に恵まれ、昭和43年豊川用水をはじめとするかんがい用水も完備され、近代的な農業地帯へと飛躍的に発展した。

そ菜園芸、野菜園芸、果樹、畜産等総合的な土地の有効利用計画を行うほか、先進農業技術の導入など、地域に対応した高生産性農業経営と安定した食料生産を目指している。

また、戦前に陸軍の演習地として使われていた高師原、二川の広大な土地が、戦後開放されて、戦地から復員した人々が入植し、入植者の努力により芋類、スイカ、大根、キャベツ、白菜などの生産量が増大した。

現在の農家は、そのほとんどが兼業農家としなりたっており、その数は農家全体の90%以上を占めている。専業農家は、果樹（メロン等）栽培、温室やビニールハウスによる果樹、野菜園芸を主体とした農業を営んでいる。

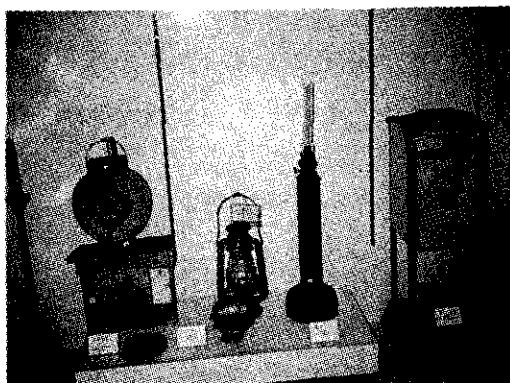
三河湾沿岸の海苔採取は、豊川河口一帯で戦前より行われており、戦後の養殖技術の進歩により、その生産は全国にも知られるものであったが、臨海工業地帯の発展に伴い、養殖規模は減少した。

2) 商業

豊川下流域の商業は、海産物を主体に昔から栄えており、元禄3年の頃吉田城主が小笠原佐渡守長重の時代に、魚町魚市場ができ、魚類の取り引きを独占していた。魚はおもに三河、遠江方面からのものが多かったが、篠島、佐久島、比間賀島、または遠く伊勢、志摩方面からも船積で輸送されていた。この市場からの海産物の流通範囲は東三河はもちろん尾州、信州までに及び、特に信州方面への搬出が盛んであった。

船町は三河地方における最大の湊（船付場）であり、三河湾、伊勢湾内の海上交通の拠点であった。また吉田城下は宿場町として旅籠屋65軒を数えるなど賑わいをみせた。

豊橋市は戦前は東三河の中心都市で駅前周辺に個人商店が軒を並べ衣料品、食糧品、雑貨店、製材店があったが、昭和40年代に入り人口増加により市街区域も拡大、至るところに大型量販店、郊外量販店が進出し、市民ニーズの変化、流通の合理化の傾向をいち早くキャッチし、東三河の中心都市として益々発展している。



昔の照明器具

3) 工業

元和4年吉田城主松平忠利の命により鍛冶職20軒程が扶助米を給せられ、領主の保護により繁栄した。製品は農具で特に鎌な吉田鎌として諸国に聞こえた。

豊橋市は戦前は軍都としてその名を全国に知られ、東三河の養蚕地帯の背景に製糸工業が発達し生糸の生産の盛んな町である。又、三河奥地よりの材木をいかんだに組んで豊川下流に流して、下地、船町地域は製材業が盛んに行われてきた。戦後豊橋港の開港、道路交通網の整備も着々と進み、昭和39年工業整備特別地域に指定され臨海部も工業用地の造成と企業進出が相次ぎ、めざましい発展をとげてきた。

豊橋港の開港と、旧軍用地の活用により造船業、製鉄業が開始されその生産は盛況でみるべきものがあつたが第二次オイルショック後は減産をせざるをえない状態となった。

鉄鋼業、電気、繊維、食品、木工品、家具等あらゆる工業の様相と発展は目を見はるものがある。

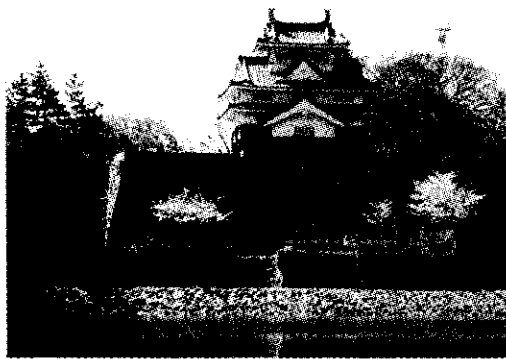
現在ではハイテク産業が盛んに行われるようになった。

小坂井町の工業は戦時中発展した軍需工場から戦後国の積極的な施策と町の工場誘致によって、軍需工場跡地を中心として繊維、食品、輸送機械、窯業の工場が進出し、今日の工業基盤となって発展してきた。

4) 名所、旧跡

◎吉田城跡

豊橋市今橋町にある吉田城は永正2年(1505年)牧野古白の創築で今橋城とよんだが後に、吉田城と改めた。城郭は本丸、二の丸、三の丸と外壕とが梯形状に組み合わせられた梯郭式で総面積112,000㎡もあり、豊川にのぞむ要害の地である。



吉田城

◎瓜郷遺跡

豊橋市瓜郷町、国道一号線が瓜郷で豊川放水路を横切るところを中心に、広大な弥生式低地遺跡のあることが、昭和22年(1947年)の江川改修工事に係わる出土品により明らかになった。

その後、数回東京や地元の学者によって発掘調査され場所によって出土品の性質を異にするが、一部には貝層もあり竪穴住居跡も多く発見された。

層位は三層に分かれていて、下層では櫛描き文や、特色ある円彩瓜形文縄文の壺や条痕文のかめなど弥生中期の土器に、小形扁平片刃磨石斧、石やじり、管王、弓筈状角器、また極めて特色のある様々の農耕具、弓、ざるなどの木器類が多く出土しており、また中層からは、後期の典型的な櫛描きの直線および波状文の壺や普通のはけめのかめが出土し、乳棒敲製石斧、石やじり、磨製石斧また鹿角製鋸、やじり、釣針、浮袋口などが出土した。最上層からは、いわゆるパレースタイルの華麗な円彩櫛描き文の壺や、無文の小形壺、高杯、台付かめなど末期的様相のものが出土しさらに最末期のもの、古墳時代の土師器も出土しこれら遺物は豊橋市公民館に陳列してある。



瓜郷遺跡

◎葦毛湿原

豊橋市岩崎町にあり、低層湿原としては全国的にもまれな湿原で、シラタマホシクサの大群生はミカワバイケイソウとともに葦毛湿原の代表的植物であり、湿性植物や食虫植物等約 250種が自生し、また昆虫も約200種類が生息し、いわゆる自然の宝庫である。

◎菟足神社

宝飯郡小坂井町にあり、延喜武内で、祭神は孝元天皇の裔葛城龍津彦命四世の孫で、雄略天皇の時、穂の国国造に任ぜられ御徳厚くその功があり、ここに祀られ家康も親しく参拝したこともあり、神領の寄進もあり、将軍、領主などの信仰が厚かった。



菟足神社

◎花が池（葵が池）

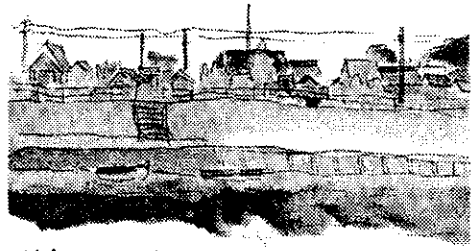
宝飯郡小坂井町伊奈にあり、享禄2年（1529年）松平清康は、吉田城を攻め伊奈の本多正忠はその時先頭に立って奮戦し、東門を撃ち破って入城し吉田城を収め、さらに田原城に向かわせたが、戸田氏が降伏したので直ちに伊奈城に凱旋した。正忠は酒肴を出して祝った時に城池、花が池の水葵に肴を盛った。清康は吉瑞として大いに喜び、正忠に懇請して徴号としてこれが徳川家の三葵の紋所の起源といわれている。

◎祭

鬼まつり豊橋市八町の神明社の大祭は、毎年2月14日、15日の春祭と10月10日の秋祭が行われ、2月14日は前夜祭でいろいろの行事があり、まず午前12時から岩戸の舞が琴、笛、太鼓の囃子で行われ、宇豆女命の優美な舞に始まり、青鬼に扮した手力男命の力強い所作事が行われる。終わって八角の儀調場で御供物を撒ぎ、町内を回り、縁の家へ御供物を配るのである。鬼祭は、神代の昔高天原に座します大神様のところへ暴ぶる神が現れて悪戯をされるので武神等がこの暴ぶる神と戦い、遂に和解して国内が平和に治まり、一同喜んで神楽の舞をしたという古事を田楽にしたもので、赤鬼は暴ぶる神を表し、天狗は武神を表し、古くから行われた尊い神事といい伝えられる。この鬼祭の神事は、平安朝から足利時代にかけて全国で行われた田楽の一種が古式の型を崩さずそのまま継続されてきたもので、歴史上、また芸術上価値の高いものであることが認められ、昭和29年3月文化財保護規則によって愛知県の無形文化財に指定された。



鬼まつり



洪水と土地の害

6. 洪水記録

(1) 豊川洪水年表

西暦	記	事
1406	応永13年8月5日	大風雨 この年の洪水8回
1415	応永22年6月13日	大風雨
1425	応永32年8月	大風雨 8月大暴風7回あり洪水7回
1427	応永34年9月5日	大風雨
1430	永享2年8月18日	大風雨
1439	永享11年	大風雨、豊川大洪水
1448	文安5年6月7月	大洪水、豊川の流路変わる この年飢饉となる
1466	文正元年8月18日	大洪水
1497	明応6年8月10日	大風雨、豊川洪水のため流路変わる
1498	明応7年6月25日	大地震、地震のため豊川の流路変わる
1498	明応7年8月25日	大地震、地震のため浜名湖切れ豊川の流路変わる
1508	永正5年5月8日	風雨、被害不明
1541	天文10年8月11日	風雨、被害不明
1546	天文15年7月	大風雨 5日および14日の大風雨で飢饉となる
1556	弘治2年8月26日	大風雨
1595	文禄4年8月	風雨
1604	慶長9年7月	暴風
1610	慶長15年	大雨、豊川の流路変わる
1622	元和8年8月14日	大洪水、井島村2戸を残すのみ
1630	寛永7年6月、7月	風雨、大洪水
1633	寛永10年	大雨、大洪水
1636	寛永13年	暴風雨、大洪水
1660	萬治3年7月8日	大風雨、7月8日から9月まで大風雨による洪水6回
1662	寛文2年	大洪水
1674	延宝2年	大洪水
1675	延宝3年	大雨、大飢饉となり1反に米1升5合となる
1680	延宝8年8月6日	大洪水
1680	延宝8年8月	暴風雨、6日及び14日の大風雨により大洪水
1681	天和元年7月	暴風、7月から8月までに出水6回
1685	貞享2年9月20日	大風雨、大洪水

西暦	記	事
1688	貞享5年7月22日	大風雨、大洪水
1691	元禄4年5月	橋尾堤防決壊し加茂村と井ノ島との間に新川ができる
1705	宝永2年6月27日	暴風雨
1706	宝永3年8月	大洪水、豊川の流れが変わる 今の千郷村大字豊島の一部を貫き、川南に向中村を生じた
1711	正徳元年7月	暴風雨、7月大風8月2度大風、前代未聞の大損害 所々人家の破損いづくせず、海辺は津浪上がり流死の人多し
1712	正徳2年8月	風雨、9月再度大風、人家の倒壊が多かった
1713	正徳3年7月、8月	7月7日大風雨洪水、8月12日大風雨洪水8月8日大風雨民家多く倒れて、稲作実らず
1714	正徳4年7月9日	7月9日大洪水、8月8日にも暴風雨、田畑の被害多く穀物の収穫、大幅減
1728	享保13年5月3日	大風雨
1759	宝暦9年6月21日	風雨、養父村(現一宮町金沢)の満目院にて床上2尺6寸に達する 7月12日も大水
1773	安永2年6月19日	大洪水、全国的なり
1792	寛政4年3月13日	大洪水、吉田藩の米の収穫大幅減 7月にも大洪水、堤防決壊し家屋流出する
1828	文政11年7月	大雨、松原堤防決壊して、松原の村々冠水
1836	天保7年8月13日	大風雨、古今まれなる暴風で損害大きく、全壊家屋1戸、半壊家屋多数
1849	喜永2年8月	大風雨、松原堤防決壊し村々冠水
1850	喜永3年7月22日	大風雨、松原堤防決壊、被害世帯60余り
1860	万延元年5月	暴風雨
1870	明治3年8月、9月	この年3度出水
1875	明治8年10月	豊川本川増水し松原の堤防、渡船下で決壊
1876	明治9年8月4日	豊川出水により橋尾地先の堤防決壊
1889	明治22年9月11日	台風、豊川増水し、橋尾他数か所で堤防決壊
1890	明治23年8月30日	洪水により家屋半壊10数戸
1892	明治25年9月4日	台風の暴風による被害多し、住宅の全倒218戸、半倒360戸、破損3989戸
1893	明治26年8月18日	台風、石田水位観測所で8.37mの出水
1898	明治31年9月6日	台風、石田水位観測所で8.82mの出水
1904	明治37年7月10日	台風、石田水位観測所で9.06mの過去最高水位を記録
1911	明治44年8月4日	台風、豊川市内で堤防決壊
1926	大正15年9月4日	台風により豊橋市内の小学校が倒壊し、死者10名、負傷者51名
1935	昭和10年8月29日	台風により石田地点の水位5.65mを記録、被害家屋数は1775戸におよび、被害額13億円
1937	昭和12年7月13日	出水により石田地点の水位6.50mを記録、家屋浸水は1319戸におよび、被害額9億6千万円
1944	昭和19年8月7日	台風により石田地点の水位6.95mを記録、家屋浸水は1760戸におよび、被害額10億7千万円
1953	昭和28年9月25日	台風13号による高潮波浪のため海岸沿岸の被害甚大
1959	昭和34年9月26日	台風15号(伊勢湾台風)による高潮で海岸沿岸の被害甚大 伊勢湾周辺を中心として日本台風史上最大の被害発生
1962	昭和37年7月2日	台風による出水、石田地点水位6.55mを記録
1965	昭和40年9月16日	台風による出水、石田地点水位6.83mを記録、豊島地先で堤防決壊
1968	昭和43年8月29日	台風による出水、石田地点水位7.24mに達し、支川杉川堤防が決壊
1969	昭和44年8月5日	台風による出水、石田地点水位8.12mに達し、計画高水位を突破、江島地先で堤防が決壊
1979	昭和54年10月19日	台風による出水、石田地点水位7.42mに達し、浸水面積は1259.4haにおよぶ
1982	昭和57年8月2日	台風9号くずれの低気圧による出水、石田地点水位6.02mを記録

(2) 主な洪水の概況

○昭和28年9月25日(台風13号)

9月16日トラック島の南東海上に発生した熱帯低気圧は18日には台風13号となった。この台風は22日まで北西にその後は北または北々東に進み、25日9時室戸岬の南およそ200kmの海上に達し、熊野灘を北々東に進んで17時すぎに志摩半島を横切り、伊勢湾をへて18時30分すぎ知多半島野間町付近に再上陸した。台風の本心は碧南市、岡崎市の南を通り、田口町の北部をへて長野県にはいり21時頃には諏訪湖方面に去った。

このため、愛知県は県下全体が暴風雨となり、とくに台風経路の近くや、南側の渥美湾沿岸、渥美半島では暴風雨と高潮による大災害を受けた。

被害を大きくした原因の多くは高潮であり、とくにこのころは満潮のときの潮位が高く、24日の朝夕と25日の朝の満潮もかなり高い大潮であり、25日夕刻には、このような大潮の満潮に台風による1mを越える異常潮位が重なったため、暴風による波浪とともに海岸堤防を決壊し大きな災害となった。

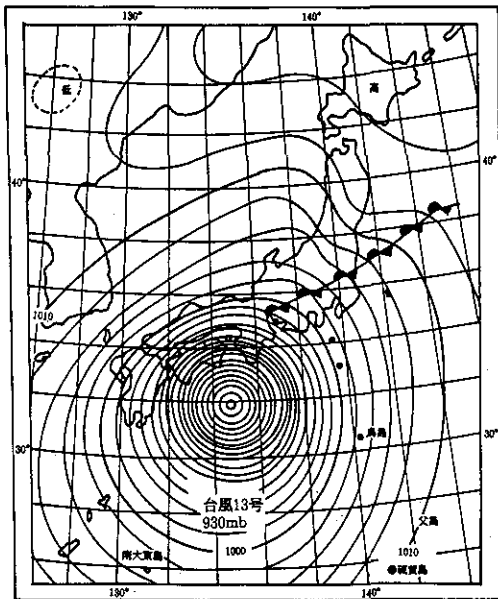


図-12 天気図
(昭和28年9月25日9時)

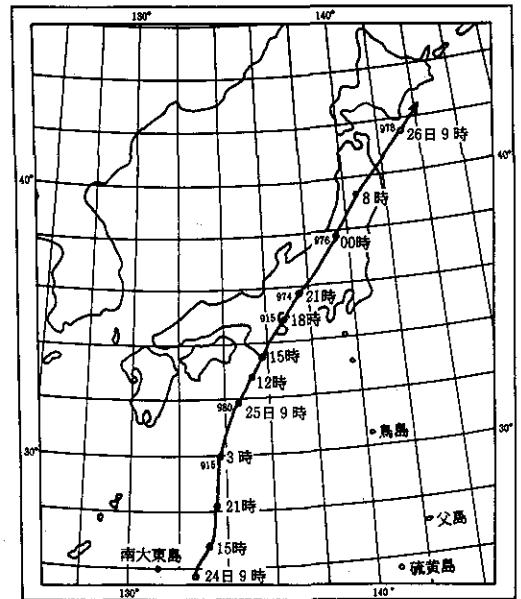
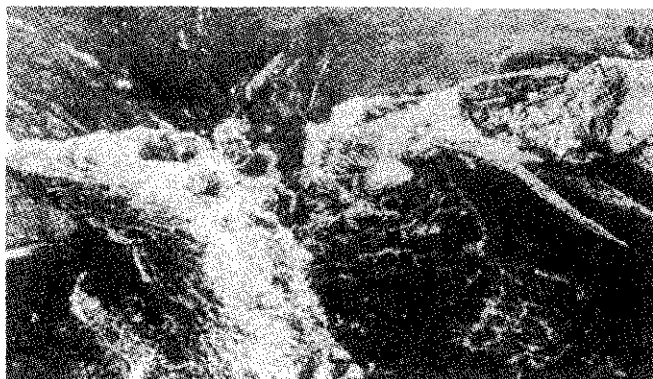


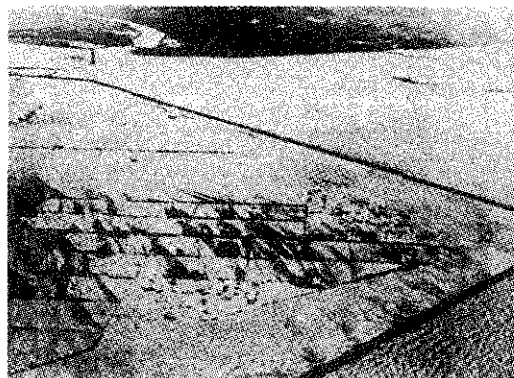
図-13 台風13号経路図



堤防決壊、流入する濁流（豊橋市神野新田）



豊川（手前）から放水路一帯にかけての浸水状況（豊橋市前芝町）



一面海と化した干拓地（豊橋市神野新田）

○昭和43年8月29日（台風10号）

台風は、沖縄の南東方海上に24日から3日間停滞し、27日になって北上をはじめ、29日には鹿児島湾にはいり、瀬戸内海を通過して15時ごろ若狭湾に達し、夜半には三陸地方に進んだ。この台風は中心域の広い、並の強さの台風だったが、その東側に広い範囲にわたる雨域と強風域をもっていて、上陸後に中心がぼやけた割には、豪雨を降らせた。

豪雨は三河山間部で29日夕方から、1時間に20～50mmもの強雨が3時間から4時間つづき、この日の日雨量は、100～240mmになった。

風は平均で名古屋付近で15m/sec伊良湖で18m/sec程度で、風による被害は軽微だったが、台風の接近前に、前線活動により4日間にわたり連日50～100mm程度の降雨があり、さらにこの台風が三河北東部を中心に大雨を降らせたため、小河川の氾濫やがけくずれ、山くずれが発生しており豊川では支川の杉川堤防が決壊した。

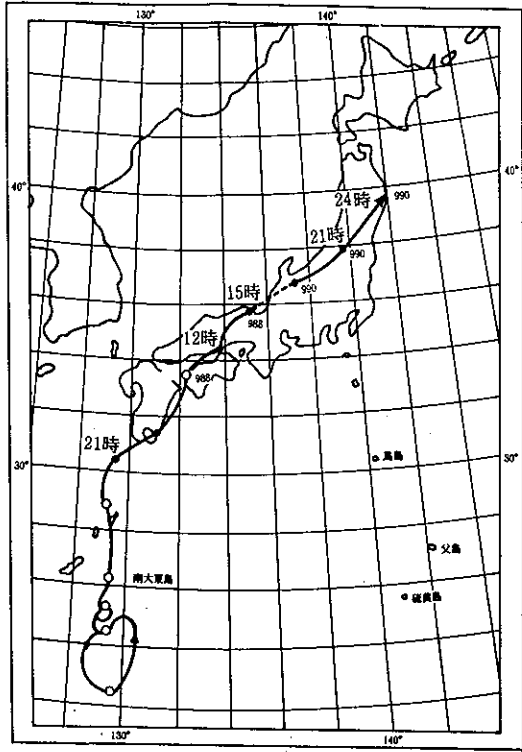


図-14 台風10号の経路図
(昭和43年8月29日)

中日新聞 S43. 8.30

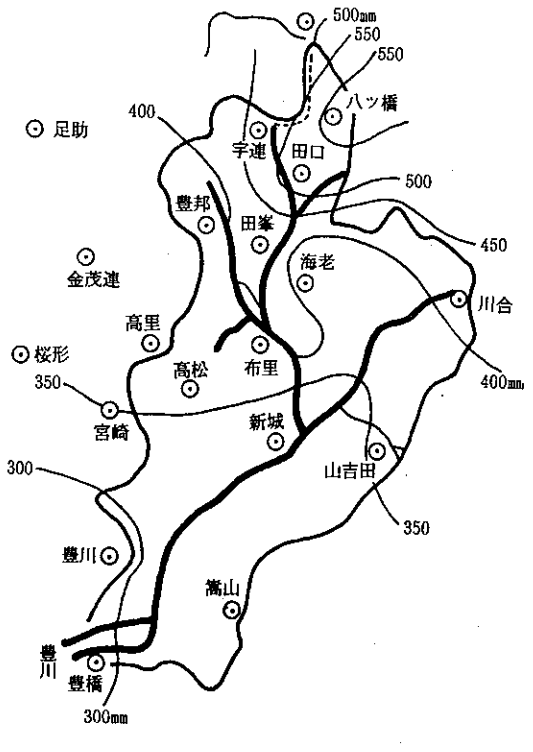
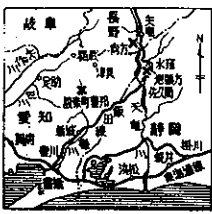


図-15 総雨量等雨量線図

中日新聞 S43. 8.30

台風10号 山間部の被害広がる



佐久間町 災害救助法を発動

佐久間町は、台風10号の被害が甚大となり、死者、不明者、行方不明者が発生している。町長は、災害救助法を発動し、被災者の救済に努めている。また、被災者の生活支援のため、食糧、衣類、被褥などを配布している。町民は、被災者の救済に協力し、被災者の生活を支えている。

設楽(三河)で六人死亡

静岡県 死者、不明四人に



土砂崩れによる生き埋め現場
(北設楽郡設楽町豊邦) 中日新聞社提供

被害状況一覧表

被害状況			豊川流域	愛知県全体	被害状況			豊川流域	愛知県全体
人的	死者	人	6	6	畑	流出埋没	ha	570	571
	負傷者	人	10	16		冠水	ha	527	679
	行方不明	人	—	—		道路決壊	カ所	1,242	1,296
建物被害	全壊	戸	21	22	橋梁流出	カ所	85	88	
	半壊	戸	21	27	堤防決壊	カ所	25	26	
	流出	戸	7	7	山(がけ)くずれ	カ所	938	1,006	
	床上浸水	戸	247	305	鉄軌道被害	カ所	2	5	
	床下浸水	戸	1,602	4,611	通信施設被害	回線	271	276	
	一部破損	戸	20	20	木材流出	m ³	1,136	1,136	
	非住居被害	棟	79	83					
	水田	流出埋没	ha	44	45				
	冠水	ha	527	740					

注) 豊川流域の被害状況は便宜上、設楽町、新城市、豊川市、豊橋市の合計

○昭和44年8月4・5日(台風7号)

台風は、19時30分ごろ潮ノ岬の西に上陸し、紀伊半島の東岸を進み、松坂付近から伊勢湾に入った。その後、知多半島・名古屋付近・岐阜県東濃地方をへて長野県諏訪付近をとおり、5日9時には関東地方北部に達して弱い低気圧となった。

7月末に日本付近へ前線が南下し、雷雨やわか雨の多い天気がつづき、台風来襲の前日にも三河山間部では30~50mmの雨が降っていた。このようなところへ、三河北東部から天竜川流域にかけて、時間雨量40~70mmの雨が降り、このため堤防の決壊が山くずれによる被害が生じた。

豊川の石田水位観測所では計画高水位を上回る出水となり豊川左岸の江島下ノ郷地先の堤防が破堤した。

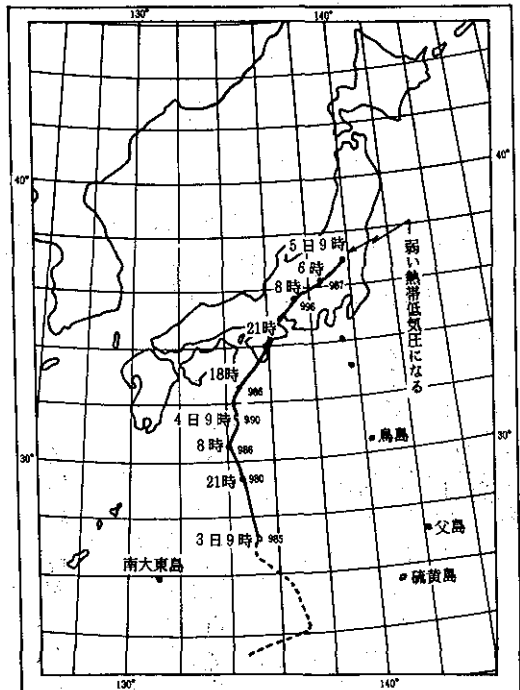


図-16 台風7号経路図

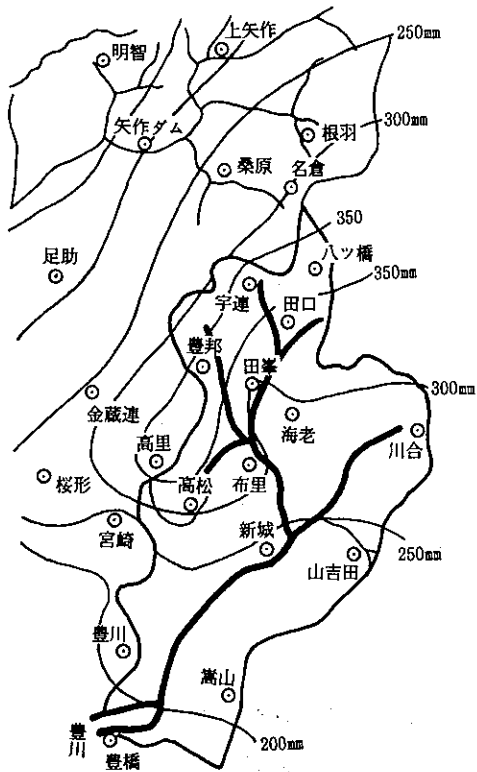
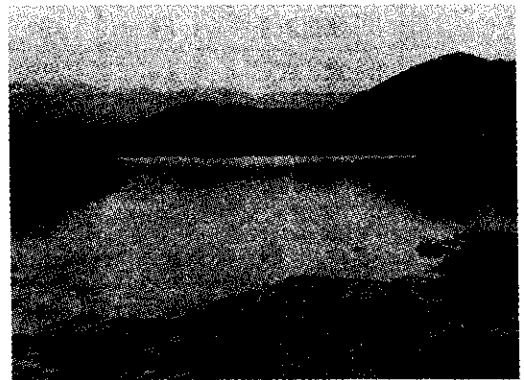


図-17 総雨量等雨量線図



内水による浸水（豊橋市下地町）



豊川左岸堤の決壊（宝飯郡一宮町江島）

降雨状況

観測所	降 雨 量 (mm)				
	最多1時間	最多3時間	日	2日	総雨量
田 口	65.0	138.0	286.0	313.0	313.0
豊 邦	75.5	186.5	324.5	359.5	359.5
高 里	85.0	195.0	320.0	367.0	367.0
布 里	70.0	158.0	278.5	314.5	314.5
田 峯	69.5	149.0	270.5	299.5	299.5

被害状況一覧表

被害状況			愛知県全体	台風7号被害状況			愛知県全体
人的	死者	人	2	畑	流出埋没	ha	40
	負傷者	人	1		冠水	ha	214
	行方不明	人	1	道路決壊	カ所	235	
建物被害	全壊	戸	5	橋梁流出	カ所	33	
	半壊	戸	8	堤防決壊	カ所	44	
	流出	戸	—	山(がけ)くずれ	カ所	138	
	床上浸水	戸	791	鉄軌道被害	カ所	1	
	床下浸水	戸	2,550	通信施設被害	回線	577	
	一部破損	戸	23	木材流出	m ³	10	
	非住居被害	棟	72				
水田	流出埋没	ha	14				
	冠水	ha	705				

中日新聞 S44. 8. 5

台風7号 愛知、静岡、長野に被害

死者7、不明8人

生き埋めあいつぐ

水窪で一家四人死亡

飯田線、中央線

一人が死亡

霞堤の宿命に泣く

三地区 豊川改修まだ



(3) 豊川河道変遷図

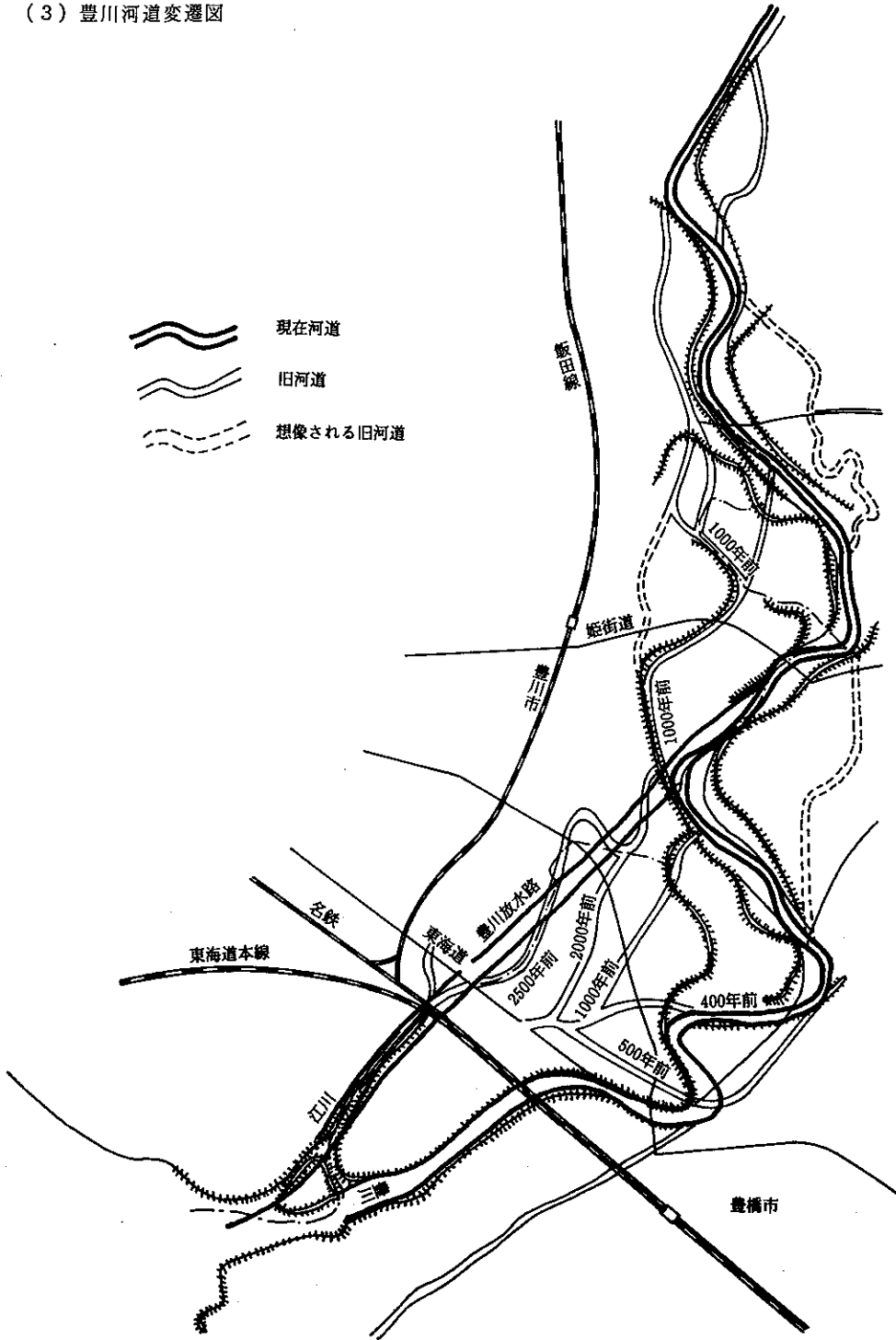


図-18 豊川河道変遷図

7. 治水

(1) 豊川改修の沿革

豊川の特徴は、流路の蛇行が多く、築堤が霞方式をとられていることである。

河川工事は、天保2年(1645年)吉田城主小笠原忠和により始められて元禄10年(1697年)武蔵国岩槻に封ぜられるまで行われたとしている。

いずれにせよ、それ以後150年位の間、河川工事が行われているものと見られるが、その工事で霞堤がいつどのように築造されたか明らかではない。

近世では、明治14~15年頃、霞堤の整理が一部行われたようであるが、それはかえって洪水の被害を大きくしたようである。

その後、大正10年10月の臨時治水調査会決議において、2期河川として選択されて以来、改修計画の検討がなされ、昭和13年ようやく直轄改修事業にとりあげられることとなった。

改修工事は、豊川左岸新城市一鍛田、右岸同市豊島地先より海に至る延長26km間の築堤護岸、根固水制の設置、堀削又はしゅんせつを行い、流下能力の拡大を計る。また下流部豊橋市内5.4km付近は河中が狭く人家密集区域のため河中の拡張は困難で隘路になっているため、洪水を河道の途中から分派させる放水路が計画された。

この時の計画高水流量は、放水路分派点で、3,800 m^3/S 、本川2,300 m^3/S 、放水路1,500 m^3/S と配分された。

この放水路の計画は大正の初期から愛知県においてなされ、昭和12年、内務省において具体的な立案がされた。

昭和13~17年までは戦局の急変により豊川本川の運河化に主力をおく改修方針となり、本川河床のしゅんせつ、堀削と、その利用土をもって行う本川弱小堤防の補強、拡築等が行われた。

そして、戦争による中断、戦後の混乱期にあつては予算が少なく、工事としては細々と、下条の堀さく、築堤や前芝の特殊堤築造等を行った。

昭和28年度以降総体計画で修正が行われたが、この時点で昭和13年策定計画の進捗率は13%に過ぎなかった。

修正の主な点は次のようなものだった。

なお、本川の水位は従前通どおりとする。

- ① 放水路の横断面を河口から3.2kmまで単断面とし築堤、天端高を5~6mとする。
- ② 本川6.0~9.6km間の既定計画によるショートカットは取りやめる。
- ③ 本川と放水路間の横堀川は締め切る。

昭和28年9月25日に台風13号が三河地方の中央部を通過したため東三河地方の海岸堤は大被害を受けた。

このため豊橋工事も海岸堤防の災害復旧工事に総力を結集し、30年には被害箇所護岸工事を完成させた。

この台風13号を契機として、豊川市行明地先の地元民から本川堤防工事の促進の陳情が激しくなった。

この地域は毎年出水時には、高水敷が浸食され、堤内地側に湧水が生じる状態となっていたも

ので、放水路の分流点付近ということもあって本川工事として行明護岸工事に着手した。

なお、放水路は昭和40年7月に完成した。

昭和43年8月、昭和44年8月の洪水は上流部で連続破堤をするなど大災害をもたらし、特に昭和44年8月の台風7号による出水は計画高水流量を大幅に上まわる出水であった。これらの洪水が契機となり、昭和46年3月の工事実施基本計画では、基本高水のピーク流量は7,100 m^3/S と改訂された。

改訂後の流量配分に対し狭さく部の対応が重点にあげられた。

そのため豊橋市下地町、横須賀町、船町及び北島町の引堤問題がもちあがり、用地買収、占用地の補償等、地元民、関係者と協議、検討を繰り返した結果、下地町、船町地内と旧堤敷を交換する交換協定が成立した。（一部買収）占用地の補償については第四編第1章で詳述する。又北島地域及び横須賀地域は買収することになり、昭和60年横須賀地域の買収を最後に懸案の補償問題が解決した。

工事は昭和47～昭和62年度にわたり築堤、護岸、根固、階段、及び坂路工事を施工し、下流部狭さく部対策工事の概成を見るに至った。

豊川上流部改修工事については、無堤地域、弱少堤防の築堤、湾曲部等危険箇所を重点に施工している。

支川間川については築堤、護岸、護床、ひ管設置、橋梁架替工事を施工し、本川合流付近の一部を残して概成する運びとなった。

豊川中流狭さく部対策としては放水路分流点より下流6.6km間の流下能力を向上させる目的で昭和63年度より牛川引堤を施工するため、用地買収に着手した。

また昭和40年度から災害復旧が毎年のように形上され、昭和40～昭和62年度まで工事施工件数は総工事件数の3分の1強にもなっている。

なお、昭和58年度より、豊川のオープンスペースを有効に利用し、生活に潤いとゆとりを与える場を設け、河川へ親しんでもらう目的で豊川改修工事の中の一環として環境整備事業を進めている。

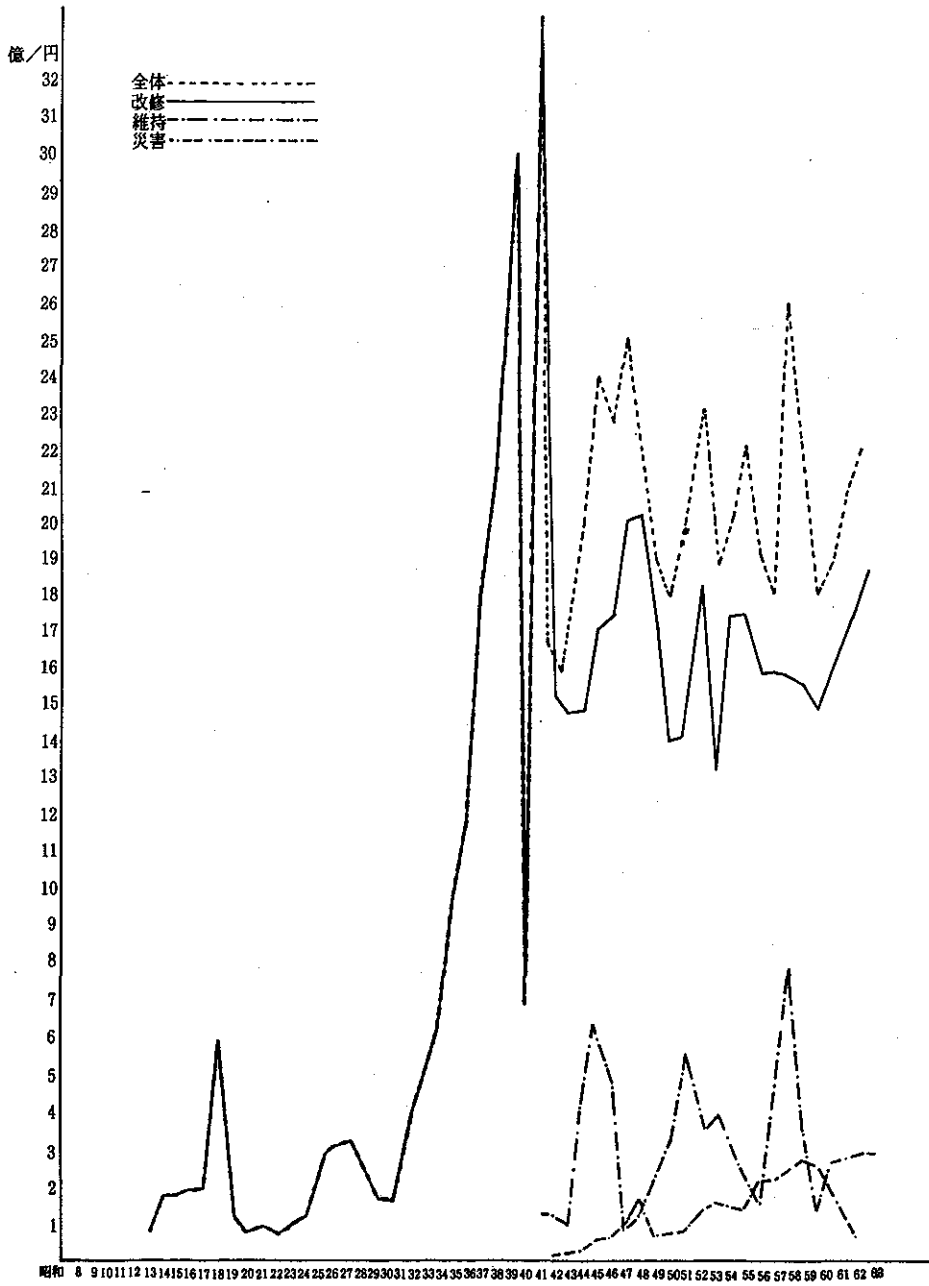
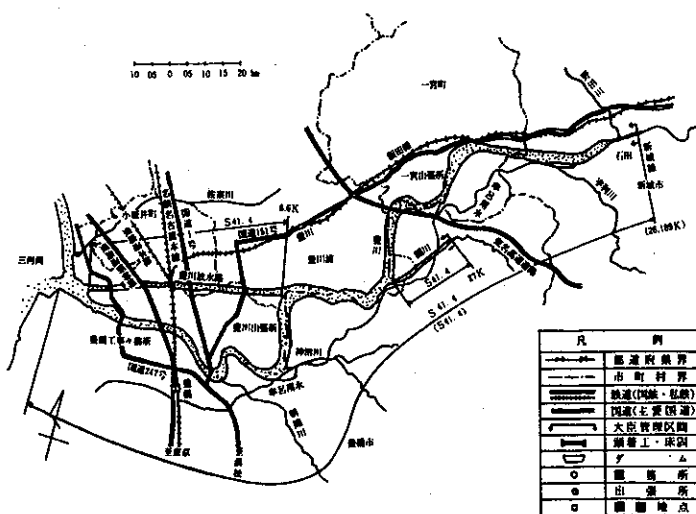


図-19 河川事業費(豊川)の推移図

(2) 河川改修計画諸元

計 画 諸 元		川	
河 川 名	豊		
計画基準地点	石田(河口より28.4km)	計画高水流量 配分図 (単位:m/S)	
基準地点流域面積	545km ²		
計画の安全度	1/150	計画横断形	
計画の高水流量	4,100m ³ /S		
計画河巾	本川: 190~580m 間川: 38~55m 放水路: 120~180m		
河口計画水位	T.P.+2.30m (0.0km)	計画縦断形	
高潮区間	2.4km~0.0km		
高潮堤防高	T.P.+5.5~5.0m		
直轄改修事業着手年	昭和13年		
直轄改修区間 (大臣管理区間)	本川: 27.6km 間川: 2.7km 放水路: 6.6km 2支川: 2.5km	計画堤防定規 (単位:m)	

豊川の管理区間を示す



(3) 当面する河川改修（豊川狭さく部対策と神田川改修）

豊川は、狭さく部が大別して3ヶ所あり、その内下流部の狭さく部（下流部狭さく部、2.4km（渡津橋）～ 6.6km（朝倉川合流点））はほぼ概成した。従って分流堰までの中流部狭さく部の解消を進め、治水の安全度を向上させる。

中流部狭さく部は現在の低水路川幅が改修計画の約半分で、流下能力も約 2,850 m^3/s の計画流量の流下能力が確保出来ない。そのため、左右岸高水敷をカットして狭さく部の拡巾を行い、流下能力を増大させ、治水の安全度の向上を図る。

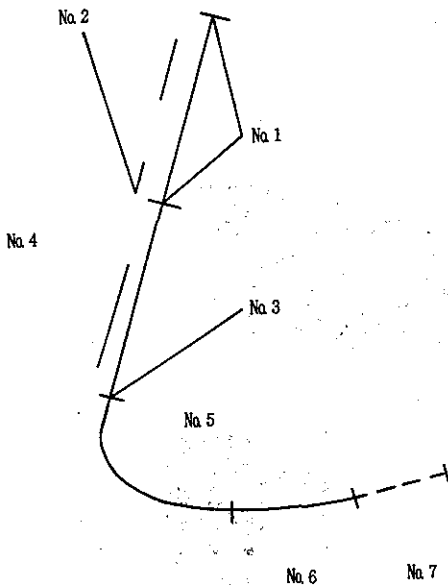
牛川地区（沖野）については、低水路の掘削と合わせて築堤を計画しており、昭和63年度より牛川引堤のための用地買収に着手し、木村及び為金護岸も引き続き整備を計る。

〔神田川の概要〕

神田川は、その源を愛知県、静岡県の県境に位置する坊ヶ峰（標高 445.8m）に発し、豊橋市嵩山町を西流して途中三輪川を合わせて、下条霞堤の南端部を流れ、豊川本川 9.4km地点で合流する左支川である。流域面積は21 km^2 （山地約2/3）幹線流路延長9.4kmの河川である。

神田川は流下能力に乏しく、堤防も低いため、昭和41年10月出水においては至るところで越水氾濫し、さらに下流部においては豊川本川の背水も加わり、昭和43年8月、昭和46年8月、昭和49年7月と相次いで多くの被害をもたらした。このため豊川合流点より 1.5km区間を2条7号区間として計画高水流量450 m^3/s （確立1/100）で直轄事業により改修することとし、昭和53年度から余地買収に着手し、右岸堤防の築堤を上流より施工している。昭和62年度は下流部の残用地の一部買収、及び中流部の築堤護岸を施工した。

神田川の改修を進めていく上で、残用地の処理、農業用水の取水堰の補償、下野橋と土地区画整理事業との調整等の課題を有している。



No	区分	数量
No. 1	宅地	3,100 m^2
	耕地等	15,200
No. 2	堤外	4,900
No. 3	耕地等	22,300
No. 4	堤外	1,100
No. 5	耕地等	80,900
No. 6	"	27,700
計		155,200
No. 7	耕地等	≒5,100
合計		≒160,300

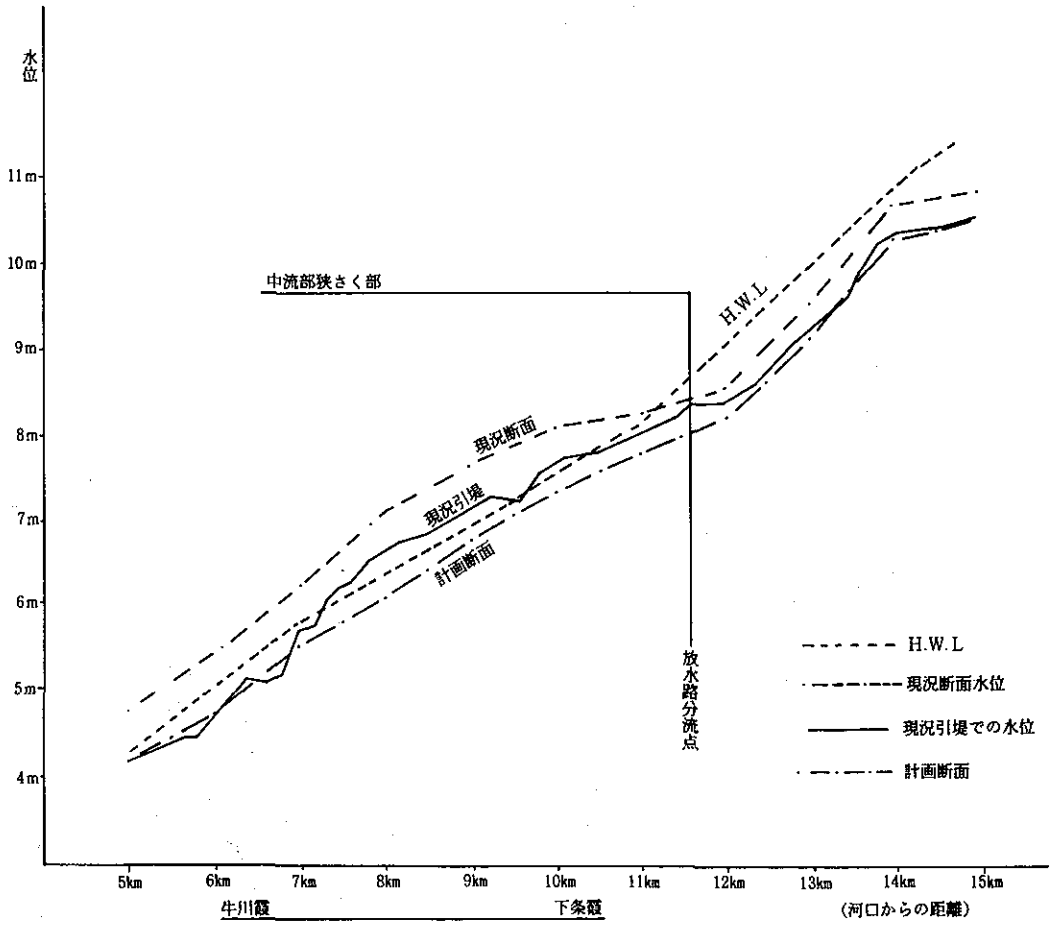
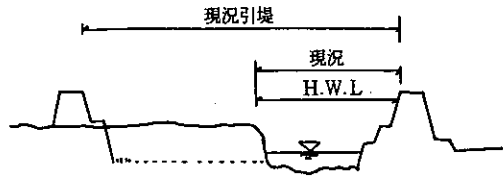


図-20 豊川中流部狭さく部水位縦断図

(4) 豊川霞堤の歴史等

霞堤は当地方では鑑堤または蓑掛堤と呼ばれ、豊川流域には左右各岸に9カ所あった。この外有な名ものに武田信玄が築いたといわれる富士川支流笛吹川の鑑堤、備前旭川の池田光政が築堤したもの、加藤清正の肥後白河に築造したもの等があるが、この鑑堤は字のごとく切れ目のある堤防が二重三重に重なっているため上記の名称が付けられたと思われる。出水時に田畑を流出しないよう徐々に遊水させ右岸は堤外から海に放流し、左岸は減水した本川に排除して堤防の欠壊を防禦するもので、計画的に造ったように思われるが不思議なことに霞堤はいつだれが造ったものか古文書等の記録はおろか文献もなく、川の変遷にあわせて時代を経るに従って出来てしまったというのが実状ではなからうか。

河道が流れを変えるたびに村人達は新しく出来た川に沿って堤を築き、旧川敷を開墾し新田を造ったが旧堤はこわさず、新堤も上流は旧堤と結び、下流部は開口させたままにして堤内を遊水池とすれば洪水の際にも危険はなく、かえって肥えた沃土を与えてくれることを、長年の経験で学び取り、今日のような複雑不規則な堤防が生れたのではないかとも考えられる。

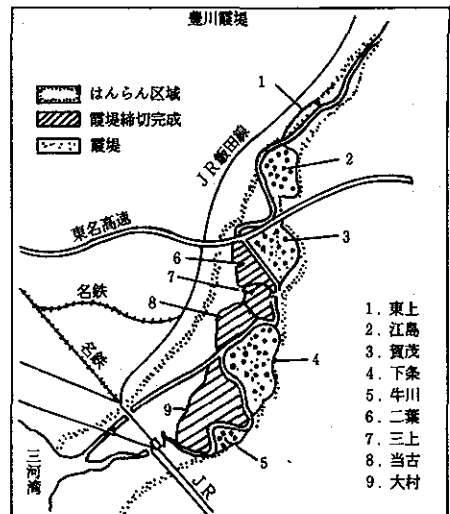
大村霞堤内には乗越堤という一段低くした珍しい堤防がある。これは堤の上を洪水を乗越えさせて流量を下げ、下流の安全を図るため造られたものを思われるがいずれにしても霞堤は一朝一夕に出来たものではなく各々の霞堤は馬踏巾、高さ等まちまちで一定していないのは計画的に設計されたものではことがうかがわれる。

昭和13年より国の直轄区間として取り組み下流部の洪水被害の軽減を図るため、11.6km点より洪水を分散させる豊川放水路が昭和40年に完成し1,800 m^3/S の流過を受けもつことになった。

この完成を契機に、右岸川に位置していた5カ所の霞堤（二葉、当古、三上、大村、東上）の締め切りが行われ昭和63年度までに完了している。また賀茂の霞堤を始めとする残る4カ所についても締め切る計画とされているが実施時期については河道改修と上流ダム事業の進捗が進んだ時点としている。

霞堤内の浸水区域は、農業形態の変化（ビニールハウスによる園芸作物、野菜、果物栽培また露地物野菜やスイカ、メロン栽培など）により土地の高度利用が進み浸水による被害額も増大している。

特に賀茂、下条、牛川の霞堤は、豊橋市街地からも近く、交通の便も非常に良く近傍では住宅地として開発が進んで来ており、こうした現状から霞堤をかかえている地区からの早期河道改修、霞堤締め切りに対する要望は強いものがあり幾多の陳情がなされている。



(4) 豊川用水事業の概要

水資源開発公団

豊川用水事業の概要 目次

1. 事業の目的と沿革	51
2. 受益地域	54
(1) 農業用水	54
(2) 都市用水	54
3. 豊川用水事業の取水及び配水計画	55
4. 営農状況	58

1. 事業の目的と沿革

豊川用水事業は、近年工業整備特別地域、農業経済圏の指定、三河湾の重要港湾昇格等で大きくクローズアップされてきた愛知県東三河地方及び、静岡県湖西地区を含む地域の総合開発事業である。豊川水系の水資源開発を総合的に開発して、その利用の高度化を図る一方、天竜川水系からの流域変更を行い、この地域（20,200ha）の農業用水を確保するとともに、かんがい施設の新設・整備及び開田・開畑を行い農産物の生産の増進と新時代に即応する農業経営の画期的改善を期し、併せてこの地域の発展につれて急激な需要増が見込まれる水道、工業用水の必要水量をも確保して、文化の向上、産業の発展を図ろうとするものである。

元来、この地域一帯は気候が温暖なうえ、産業立地条件にも恵まれながら、用水源の不足のため農業その他の産業の発展が著しく阻害されてきた。この地域の主要河川は豊川のみであるが、その豊川も流域が小さく現状では牟呂・松原用水等 2,100haを潤しているに過ぎず、耕地面積の約6割が畑地となっているうえ、降雨の分布が不規則なため、水田、畑作ともその経営はきわめて不安定であった。また地下水も地質、地形に起因して十分でなく、天水田は千数百haに及んでいた。

このような状態から、この地域の農業は毎年のように水不足に悩まされ、用水の建設の声は古くから叫ばれていた。

地元農業の切実な要望を受け入れて、政府は昭和の初め頃から数度に渡り用水計画を立案したが、戦争その他の事情で実現に至らなかった。しかし、終戦後、食料難を反映してこの計画実現の機運が急速に高まり、昭和22年1月地元有志による東三河地方開発期成同盟会が発足し、昭和24年9月受益面積10,458haの農林省直轄国営農業水利事業として発足した。

時代の推移と発展につれてこの事業は昭和26年12月に閣議決定をみた天竜東三河総合開発計画の一環として取り上げられ、流域変更、佐久間分水等の水源措置も確立されて、昭和33年3月には受益面積を21,330ha拡大するとともに、天竜東三河総合開発計画における水道用水及び工業用水の必要水量をも供給する変更計画が承認され、更に同年4月には事業の迅速化を図るため特定土地改良工事の指定を受けるに至った。

昭和36年9月国営豊川農業水利事業が愛知用水公団に事業継承される際して、それまで別途事業として施行されてきた国営豊橋開拓事業、県営牟呂松原用水改良改良事業及び、県営豊川用水馬越・吉祥支線土地改良事業を包含した大豊川用水として再出発することとなったので、これを契機として、新たな観点から、近代農業に対応した土地開発計画を樹立するとともに、昭和33年計画に比べ、飛躍的に増大した東三河地方及び、西遠地域の将来の水道用水、工業用水の必要水量をも確保する総合開発事業として施行されるに至り昭和43年5月に工事が完成したものである。

東三河地域の水需要は、昭和43年に完成した豊川用水によって総体的には一応の安定をみることとなったが、農業用水は施設園芸の普及等営農形態の変化により、水需要が増大しており、一方水道用水についても、人口の増加や生活水準の向上にともない年々水需要が増加し、近年中に不足することが推定されている。

このような水需要のひっ迫に対処するため、設楽・大島ダム等の新規水源と、万場・芦ヶ池調整池等の地区内水源の開発を総合的に推進する「豊川総合用水事業」が計画された。しかし、設楽ダム等について地元関係者等の同意が得られなかったことから、農林水産省において当面、地区内調整池等を主体とした「国営豊川総合用水土地改良事業（第1期事業）」が昭和55年度に着手された。

その後、地元了解が得られ現地調査を終えることができた大島ダムと蒲郡調整池を、事業計画に追加する計画変更手続きが昭和63年度に完了した。

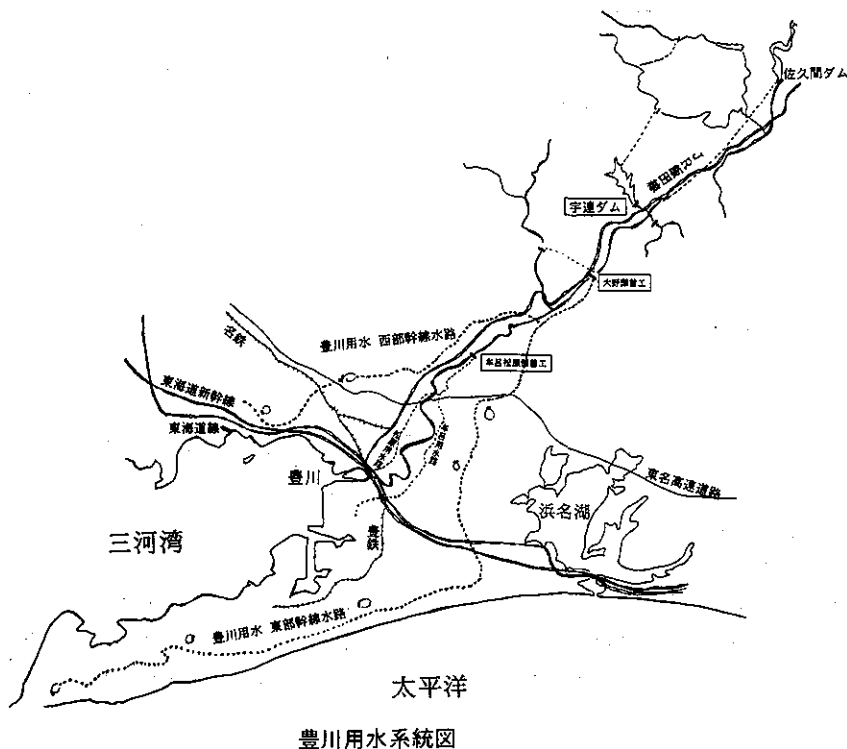
この事業の主な内容は次のとおりである。

豊川上流において、寒狭川に頭首工を設置、最大量毎秒15トンを取水し、延長約5kmの寒狭川導水路トンネルにより宇連川へ導水して、既設の大野頭首工地点の流量を増強する寒狭川導水施設と大島川にダムを建設し、かんがい等に利用する大島ダムのほか、受益地域内においても既設の東部幹線水路の途中に、大原・万場・芦ヶ池の3調整池を西部幹線水路の途中に蒲郡調整池を設置し、豊水時の河川水を貯水して渇水時に備えるとともに用水の有効利用を図る計画である。また、水管理施設もあわせて実施し、配水の円滑化と管理の省力化を図る。

しかし、豊川水系における水需給計画は設案ダム等を含めた全体計画により達成されるものであるため、これらの施設等が早期に完成するよう推進することが必要である。

また、地区内においても確保された豊川用水の限りある水の有効利用が必要であり、県営かんがい排水事業を実施して、国営事業と整合性のとれた水管理施設を整合し、水の有効利用、適正配水、施設管理の合理化を図るものである。

また、この他に豊川用水は、完成から30余の年月が経過しており、その間における環境及び、水利用形態の変化により施設の老朽化が著しく管理上支障をきたしている。従って約10年前に既に施設の老朽化と相まって防災上の見地からも対策を講じることが必要となっていた。このため、水管理及び、施設管理上、緊急に対策を講じる必要のある施設、宇連ダムの放流施設、大入・振草施設の導水施設、大野頭首工の調節ゲート、牟呂松原頭首工、駒場・初立調整池、支線水路の一部を改築整備し、水の安定供給と安全な施設管理の確保を図るために、水資源開発公団による豊川用水施設緊急改築事業を実施した。



<豊川用水の経緯>

昭和24年 9月	農林省は直轄国营事業として新城市に豊川農業水利事業所を開設し直ちに水源池宇連ダムの建設工事に着手した
昭和29年 3月	水源池宇連ダムの堤高を10メートル嵩上げし、受益面積10,468haを12,473haとする第一次計画変更が行われた。
昭和33年 3月	この事業と同時に進行していた天竜川総合開発の基幹工事である佐久間ダムからの分水協定の妥結をみたので、受益面積も21,330haに拡大し、水道用水・工業用水にも給水する第二次変更計画の実施が、農林大臣から正式に承認された。
昭和33年12月	宇連ダム工事が完成した。引き続いて大野頭首工・大野導水路工事に着工した。
昭和36年 7月	大野頭首工ならびに大野導水路工事が完成した。
昭和36年 9月	愛知用水公団法の一部改正によって、愛知用水公団事業の一つとしてひき継がれ、総事業費は355億円と決まった。
昭和42年12月	事業実施計画変更の手続きが完了した。
昭和43年 4月	豊川用水管理事業所が発足し、正式通水を行った。
昭和43年 5月	豊川用水の全工事が完了し大野頭首工において完工式が行われた。
昭和43年10月	水資源開発公団と愛知用水公団との統合に伴い豊川用水総合管理所が発足した。
昭和46年 5月	豊川総合用水事業の直轄調査の申請が県知事より提出された。
昭和47年 4月	豊川総合用水事業の直轄調査が開始された。
昭和52～54年	豊川総合用水事業の全体実施設計
昭和61年 4月	水資源開発公団造成施設機能調査「豊川用水地区」新規採択
平成元年 5月	豊川用水施設緊急改築事業新規採択
平成2年 2月	豊川水系が水資源開発水系に指定される。
平成2年 5月	豊川水系における水資源開発基本計画が閣議決定される。
平成2年 8月	豊川用水施設緊急改築事業実施方針が、主務大臣から公団に指定された。
平成2年 9月	豊川用水施設緊急改築事業実施計画の認可がなされた。
平成5年 9月	豊川用水施設緊急改築事業に関する事業実施方針変更指示
平成5年11月	豊川用水施設緊急改築事業に関する事業実施計画変更の認可
平成6年 4月	農林水産省による豊川用水第二期地区の全体実施計画の新規採択
平成9年 3月	緊急改築事業のうち当初計画分を完了

2. 受益地域

(1) 農業用水

現在豊川用水の農業受益地は、愛知県豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、一宮町、御津町、小坂井町、音羽町、田原町、赤羽根町及び、静岡県湖西市の5市7町の約18,000haである。

東三河地域は県土の35%を占めているが、人口は11%と少ない。農家戸数は23%、耕地面積で27%と高い比率を示し、戸当り耕地面積では101アールと規模は大きく、県全体の平均値の20%増となっている。地域内では豊川中・下流域に人口95%が集中し、豊川用水受益市町に農家戸数の84%、耕地面積の87%を占められ農家が盛んで、耕地面積も戸当り104アールと広い。

項目 市町名	行政面積 (ha)	割合 (%)	人口 (人)	割合 (%)	総世帯数 (戸)	割合 (%)	農家戸数 (戸)	割合 (%)	耕地面積 (ha)	割合 (%)	戸当り平均 耕地面積 (a)	備 考
県全体	514,582	100	6,856,722	100	2,340,161	100	106,144	100	88,800	100	84	
東三河	181,246	35	747,887	11	230,526	10	23,924	23	24,200	27	101	
豊橋市	25,999	14	351,702	47	113,533	50	6,719	28	7,570	32	113	
豊川市	6,543	4	114,405	15	35,606	15	2,031	8	1,440	6	71	
蒲郡市	5,501	3	84,100	11	25,079	11	1,303	6	970	4	74	
新城市	11,794	7	36,186	5	10,092	4	2,437	10	1,990	8	82	
宝飯郡	9,482	5	58,613	8	16,695	7	2,702	11	2,048	8	76	音羽町 一宮町 小坂井町 御津町
渥美郡	18,631	10	66,288	9	18,425	8	4,917	21	6,920	29	141	田原町 赤羽根町 渥美町
小 計	77,950	43	711,294	95	219,430	95	20,109	84	20,938	87	104	
北設楽郡	65,225	36	18,157	2	5,994	3	2,058	9	1,855	7	90	設楽町 東栄町 豊根村 富山村 津貝村 稲武町
南設楽郡	38,071	21	18,436	3	5,102	2	1,757	7	1,402	6	80	鳳来町 作手村
小 計	103,296	57	36,593	5	11,096	5	3,815	16	3,257	13	85	

資料：第42次愛知県農林水産統計年報（東海農政局統計情報部H7.12）

(2) 都市用水

水道用水の給水地域は、愛知県豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、一宮町、御津町、小坂井町、音羽町、田原町、赤羽根町で給水人口が約73万人である

東三河地域の工業は、従来から繊維、食料品、木材製品などの軽工業が主体であった。しかし、昭和35年頃から、豊橋市や豊川市を中心として製鋼、電気・輸送機械などの企業進出が盛んになり、その後この地域は、昭和39年4月に三河港が重要港湾に、同年7月には東三河工業整備特別地域に指定され、臨海部や内陸部に工業用地の造成が進み企業立地も活発となった。現在、工業用水は、静岡県湖西市と愛知県豊橋市、田原町、蒲郡市に供給を行っている。

3. 豊川用水事業の取水及び配水計画

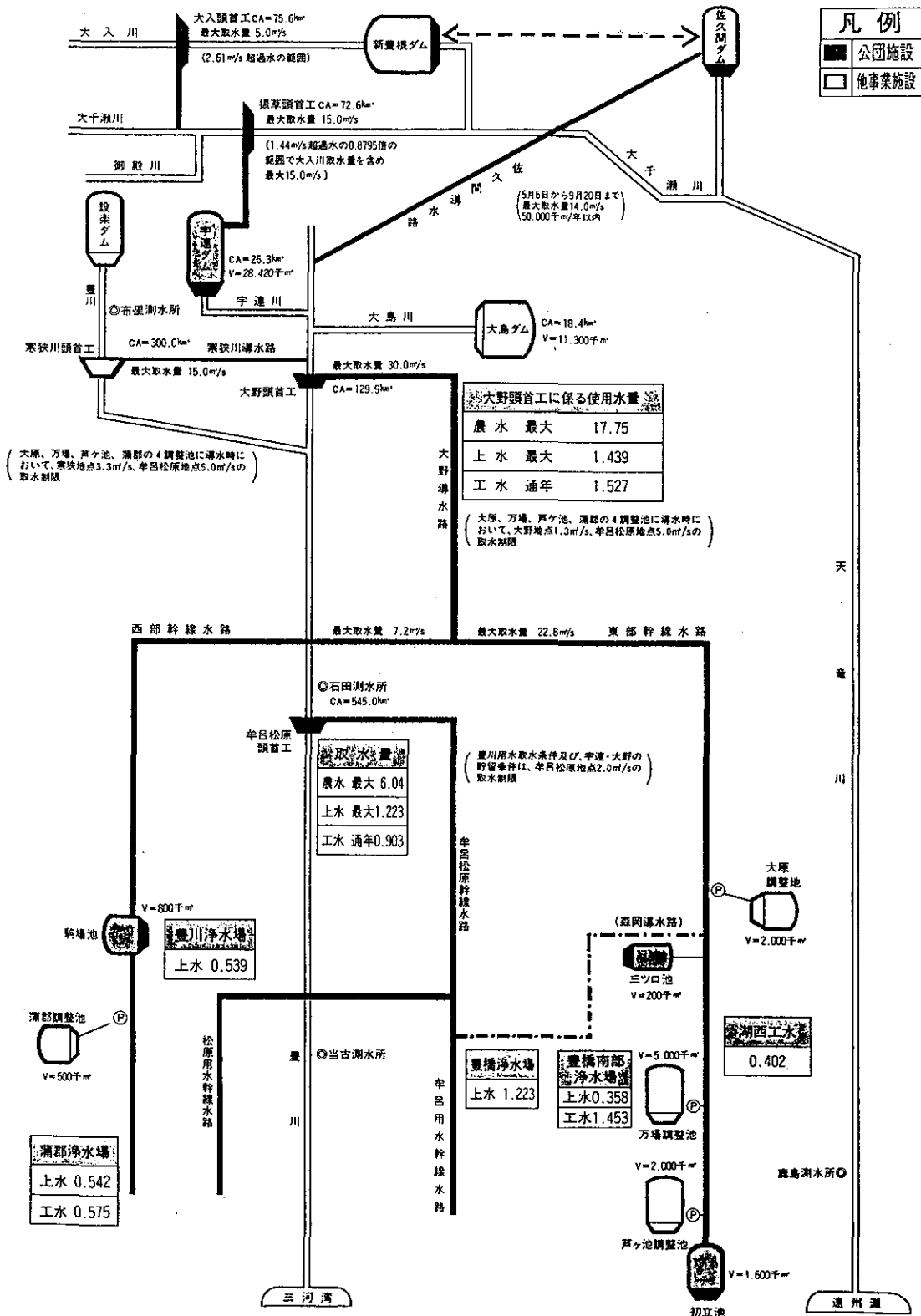
宇連ダム及び、佐久間ダムからの放流水の到達量は、宇連川及び、豊川の自流とともに大野頭首工及び、牟呂松原頭首工地点で取水して受益地内に導水するがその概要は次のとおりである。

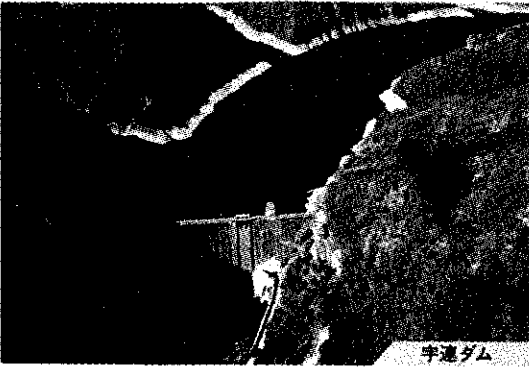
宇連川からの取水は、大野頭首工から下流の牟呂松原頭首工における下流の放流量の確保に支障を与えない範囲内において、宇連川の自流と、宇連貯水池及び、佐久間貯水池からの放流水の到達量と合わせて $30\text{m}^3/\text{s}$ 以内を取水する。取水後は、約6.3kmの大野導水路を経て、新城市日吉地内の東西分水工において東西両幹線水路に分水し、更に各支線水路に分水し受益地に配水する。東部幹線水路は、最大通水量 $22.8\text{m}^3/\text{s}$ で新城市、豊橋市の東部丘陵地帯を南下し、JR東海道本線、新幹線及び、国道1号線を横断し、更に渥美半島を縦断して伊良湖岬に至る延長約75kmの長大水路である。一方、西部幹線水路は、最大通水量 $7.2\text{m}^3/\text{s}$ で豊川を横断し、新城市、豊川市などの北部山嶺を通して末端の蒲郡市に至るもので、その延長は約36kmである。幹線水路から分水し、農業受益地に配水するための支線水路は、163支線である。また、用水調節と河川自流の有効利用を図るため、地区内の既設ため池を出来る限り新設水路と連絡するとともに、新たに補助ため池として、東部幹線水路に連絡する三ツ口池及び、初立池と西部幹線水路に駒場池を築造した。

豊川用水の補助ため池の役割は、単なる水源確保にとどまるものでなく、用水の調節など多目的な機能をもっているわけであるが、その主なものは次のとおりである。

- ア) 豊川水系における自流の洪水などの余剰水を、大野頭首工取水口から補助ため池へ空虚量に応じ導入貯留し、渇水期に備える。
- イ) 佐久間貯水池からの総取水量は、年間 $5,000\text{万m}^3$ 以内で取水すると定められているが、そのうち、補助ため池との関連において、6月中は、補助ため池を6月末までにできるだけ満水にさせるため、日量 $86,400\text{m}^3$ を限度とし、7月においては最大分水量 (14m^3)を限度として、補助ため池へ取水することができるとされており、天竜川の水資源の有効利用度を高めるための役割をもっている。

豊川用水用水系統図

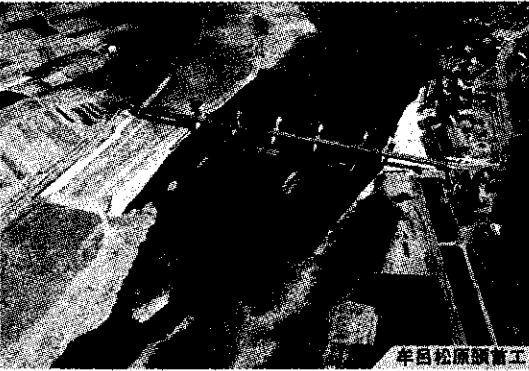




宇連ダム



大野頭工



幸呂松原頭工



黒川ダム



三ツ口ダム

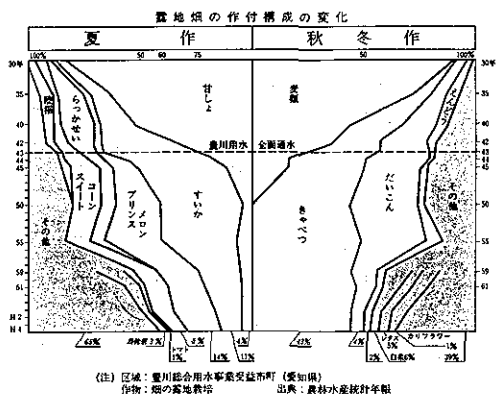


切立ダム

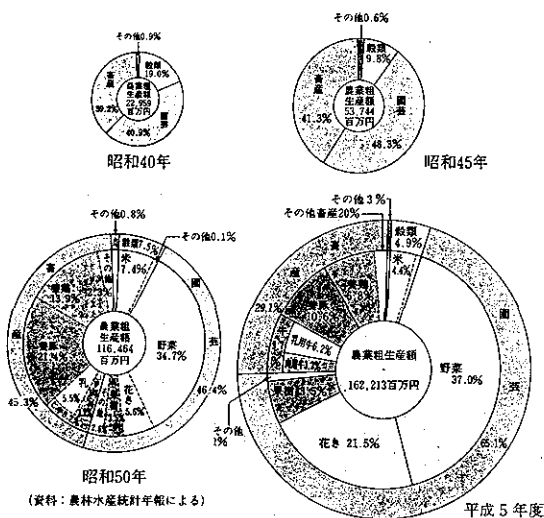
4. 営農状況

この地域の農業は、豊川用水の通水によって用水型の畑作が可能となり、温暖な都市近郊畑作地帯としての立地条件にも恵まれ、施設園芸の普及等近代的な農業が展開されており、全国でも有数の畑作農業地帯となっている。

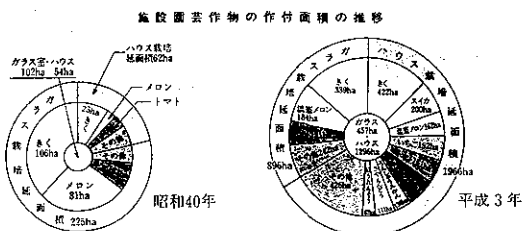
露地畑の野菜類と施設園芸について、豊川用水通水前の昭和40年とその後の作付け状況を比較すると次のとおりであり、水利利用型の作物が増加している。



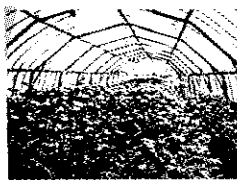
農業粗生産額の推移



農業生産額は、昭和40年の8.1倍に増加している。



施設面積は、平成元年ガラス室457ha、ビニールハウス等1,296ha、計1,753haで、昭和40年156haの11.2倍になっている。



(5) 資料編

資 料 目 次

I	降水量資料 -----	63
	I. 1 降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表 -----	65
	I. 2 降水量観測所一覽表 -----	66
	I. 3 降水量観測所降水量年表 -----	68
II	水位・流量資料 -----	81
	II. 1 水位・流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表 -----	83
	II. 2 水位・流量観測所一覽表 -----	84
	II. 3 流量観測所流況表 -----	85
III	地下水水位資料 -----	89
	III. 1 地下水水位観測井戸（所属別，観測機器別，市町村別）総括表 -----	91
	III. 2 地下水水位観測井戸一覽表 -----	92
	III. 3 地下水水位観測記録年表 -----	93
IV	水質資料 -----	105
	IV. 1 水質調査地点（所属別，水系別）総括表 -----	107
	IV. 2 水質調査地点一覽表 -----	108
	IV. 3 水質分析資料 -----	110
V	取水口・排水口資料 -----	117
	V. 1 農業用取水口資料 -----	119
	V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別，水系別）総括表 -----	119
	V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表 -----	119
	V. 1. 3 農業用取水口一覽表 -----	120
	V. 2 農業用排水口資料 -----	123
	V. 2. 1 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表 -----	123
	V. 2. 2 農業用排水口一覽表 -----	124
	V. 3 水道用・工業用取水口資料 -----	129
	V. 3. 1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表 -----	129
	V. 3. 2 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表 -----	129
	V. 3. 3 水道用・工業用（多目的）取水口一覽表 -----	130
VI	主要井戸資料 -----	135
	VI. 1 主要井戸（市郡別，用途別）総括表 -----	137
	VI. 2 使用目的別井戸一覽表 -----	138

VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	143
VII. 1	水道用水（事業別,主要項目別）総括表	145
VII. 2	上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覧表	146
VIII	工業用水使用状況資料	151
VIII. 1	工業用水使用状況一覧表	153
IX	ダム資料	155
IX. 1	ダム（主要項目別,水系別）総括表	157
IX. 2	ダム一覧表	158
XI	溜池資料	159
XI. 1	溜池（市町村別,使用目的別）総括表	161
XI. 2	溜池一覧表	162
XII	下水道資料	169
XII. 1	下水道一覧表	171
XIV	漁業権資料	181
XIV. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表	183

注) 項目の左端のローマ数字は、「(1)資料収集の概要」中の調査項目と対応している。

I 降水量資料

I. 1	降水量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表	65
I. 2	降水量觀測所一覽表	66
I. 3	降水量觀測所降水量年表	68

I.1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

所属及び機器別	水系別			計
	豊川	その他	計	
建設省	アメダス			3
	テレメーター	1		
	自記	2		
気象庁	アメダス	2	2	4
	テレメーター			
	自記			
愛知県	アメダス			15
	テレメーター	5		
	自記	10		
水資源開発公団	アメダス			7
	テレメーター	2		
	自記	3		
計		25	4	29

I. 2 降水量観測所一覽表

対照 番号	水況図名 (5万分の1) (地形図名)	所屬名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該 河川名	所在地		観測測器 (システム)	標高 m	緯 度	経 度	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備 考 (図書名等)
							市郡	町村						字番地	年以降	
1	三河大野 (田口)	建設省	布里	豊川	豊川	豊川	南設楽郡鳳来町大字布里島貝津	自記	117.0	N 34° 59' 06" E137° 31' 31"	普S18. 7. 8 自S26. 5. 1		建設省豊橋工事務務所			
2	豊橋 (豊橋)	愛知県	豊橋	豊川	朝倉川	朝倉川	豊橋市今橋町6	自記 テレメータ	23.0	N 34° 46' 01" E137° 24' 10"	S56. 6. 3	H1	愛知県土木部河川課	愛知県量水 年報		
3	豊橋 (豊橋)	水資源 開発公社	豊橋 管理所	豊川		豊川	豊橋市今橋町8	自記	20.0			S44	水資源開発公社			
4	三河大野 (三河大野)	愛知県	中宇利	豊川	宇利川	宇利川	新城市中宇利字菅根川南291-2	自記	90.5	N 34° 50' 48" E137° 31' 51"	H6. 7. 7	H6	愛知県土木部砂防課 愛知県新城土木事務務所			
5	三河大野 (三河大野)	愛知県	新城	豊川	田町川	田町川	新城市片山字西野532-1	自記 テレメータ	81.8	N 34° 54' 12" E137° 29' 48"	S55. 5. 30	H1	愛知県土木部河川課	愛知県量水 年報		
6	三河大野 (三河大野)	愛知県	鳳来	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡 鳳来町長篠字下り銭1-2	自記 テレメータ	105.0	N 35° 55' 50" E137° 34' 42"	S55. 5. 30	H1	愛知県土木部河川課	愛知県量水 年報		
7	三河大野 (三河大野)	気象庁	鳳来	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町長篠下り銭3-5	アメダス	81.0	N 34° 55' 08" E137° 34' 07"	S54. 1. 9		気象庁			
8	三河大野 (三河大野)	水資源 開発公社	大野 管理所	豊川	豊川	豊川	南設楽郡鳳来町大字大野	自記	90.0				水資源開発公社			
9	三河大野 (三河大野)	愛知県	名号	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡 鳳来町名号字井戸久保24番1	自記	175.5	N 34° 59' 28" E137° 39' 22"	H6. 7. 7	H6	愛知県土木部砂防課 愛知県新城土木事務務所			
10	三河大野 (田口)	建設省	川合	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町川台	自記 テレメータ	146.1	N 34° 59' 55" E137° 40' 04"	普S29. 4. 1 自S35. 5. 20 予S26. 11. 17		建設省豊橋工事務務所			
11	三河大野 (田口)	水資源 開発公社	宇連ダム	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町川台	自記	248.0			S40	水資源開発公社			
12	三河大野 (三河大野)	愛知県	新戸	豊川	黄柳川	新戸川	南設楽郡 鳳来町吉田字北新戸149-2	自記	145.5	N 34° 53' 46" E137° 37' 20"	H6. 7. 7	H6	愛知県土木部砂防課 愛知県新城土木事務務所			
13	三河大野 (三河大野)	水資源 開発公社	巢山雨量 観測局	豊川		宇連川	南設楽郡鳳来町巢山	テレメータ	365.0				水資源開発公社			
14	三河大野 (田口)	水資源 開発公社	模原雨量 観測局	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町門谷	テレメータ	200.0				水資源開発公社			
15	三河大野 (田口)	愛知県	海老	豊川	海老川	海老川	南設楽郡 鳳来町以老勢字新井9	自記 テレメータ	160.0	N 35° 59' 39" E137° 33' 28"	S57. 5. 26	H1	愛知県土木部河川課	愛知県量水 年報		

降水量観測所一覽表

対照番号	利水氾濫区名 (5万分の1地形図名)	所屬名	観測所名	水系名	第一次該河川名 支派川名	当該河川名	所在地		観測測器 (システム)	標高 m	緯度 経度	観測開始年月日	観測資料保存状況		備考 (図書名等)
							市郡	町村					字番地	年以降	
16	三河大野 (田口)	愛知県	四谷	豊川	梅老川	合戸川	南設楽郡 鳳来町四谷字兵井場304	自記	390.5	N 35°03'01" E137°34'20"	H6. 7. 7	H6	愛知県土木部砂防課 愛知県新城土木事務所		
17	三河大野 (足助)	愛知県	杉平	豊川	巴川	杉平川	南設楽郡 作手村大字杉平字本郷98-2	自記	350.5	N 34°56'18" E137°27'27"	H6. 7. 7	H6	愛知県土木部砂防課 愛知県新城土木事務所		
18	三河大野 (田口)	愛知県	設楽	豊川	鹿島川	鹿島川	北設楽郡 設楽町大字田口字河原田6-18	自記 テレメータ	490.0	N 35°05'33" E137°34'23"	S55. 5. 30	H1	愛知県土木部河川課	愛知県量水 年報	
19	豊橋 (豊橋)	気象庁	豊橋	豊川		豊川	豊橋市二川町字道賢46-3	アメダス	23.0	N 34°43'00" E137°27'05"	S51.12. 8		気象庁		
20	豊橋 (豊橋)	水資源 開発公団	田原 管理所				渥美郡田原町大字加治字大新子 42-1	自記	9.0			S46	水資源開発公団		
21	豊橋 (田原)	気象庁	田原				渥美郡田原町加治字東天神8-2	アメダス	25.0	N 34°39'04" E137°15'03"			気象庁		
22	豊橋 (伊良湖畔)	気象庁	伊良湖				渥美郡渥美町福江字金五郎坂56-2	アメダス	6.0	N 34°37'06" E137°05'08"	S50.12.16		気象庁		
23	豊橋 (伊良湖畔)	水資源 開発公団	初立ダム				渥美郡渥美町大字伊良湖	自記	9.0			S43	水資源開発公団		

I. 3 降水量観測所降水量年表

対照番号	1	所	属	名	建設省	水系	豊川	該当河川名	豊川					
観測所名	布里	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最(年月日)	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1943						147.5	32.9	166.6	184.5	31.0	32.0	644.5	94.7 (9/10)	16
1944	23.3	50.0	52.1	130.3	54.4	282.2	478.5	149.8	248.4	131.1	28.0	1,704.1	210.0 (7/8)	15
1945	13.0	69.0	282.9	187.2	476.6	398.2	300.8	260.9	500.4	36.3	27.0	2,671.8	158.5 (7/23)	13
1946	34.0	18.6	153.1	209.6	89.0	301.1	286.8	205.0	190.0	131.7	134.8	1,904.1	70.0 (9/25)	7
1947	115.5	23.5	162.6	208.1	179.2	254.0	104.8	312.6	139.6	16.0	53.0	1,699.0	70.0 (9/14)	7
1948	108.8	92.0	143.4	130.2	54.6	333.5	320.2	414.8	155.0	251.5	233.0	2,345.4	104.0 (9/16)	7
1949	48.0	144.4	61.0	310.5	432.3	230.9	147.0	341.0	244.1	259.6	85.7	2,485.5	203.0 (9/22)	2
1950	107.8	75.5	349.8	270.9	696.2	182.3	292.2	271.6	81.1	158.8	92.3	2,718.1	112.0 (3/6)	22
1951	46.6	75.5	338.3	233.4	124.5	287.2	209.6	184.3	120.0	228.0	76.3	2,542.0	118.5 (7/13)	34
1952	100.7	62.9	165.1	249.3	309.8	474.3	181.4	140.8	185.0	104.7	32.0	2,320.9	138.5 (6/23)	28
1953	27.8	65.4	280.1	278.4	490.6	562.4	416.3	398.5	121.8	34.2	58.1	3,027.7	144.0 (4/30)	40
1954	76.0	91.4	85.0	312.8	226.9	287.2	426.6	568.0	83.8	132.7	74.5	2,824.9	160.3 (6/18)	32
1955	24.3	38.8	273.0	270.7	186.1	265.3	245.5	287.1	402.2	96.2	54.5	2,325.7	88.6 (7/23)	29
1956	52.2	40.7	412.5	351.3	377.1	162.7	133.5	473.9	187.8	43.8	9.8	2,580.3	142.5 (3/16)	19
1957	57.9	65.4	11.0	234.6	306.5	327.3	501.0	378.9	66.8	117.1	104.5	2,444.5	164.9 (6/27)	30
1958	147.8	109.0	102.2	231.5	99.3	334.4	313.8	282.2	206.2	66.7	107.5	2,126.8	240.5 (8/25)	26
1959	112.8	258.2	145.0	426.8	212.7	369.7	537.9	430.6	247.4	178.5	164.4	3,222.8	205.0 (9/26)	32
1960	34.5	18.9	99.1	245.6	284.8	287.2	609.4	270.0	172.3	129.0	39.9	2,530.6	169.0 (8/12)	31
1961	89.3	28.5	72.8	322.0	329.5	119.2	237.0	208.5	187.4	203.6	41.7	2,552.1	243.7 (6/27)	13
1962	32.7	5.9	79.4	320.8	254.0	489.3	407.9	117.6	162.7	179.5	55.1	2,682.0	298.0 (7/27)	12
1963	4.0	32.4	188.5	(261.3)	610.9	156.1	263.9	206.1	140.0	87.0	44.8	(2,084.4)	162.5 (5/16)	15
1964	145.0	150.0	150.9	201.9	(43.1)	299.5	146.9	197.3	98.4	52.8	65.4	(1,671.2)	81.0 (4/10)	20
1965	43.0	45.8	44.4	187.0	371.7	183.8	56.4	520.0	150.5	164.0	74.7	2,154.3	185.0 (9/17)	14
1966	53.3	173.5	282.9	133.7	275.4	297.4	373.4	262.5	250.7	104.6	23.0	2,547.1	175.7 (10/12)	28
1967	98.9	52.0	229.7	448.0	116.1	331.9	107.8	63.3	116.0	111.7	22.3	1,948.3	174.7 (4/19)	23
1968	49.1	62.3	242.1	256.9	136.0	390.0	478.1	73.4	181.9	106.1	167.4	2,336.6	209.0 (8/29)	24
1969	86.4	110.5	145.7	193.4	174.4	353.7	563.2	263.5	63.6	99.9	60.5	2,854.2	350.0 (6/25)	21
1970	65.1	76.5	70.4	188.5	281.1	224.3	126.4	126.4	163.5	122.0	94.2	2,230.6	104.0 (6/15)	17
1971	24.0	79.3	124.5	285.3	206.8	354.3	527.4	313.0	128.2	21.0	62.3	2,245.0	330.4 (8/30)	13
1972	105.7	159.6	478.2	342.6	265.5	653.7	162.8	462.3	85.9	92.8	94.4	3,323.9	156.0 (5/4/11)	8
1973	192.6	70.2	13.4	237.1	258.6	76.5	419.9	248.4	292.0	45.6	0.1	1,934.9	113.0 (10/14)	11
1974	15.0	91.3	140.1	369.5	226.8	632.4	599.4	279.3	136.1	74.2	56.6	3,040.8	306.0 (7/7)	18
1975	101.7	72.3	151.0	229.5	124.0	352.3	550.3	122.3	458.5	199.2	71.6	2,613.8	220.0 (8/22)	13

降水量観測所降水量年表

対照番号	1	所 属 名	建設省	水 系	豊川	該当河川名	豊川
観測所名	布里	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 (田 口)	所 在 地	南設楽郡鳳来町大字布里貝津		

年 (西曆年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全	最 多 月 日 ()	雨天日数	
															≥0.1mm	≥1.0mm
1976	2.5	349.6	255.8	343.2	403.9	419.3	380.1	436.2	451.4	199.3	108.8	112.5	3,462.6	219.0 (8/9)	17	133
1977	13.1	55.3	306.0	327.6	288.3	311.1	154.9	187.0	307.9	43.8	263.3	103.4	2,341.7	188.6 (11/16)	7	117
1978	29.7	37.2	84.4	169.4	163.5	494.5	202.0	174.1	360.2	147.0	65.4	43.9	1,971.3	134.0 (9/15)	18	110
1979	96.4	223.2	228.9	258.4	329.4	264.1	182.3	455.1	241.0	366.7	126.9	47.5	2,817.9	205.0 (10/19)	19	120
1980	130.4	43.8	201.8	273.6	409.7	298.0	380.1	206.6	158.7	355.1	125.7	49.3	2,612.8	87.8 (10/14)	25	130
1981	53.9	83.7	301.5	242.0	241.4	196.3	258.4	234.8	388.7	260.8	144.2	18.2	2,423.9	132.2 (10/8)	30	126
1982	35.8	98.9	217.0	190.3	207.9	198.7	384.5	695.3	532.3	85.7	253.6	52.0	2,932.0	197.6 (8/2)	29	126
1983	41.0	37.4	199.3	375.2	392.2	403.7	399.7	303.2	352.0	235.7	37.9	20.9	2,798.2	181.5 (5/16)	32	114
1984	34.9	70.7	99.2	84.6	152.2	437.4	152.4	306.7	163.7	41.5	67.3	49.7	1,633.3	175.5 (8/21)	41	100
1985	26.3	144.7	269.9	291.2	366.7	579.8	113.2	443.3	159.1	153.5	113.4	14.1	2,675.2	169.7 (6/30)	31	123
1986	27.3	26.7	183.7	213.2	337.0	314.6	282.6	118.5	209.8	71.3	32.0	160.5	1,977.2	169.3 (6/17)	39	95
1987	116.7	56.3	379.3	104.2	478.8	206.7	354.5	104.7	172.1	152.2	79.5	19.6	2,224.6	190.6 (5/22)	32	115
1988	38.7	49.7	206.8	305.7	197.4	574.6	186.3	289.8	433.4	82.1	88.9	7.6	2,461.0	228.2 (6/2)	38	121
1989	183.4	276.5	161.5	249.9	189.9	413.3	253.4	305.6	673.4	139.5	122.5	40.9	3,009.8	203.0 (9/19)	42	131
1990	110.6	351.0	195.1	289.5	454.7	363.2	155.2	162.1	587.0	139.2	216.1	50.3	3,074.0	229.5 (5/4)	38	129
1991	66.7	84.2	250.9	147.2	148.3	396.0	330.9	215.6	546.9	230.3	185.1	91.5	2,693.6	161.4 (9/18)	38	134
1992	66.7	49.4	216.5	322.1	272.2	296.6	112.4	337.8	250.8	243.3	175.9	184.1	2,527.8	179.7 (6/7)	40	123
1993	87.4	139.0	95.7	107.0	143.7	374.7	472.2	238.1	440.6	212.7	140.4	88.2	2,539.7	127.3 (9/7)	46	135
総計	3,398.3	4,686.6	9,383.5	11,828.9	12,491.7	17,096.2	15,120.5	16,144.4	15,399.5	9,311.5	6,157.8	3,495.6	120,758.9		1,202	5,973
年 均	50	50	50	49	49	50	51	51	51	51	51	51	49		51	51
平 均	68.0	93.7	187.7	241.4	254.9	341.9	296.5	316.6	302.0	182.6	120.7	68.5	2,464.5		23.6	117.1

既往最多年降水量 3,462.6 mm (昭和51年)
 既往最少年降水量 644.5 mm (昭和18年)
 既往最多月降水量 696.2 mm (昭和25年6月)
 既往最少月降水量 0.1 mm (昭和48年12月)
 既往最多日降水量 350.0 mm (昭和44年6月25日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	3	所 属 名		水 系		該当河川名		豊川							
観測所名	豊橋管理所	利水現況図名 [5万分の1地形図名]		豊 橋 〔豊 橋〕		所在地		豊橋市今橋町8							
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年 ()	最 多 月 日 ()	雨 天 日 数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1976	0	149	85	76	285	178	154	142	259	117	105	81	1,631	89 (9/8)	110
1977	10	44	164	187	222	237	104	80	213	26	148	44	1,479	97 (9/8)	97
1978	33	18	58	76	91	181	57	27	194	48	50	32	865	52 (7/12,9/11)	82
1979	78	109	127	138	197	158	79	139	118	207	96	21	1,467	70 (5/7)	99
1980	70	25	120	106	261	123	211	116	125	250	82	29	1,518	107 (10/14)	104
1981	19	36	166	181	150	99	73	196	165	161	89	10	1,345	152 (8/22)	111
1982	9	62	90	141	112	89	312	461	418	51	149	35	1,929	144 (9/11)	105
1983	26	25	91	162	111	285	135	328	147	138	28	15	1,491	123 (6/20)	101
1984	14	51	73	80	150	213	48	61	83	18	26	29	846	64 (6/22)	79
1985	26	60	85	209	199	336	48	191	68	75	68	6	1,371	65 (6/30)	104
1986	20	17	123	126	216	197	213	73	156	48	18	100	1,307	86 (9/2)	89
1987	76	35	172	38	169	95	129	93	134	94	43	13	1,091	82 (9/24)	89
1988	26	26	115	130	99	224	122	120	248	42	60	-	1,212	76 (6/2)	93
1989	101	155	74	107	89	250	179	134	237	103	95	24	1,548	74 (9/19)	103
1990	36	123	90	71	112	138	102	112	411	92	96	31	1,414	102 (9/30)	101
1991	30	38	122	105	101	259	179	138	327	222	99	65	1,685	109 (9/18)	116
1992	51	30	112	164	228	153	99	56	197	215	149	69	1,523	147 (9/27)	105
1993	70	60	78	75	49	217	225	192	306	171	102	57	1,602	100 (9/7)	116
1994	55	50	73	102	101	131	99	46	463	83	31	24	1,258	141 (9/17)	87
1995	48	21	137	196	203	129	170	12	238	146	49	2	1,351	195 (9/16)	102
総 計	798	1,134	2,155	2,470	3,145	3,692	2,738	2,717	4,507	2,307	1,583	687	27,933		1,993
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20		20
平 均	39.9	56.7	107.8	123.5	157.3	184.6	136.9	135.9	225.4	115.4	79.2	36.2	1,396.7		99.7

既往最多年降水量 1,929.0 mm (昭和57年)
 既往最少年降水量 846.0 mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 463.0 mm (平成6年9月)
 既往最少月降水量 0.0 mm (昭和51年1月)
 既往最多日降水量 195.0 mm (平成7年9月16日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	7	所 属 名	気象庁	水 系	豊川	該当河川名	宇連川								
観測所名	風来	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 〔三河大野〕	所在地	南設楽郡鳳来町長篠下り筏3-5										
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨 天 日 数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1979	(55)	142	197	219	233	236	141	180	162	327	(102)	41	(2,035)	(/)	
1980	111	17	193	305	355	234	297	126	158	291	114	27	2,228	(/)	
1981	25	58	230	252	218	148	115	232	313	306	137	15	2,049	(/)	
1982	22	91	214	164	141	211	344	759	549	85	230	44	2,854	(/)	
1983	35	37	183	325	257	407	243	379	333	175	33	19	2,426	(/)	
1984	26	67	86	124	150	326	139	161	137	38	65	45	1,364	(/)	
1985	20	97	247	296	338	493	90	262	146	114	106	10	2,219	(/)	
1986	21	25	190	208	321	259	231	207	162	90	23	166	1,903	(/)	
1987	102	45	302	95	397	127	384	158	131	131	(47)	22	(1,941)	(/)	
1988	33	32	187	206	165	355	193	223	359	61	77	2	1,893	(/)	
1989	196	248	128	160	163	320	249	218	571	119	137	27	2,536	(/)	
1990	75	266	158	213	369	216	138	241	558	116	164	34	2,548	(/)	
1991	58	70	197	141	116	419	250	195	431	(144)	(0)	(81)	(2,102)	(/)	
1992	46	61	188	244	296	201	122	223	185	236	166	112	2,080	(/)	
1993	81	101	87	95	93	345	368	166	380	157	121	82	2,076	(/)	
1994	67	66	112	198	216	138	174	196	420	95	33	33	1,748	(/)	
1995	82	23	179	259	313	166	256	18	167	103	80	7	1,653	(/)	
1996	39	28	233	35	127	245	310	147	111	127	119	106	1,627	(/)	
1997	16	39	113	196	184	162	423	34	110	50	277	45	1,649	(/)	
総計	(1,110)	1,513	3,424	3,735	4,452	5,008	4,467	4,125	5,383	(2,765)	(2,031)	(918)	(38,931)		
年 数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19		
平 均	(58.4)	79.6	180.2	196.6	234.3	263.6	235.1	217.1	283.3	(145.5)	(106.9)	(48.3)	(2,049.0)		

既往最多年降水量 2,854mm (昭和57年)
 既往最小年降水量 1,364mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 759mm (昭和57年8月)
 既往最小月降水量 2mm (昭和63年12月)

降水量観測所降水量年表

対照番号	8	所 属 名	水 系		該当河川名	豊川		豊川							
			水 源 開 発 公 団	所 在 地		11	12	全 年	最 多 月 日 量	雨天日数					
観測所名	大野管理所	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 (三河大野)	所在地	南設楽郡鳳来町川台	11	12	全 年	最 多 月 日 量	雨天日数					
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 月 日 量	雨天日数
1977	11	46	254	269	208	214	107	144	259	33	213	83	1,841	144 (11/16)	103
1978	23	20	73	129	123	321	128	206	300	138	66	42	1,569	92 (8/2)	104
1979	79	113	201	223	231	240	132	296	166	323	104	43	2,151	173 (10/19)	126
1980	107	31	195	296	359	209	288	134	161	268	113	30	2,191	96 (10/14)	120
1981	26	60	238	243	218	142	105	209	275	278	129	13	1,936	139 (10/8)	111
1982	20	88	207	152	162	180	347	710	508	78	235	40	2,727	210 (8/2)	113
1983	34	34	162	291	281	387	253	394	315	172	30	16	2,349	203 (8/16)	118
1984	24	63	78	112	135	306	126	136	120	42	58	38	1,238	81 (6/26)	93
1985	16	98	235	295	331	533	64	376	141	114	85	10	2,298	145 (6/30)	115
1986	24	22	174	196	317	252	239	195	168	77	24	175	1,863	141 (6/17)	90
1987	100	43	271	98	395	170	276	166	130	127	56	19	1,851	117 (5/22)	105
1988	31	36	137	198	148	394	184	189	376	59	65	1	1,818	135 (9/24)	107
1989	194	256	134	151	156	291	230	207	588	122	120	27	2,476	217 (9/3)	117
1990	85	258	152	192	341	233	120	250	606	116	168	41	2,562	183 (9/19)	129
1991	46	69	187	135	106	409	237	191	441	214	158	71	2,264	146 (9/18)	118
1992	52	42	176	206	262	177	108	190	185	205	156	110	1,869	99 (6/7)	118
1993															
1994	69	54	108	175	178	122	167	181	473	103	33	29	1,692	185 (9/29)	81
1995	72	32	158	240	261	192	202	14	138	94	77	6	1,486	80 (9/16)	96
総計	1,013	1,365	3,140	3,601	4,192	4,772	3,313	4,188	5,350	2,563	1,890	794	36,181		1,964
年 数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18		18
平 均	56.3	75.8	174.4	200.1	232.9	265.1	184.1	232.7	297.2	142.4	1.0	44.1	2,010.1		109.1

既往最多年降水量 2,727.0 mm (昭和57年)
 既往最少年降水量 1,238.0 mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 710.0 mm (昭和57年8月)
 既往最少月降水量 1.0 mm (昭和63年12月)
 既往最多日降水量 217.0 mm (平成元年9月3日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	10	所	属	名	建設省	水系	豐川	該当河川名	宇連川
観測所名	川合	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 (田口)	所在地	南設楽郡鳳来町川合				

年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 月 日 量 ()	雨天日数	
															≥0.1mm	≥1.0mm
1954				313.5	271.9	431.7	663.5	618.6	1,194.0	74.0	53.0	30.0	3,650.2	210.0 (9/1)	13	124
1955	20.0	28.0	50.0	345.0	90.0	36.0	95.0	230.0	320.8	559.0	124.3	63.7	1,961.8	165.0 (4/17)	0	68
1956	78.3	28.9	338.7	391.4	320.2	342.3	12.0	230.6	576.1	163.8	43.4	12.2	2,537.8	115.0 (9/25)	23	124
1957	74.2	75.2	49.1	264.9	294.3	336.2	221.2	455.0	340.2	54.4	137.4	47.6	2,349.7	164.8 (6/27)	21	130
1958	100.8	95.1	89.8	222.2	105.8	108.5	388.8	317.7	299.0	226.7	48.4	21.1	2,023.9	253.5 (8/25)	9	99
1959	93.5	115.6	125.4	408.0	78.5	73.8	405.6	594.2	349.2	192.6	118.3	86.6	2,641.3	181.8 (8/9)	7	95
1960		0.6	50.9	211.6	173.0	377.8	200.6	498.6	80.0	57.1			1,650.2	196.0 (6/21)	2	45
1961	86.3	29.5	134.9	356.8	382.0	727.0	125.7	320.4	186.8	205.5	235.3	41.2	2,833.4	251.6 (6/27)	7	109
1962	46.4	5.3	73.9	(276.6)	258.1	429.8	672.0	(394.5)	121.5	195.4	182.9	55.7	2,011.0	250.7 (7/2)	6	97
1963	8.8	17.1	167.9	221.5	597.1	302.5	284.6	314.9	129.6	122.2	70.3	34.9	2,271.4	169.2 (5/16)	8	122
1964	154.4	85.4	107.4	221.0	95.1	495.3	103.2	126.1	200.8	107.2	44.1	42.8	1,782.8	110.5 (6/9)	13	106
1965	28.9	24.6	35.5	176.5	330.8	308.0	226.1	44.1	584.4	116.6	175.2	83.8	2,194.5	210.0 (9/17)	9	122
1966	55.1	178.8	272.8	139.1	304.8	331.4	354.6	300.0	284.0	222.2	113.7	16.9	2,573.4	162.7 (10/12)	10	108
1967	96.1	64.4	261.9	304.8	88.7	277.0	409.2	176.8	71.8	119.5	142.4	22.9	2,035.5	137.5 (6/28)	4	115
1968	35.0	90.0	241.6	220.7	126.3	160.3	307.4	449.9	65.0	144.4	94.0	197.1	2,131.7	161.4 (8/29)	12	108
1969	106.1	14.2	198.0	193.8	169.7	505.5	349.8	554.5	223.5	46.1	78.2	55.9	2,495.3	266.2 (8/4)	4	118
1970	7.7	88.4	54.8	180.9	232.5	435.4	375.6	347.2	199.7	149.5	136.2	81.9	2,289.8	134.0 (6/15)	14	108
1971	25.5	82.6	95.9	173.3	313.6	107.6	382.2	647.4	341.9	160.0	17.6	99.7	2,447.3	275.3 (8/30)	5	111
1972	96.1	191.7	463.7	272.5	314.2	419.1	754.1	268.6	267.8	92.4	89.8	106.9	3,336.9	133.9 (9/16)	8	138
1973	190.9	65.4	19.1	254.5	200.1	146.6	109.6	449.5	306.6	279.1	47.0	2.0	2,070.4	130.6 (10/13)	4	108
1974	25.6	111.8	162.1	400.8	204.5	308.1	640.8	499.8	256.9	136.5	41.3	55.5	2,843.7	346.0 (7/7)	14	127
1975	79.8	89.3	120.8	208.5	141.1	224.1	336.6	620.4	159.9	411.7	160.9	109.6	2,662.7	263.6 (8/22)	9	132
1976	6.0	343.7	251.4	319.8	312.4	423.2	505.6	433.7	500.3	161.2	85.6	105.5	3,448.4	223.0 (9/8)	10	133
1977	14.5	51.3	292.6	362.3	236.0	280.6	215.4	214.4	323.8	40.2	227.7	114.2	2,373.0	149.1 (11/16)	15	108
1978	30.3	33.8	93.7	164.2	173.2	443.5	143.1	259.5	319.9	152.9	67.1	51.1	1,932.3	116.1 (8/2)	7	108
1979	81.4	121.3	231.1	247.4	258.2	315.3	189.9	404.5	230.0	365.1	129.5	50.4	2,624.1	207.8 (10/19)	12	118
1980	112.8	38.2	204.4	354.4	386.0	247.7	379.1	201.2	207.5	283.9	117.7	37.9	2,570.8	98.5 (10/14)	13	129
1981	31.3	69.3	245.4	261.7	232.6	158.8	137.0	224.8	324.1	307.9	143.3	13.3	2,149.5	164.1 (10/8)	16	117
1982	37.0	109.4	203.1	162.2	186.3	226.2	333.5	854.4	590.7	83.9	267.9	52.5	3,107.1	243.7 (8/2)	14	127
1983	46.7	42.0	194.6	362.6	311.6	365.5	366.6	371.9	426.1	201.7	33.3	18.9	2,741.5	191.5 (8/16)	20	113
1984	33.9	176.2	95.9	124.9	148.5	375.4	153.3	439.6	160.5	36.0	78.1	45.4	1,867.7	158.9 (8/10)	18	105
1985	21.5	116.6	269.0	285.5	358.2	610.9	86.0	430.9	149.4	142.8	93.1	15.9	2,579.8	197.8 (6/30)	14	123
1986	26.0	29.3	206.0	215.0	303.5	279.4	274.3	229.7	186.5	79.0	33.5	211.2	2,073.4	154.6 (6/17)	15	97

降水量観測所降水量年表

対照番号	10	所 属 名	建設省	水 系	豊川	該当河川名	宇連川								
観測所名	川合	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 〔田口〕	所在地	南設楽郡鳳来町川合										
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 月 日 量 ()	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1987	128.2	52.0	281.5	99.8	460.6	252.3	376.3	211.3	169.3	139.2	69.9	21.5	2,261.9	147.9 (5/22)	12 121
1988	36.7	49.0	178.7	207.3	141.1	434.1	158.6	330.8	460.3	80.6	73.3	5.4	2,155.9	152.4 (9/24)	15 123
1989	209.4	298.7	163.0	163.4	173.9	326.8	222.9	272.1	681.4	134.5	129.2	31.1	2,806.4	221.5 (9/3)	14 125
1990	85.9	286.6	177.3	205.8	356.3	269.4	188.7	267.1	656.2	126.4	178.0	50.0	2,847.7	191.2 (9/19)	8 126
1991	57.0	82.1	216.5	168.9	109.6	460.1	255.4	244.7	533.0	230.1	186.3	83.8	2,627.5	169.5 (9/19)	18 124
1992	56.8	57.4	196.3	253.9	324.8	199.4	114.7	296.2	209.4	222.2	182.1	138.1	2,251.3	109.1 (6/7)	24 120
1993	89.0	106.4	91.6	83.0	99.6	343.6	413.0	275.3	429.4	184.5	147.1	92.2	2,354.7	134.2 (9/7)	17 135
総計	2,513.9	3,545.2	6,706.3	9,523.4	9,664.7	12,696.2	11,931.6	14,026.4	13,119.3	6,808.0	4,366.4	2,406.4	97,507.7		464 4,566
年 数	38	39	39	39	40	40	40	39	40	40	39	39	40		40
平 均	66.2	90.9	172.0	244.2	241.6	322.4	298.3	359.7	328.0	170.2	112.0	61.7	2,437.7		11.6 114.2

既往最多年降水量 3,650.2mm (昭和29年)
 既往最小年降水量 1,650.2mm (昭和35年)
 既往最多月降水量 1,194.0mm (昭和29年9月)
 既往最小月降水量 0.6mm (昭和35年2月)
 既往最多日降水量 346.0mm (昭和49年7月7日)

降水量観測所降水量年表

対照番号	11	所 属 名	水 系	該当河川名	宇連川										
観測所名	宇連ダム	利水現況[図名] [5万分の1地形図名]	所在 地	南設楽郡鳳来町川合											
		三河大野 (田 口)													
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1976	-	374	245	281	280	404	474	356	464	150	76	84	3,188	214 (9/8)	127
1977	6	46	260	355	212	265	201	207	259	38	214	102	2,165	127 (8/17)	102
1978	24	32	80	133	164	443	152	224	263	151	66	48	1,780	101 (8/2)	101
1979	60	120	199	236	228	305	147	377	206	252	115	45	2,290	133 (10/19)	112
1980	112	38	196	325	382	251	331	179	178	244	93	27	2,356	80 (6/7)	123
1981	24	61	246	248	261	168	145	223	342	295	145	13	2,171	153 (10/8)	124
1982	31	92	207	160	195	202	342	708	523	75	238	50	2,823	215 (8/2)	116
1983	48	40	198	374	349	385	379	330	376	193	32	19	2,723	179 (5/16)	112
1984	27	56	87	116	150	333	97	327	125	20	69	39	1,446	127 (8/10)	97
1985	21	108	252	231	334	491	79	373	121	131	79	11	2,231	125 (8/31)	122
1986	22	21	174	167	248	266	250	230	177	61	32	154	1,802	149 (6/17)	98
1987	115	27	245	80	418	170	349	151	170	100	60	15	1,900	151 (5/22)	111
1988	27	33	142	151	110	435	148	289	424	75	65	-	1,899	147 (6/2)	118
1989	188	270	144	151	140	317	207	208	686	109	107	21	2,548	241 (9/3)	110
1990	74	254	148	177	371	246	166	196	486	102	109	37	2,366	190 (5/4)	123
1991	45	64	198	152	97	410	236	200	514	172	167	63	2,318	124 (9/19)	112
1992	44	48	163	246	285	174	95	225	197	195	149	131	1,952	102 (6/7)	112
1993	61	86	75	72	83	312	348	282	368	171	122	66	2,046	124 (9/7)	126
1994	80	55	113	202	169	120	127	88	471	93	33	28	1,579	134 (9/17)	80
1995	72	32	158	240	261	192	202	14	138	94	77	6	1,486	90 (9/16)	96
総 計	1,081	1,857	3,530	4,097	4,737	5,889	4,475	5,187	6,488	2,721	2,048	959	43,069		2,222
年 数	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20		20
平 均	56.9	92.9	176.5	204.9	236.9	294.5	223.8	259.4	324.4	136.1	102.4	50.5	2,153.5		111.1

既往最多年降水量 3,188.0 mm (昭和51年)
 既往最少年降水量 1,446.0 mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 708.0 mm (昭和57年8月)
 既往最小月降水量 6.0 mm (昭和52年1月/平成7年12月)
 既往最多日降水量 241.0 mm (平成元年9月3日)

降水量観測所降水量年表

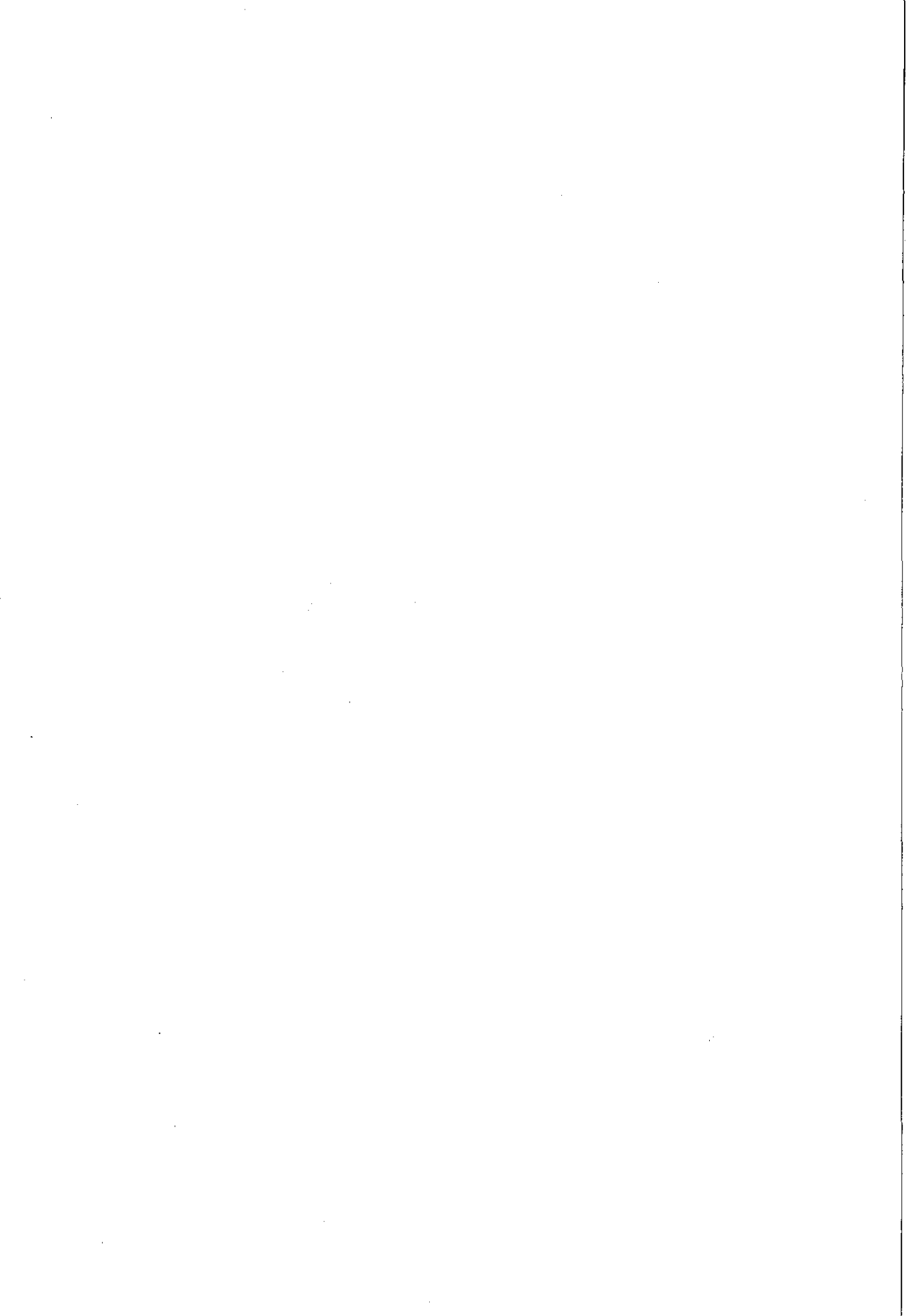
対照番号	19	所 属 名	気象庁	水 系	豊川	該当河川名	豊川								
観測所名	豊橋	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	豊橋 〔豊橋〕	所在地	豊橋市二川町字道賢46-3										
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 数 (/ /)	雨 天 日 数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
1976	2	192	95	82	293	220	202	132	283	166	105	(77)	(1,849)	(/)	
1977	17	49	232	194	286	283	215	133	367	30	179	60	2,045	(/)	
1978	34	30	80	(144)	128	229	94	57	208	139	61	29	(1,233)	(/)	
1979	57	214	133	164	253	160	114	79	152	197	113	20	1,656	(/)	
1980	101	13	180	201	271	128	221	142	114	(0)	(3)	27	(1,401)	(/)	
1981	(15)	56	229	235	201	(71)	60	232	178	262	132	20	(1,691)	(/)	
1982	19	70	110	168	118	163	471	485	453	73	204	42	2,376	(/)	
1983	26	28	155	251	161	362	123	496	166	206	42	17	2,033	(/)	
1984	20	65	90	112	157	302	54	51	61	15	30	37	994	(/)	
1985	29	84	127	287	227	398	63	223	87	104	101	11	1,741	(/)	
1986	22	27	153	169	284	225	234	100	184	80	25	136	1,639	(/)	
1987	32	54	266	43	206	99	156	192	213	111	56	21	1,509	(/)	
1988	42	23	150	163	137	273	106	56	236	69	78	0	1,333	(/)	
1989	133	206	122	161	165	311	174	161	312	130	187	31	2,093	(/)	
1990	84	217	108	201	262	182	170	149	578	141	125	15	2,232	(/)	
1991	43	47	144	160	127	273	148	211	388	264	92	76	1,973	(/)	
1992	40	46	104	234	267	193	59	76	273	287	156	84	1,819	(/)	
1993	59	77	77	92	51	230	293	172	342	182	104	95	1,774	(/)	
1994	70	63	88	128	131	143	109	42	481	73	37	20	1,385	(/)	
1995	51	16	166	245	283	110	204	16	214	106	57	3	1,471	(/)	
1996	23	30	161	23	121	168	208	111	95	160	104	91	1,285	(/)	
1997	12	34	104	185	137	165	258	49	172	72	254	43	1,485	(/)	
総計	(991)	1,641	3,074	(3,642)	4,266	(4,688)	3,736	3,365	5,557	(2,857)	(2,245)	(955)	(37,017)		
年 数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22		
平 均	(45.0)	74.6	139.7	(165.5)	193.9	(213.1)	169.8	153.0	252.6	(129.9)	(102.0)	(43.4)	(1,682.6)		

既往最多年降水量 2,376 mm (昭和57年)
 既往最少年降水量 578 mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 578 mm (平成2年9月)
 既往最少月降水量 0 mm (昭和63年12月)

降水量観測所降水量年表

対照番号	20	所 属 名	水 系	該当河川名											
観測所名	田原管理所	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	水 源 開 発 公 団	澁美郡田原町大字加字大新42-1											
年 (西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 月 日 量 ()	雨天日数 ≥0.1mm ≥1.0mm
1977	9	40	185	170	172	256	66	70	185	23	188	78	1,442	125 (11/16)	97
1978	28	17	71	105	86	152	60	65	204	138	70	30	1,026	48 (9/11)	90
1979	97	138	101	133	207	166	103	173	165	217	122	28	1,650	91 (8/21)	105
1980	185	25	172	182	269	137	170	132	96	295	91	54	1,808	142 (10/14)	111
1981	21	52	165	195	196	89	42	220	135	220	91	12	1,438	198 (8/22)	107
1982	16	73	74	156	134	117	323	423	497	94	204	43	2,154	147 (9/11)	107
1983	24	22	137	179	147	320	115	425	171	169	47	13	1,769	175 (8/16)	96
1984	21	72	78	105	130	232	76	21	62	29	26	33	885	70 (6/26)	72
1985	32	77	109	257	161	346	47	135	83	91	94	8	1,440	74 (6/19)	106
1986	23	23	147	103	239	215	236	87	214	58	33	106	1,484	116 (9/2)	94
1987	80	38	220	37	235	132	163	108	149	93	59	11	1,325	95 (8/5)	87
1988	36	31	126	164	148	259	132	175	331	67	74	2	1,545	104 (9/24)	96
1989	132	176	105	152	182	331	187	205	321	138	86	34	2,049	90 (9/3)	117
1990	90	189	105	122	205	187	168	161	541	155	125	34	2,082	126 (9/30)	113
1991	31	58	157	159	134	237	137	194	442	214	83	71	1,917	142 (9/18)	107
1992	59	30	138	197	281	203	66	135	295	250	160	144	1,958	184 (9/16)	105
1993															
1994	52	72	89	106	116	103	147	97	488	96	38	20	1,424	179	81
1995	60	27	144	187	293	141	112	5	233	110	41	2	1,355	201	80
総計	996	1,160	2,323	2,709	3,835	3,623	2,350	2,831	4,612	2,457	1,632	723	28,751		1,771
年 数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18		18
平 均	55.3	64.4	129.1	150.5	185.3	201.3	130.6	157.3	256.2	136.5	90.7	40.2	1,597.3		98.4

既往最多年降水量 2,154.0mm (昭和57年)
 既往最少年降水量 885.0mm (昭和59年)
 既往最多月降水量 541.0mm (平成2年9月)
 既往最多月降水量 2,010.0mm (昭和63年12月/平成7年12月)
 既往最少日降水量 201.0mm (平成7年)



II 水位・流量資料

II. 1	水位・流量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表 -----	83
II. 2	水位・流量觀測所一覽表 -----	84
II. 3	流量觀測所流況表 -----	85

II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表

所属別	観測機器及び 水系別	豊川		計
		自記	普通	
建設省		2		2
愛知県		1		1
水資源開発公団		1		1
計		4		4

II. 2 水位・流量観測所一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次該河川名 支派川名	河川名	所在地		水位観測器の種類	実流量観測の範囲			河口又は合流点よりの距離 km	流域面積 km ²	水位標の 考案高の 標高 m	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備考 (図書名等)
							市郡	町村		字番地	低水時	全水位					高水時	年以降	
1	豊橋 (豊橋)	建設省	当古	豊川	豊川	豊川	豊川市当古町		自記	○		13.16	634.0	2.417	昭S17.1.1 自S36.5.1 テS54.6.7	建設省 豊橋工事事務所		流量年表	
2	三河大野 (御油)	建設省	石田	豊川	豊川	豊川	新城市陸野		自記	○		27.6	545.1	18.915	昭T8.1.1 自S26.1.1 テS40.6.19	建設省 豊橋工事事務所		流量年表	
3	三河大野 (三河大野)	水資源 開発公園	大野 管理所	豊川		豊川	南設楽郡鳳来町大字 大野字ハナシ48		自記	○		2.5	29.91 (103.65)			S44 水資源開発公園			
4	三河大野 (御油)	通産省	一色	豊川	巴川	巴川	南設楽郡鳳来町一色		自記	○		合流より	83.2		S26	S60 中部通産局			

II. 3 流量観測所流況表

対照番号	1	所属名	豊橋工事		水系	豊川		該当河川及び流域面積		豊川	634.0km ²								
			豊橋	橋		豊川	水	豊川	水										
観測所名	当古	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	豊橋 (豊橋)		所在地	豊川市当古町													
年 (西暦年)	流量m ³ /sec (水位 cm)																		
	大豊	水	平	水	低	水	渴	水	最	小	年	平	均	年	平	均	流	出	高
1985	2,476.04	26.20	13.29	6.86	3.12	2.60	34.30	1,081.59	390.54	4.13	2.10	1.37	0.49	0.41	5.41	1,705.98			
1986	776.72	20.97	9.33	5.03	3.25	2.66	21.76	686.34	122.51	3.31	1.47	0.79	0.51	0.42	3.43	1,082.54			
1987	165.02	16.36	9.23	5.95	3.60	2.78	25.11	792.00	260.57	2.58	1.46	0.94	0.51	0.42	3.43	1,249.20			
1988	2,024.24	26.99	12.62	6.38	2.50	2.16	19.70	934.14	319.28	4.26	1.99	1.01	0.39	0.34	4.68	1,481.28			
1989	2,239.18	3,469.00	15.80	9.77	3.24	0.52	45.46	1,433.76	353.18	5.47	2.49	1.54	0.51	0.08	7.17	2,621.46			
1990	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測		
1991	2,909.81	25.04	13.26	8.76	5.45	3.69	31.47	982.34	458.96	3.95	2.09	1.38	0.86	0.58	4.96	1,565.20			
1992	1,014.52	22.04	13.20	9.25	5.60	3.20	25.74	813.95	160.02	3.48	2.08	1.46	0.88	0.50	4.06	1,283.83			
1993	1,294.29	24.66	12.92	9.04	3.32	2.97	30.17	951.54	204.15	3.89	1.04	1.43	0.52	0.47	4.76	1,500.85			
1994	2,641.59	12.40	7.55	5.68	4.06	2.61	19.81	624.86	416.65	1.96	1.19	0.90	0.64	0.41	3.12	985.58			
1995	1,117.87	16.54	6.84	3.94	2.17	1.46	20.60	649.54	176.32	2.61	1.08	0.62	0.34	0.23	3.25	1,024.51			
總計	16,659.28	3,660.20	114.04	70.66	36.31	24.65	274.12	8,960.06	2,862.18	35.64	16.99	11.44	5.65	3.86	44.27	14,500.43			
年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
平均	1,665.93	366.02	11.40	7.07	3.63	2.47	27.41	896.01	286.22	3.56	1.70	1.14	0.57	0.39	4.43	1,450.04			

流量観測所流況表

対照番号	2	所	属名	豐橋工事	水系	豐川	該当河川 及び流域面積	545.0km ²	新城市庭野											
									流量m ³ /sec (水位 cm)		年総量 ×100万m ³		比流量 (m ³ /sec/100km ²)				流出高			
観測所名	石田	利水現況図名 [5万分の1地形図名]		三河大野 (御油)	所在地				大豐	水平	水低	水高	水最	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	
年									大豐	水平	水低	水高	水最	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	小年平均	
(西暦年)									最											
1985	2,118.60	22.49	12.37	8.12	3.76	27.63	3.76	371.25	388.73	4.13	2.34	1.49	0.69	5.07	0.69	5.07	1,598.62			
1986	502.69	18.72	10.72	4.93	3.31	18.14	3.31	572.23	92.24	3.40	1.97	0.90	0.61	3.23	0.55	3.23	1,049.95			
1987	1,374.51	16.38	10.09	7.07	4.92	21.90	4.92	690.63	252.20	3.01	1.85	1.30	0.61	3.23	0.55	3.23	1,267.20			
1988	1,610.28	22.82	13.29	6.85	2.94	24.54	2.94	775.91	295.46	4.19	2.44	1.26	0.54	4.50	0.46	4.50	1,423.68			
1989	1,810.64	28.58	15.56	10.46	5.33	33.21	5.33	1,047.28	332.23	5.24	2.86	1.92	0.98	6.09	0.77	6.09	1,921.61			
1990	2,450.78	26.05	14.43	10.54	5.38	32.10	5.38	1,012.42	449.68	4.78	2.65	1.93	0.99	5.89	0.83	5.89	1,857.64			
1991	2,735.93	25.36	14.59	9.77	7.03	27.42	7.03	864.76	502.01	4.65	2.68	1.79	1.29	5.03	1.21	5.03	1,586.70			
1992	834.18	20.13	12.97	8.94	5.88	22.08	5.88	698.23	153.06	3.69	2.38	1.54	1.08	4.05	0.86	4.05	1,281.16			
1993	1,088.18	23.18	11.46	8.28	5.22	24.63	5.22	776.79	199.67	4.25	2.10	1.52	0.96	4.52	0.69	4.52	1,425.30			
1994	2,997.15	11.20	8.13	6.48	4.24	16.33	4.24	515.11	549.94	2.06	1.49	1.19	0.78	3.00	0.71	3.00	945.16			
1995	967.38	16.67	8.28	5.25	3.97	17.30	3.97	545.59	177.50	3.06	1.52	0.95	0.73	3.17	0.50	3.17	1,001.08			
総計	18,490.32	231.58	131.89	86.69	51.98	265.28	51.98	8,370.20	3,392.72	42.46	24.28	15.79	9.26	47.78	7.82	47.78	15,358.10			
年数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
平均	1,680.94	21.05	11.99	7.88	4.73	24.12	4.73	760.93	308.43	3.86	2.21	1.44	0.84	4.34	0.71	4.34	1,396.19			

流量観測所流況表

対照番号	3	所属名	水	系	豊川	該当河川 及び流域面積	29.91(103.65)km ²	観測所名	大野管理所 (大野頭水工)	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 (三河大野)	所在地	年 流量 (m ³ /sec/100k m ²)										流 出 高							
													流量 m ³ /sec (水位 cm)					年 総 量						比 流 量						
(西暦年)	最	大	平	水	低	水	高	小	年	平	均	年	平	均	最	大	平	水	低	水	高	小	年	平	均	mm				
1976	631.74	6.51	3.23	1.64	0.58	0.18	8.54	270.19	609.49	6.28	3.12	1.58	0.56	0.17	8.24															
1977	260.99	4.44	2.26	1.17	0.68	0.08	5.10	160.93	251.80	4.28	2.18	1.13	0.66	0.08	4.92															
1978	266.20	2.61	1.49	1.06	0.67	0.10	3.32	104.75	256.83	2.52	1.44	1.02	0.65	0.10	3.20															
1979	1,334.19	3.88	2.24	1.38	0.73	0.30	5.57	175.59	1,287.21	3.74	2.16	1.33	0.70	0.29	5.37															
1980	265.01	4.99	2.80	1.72	0.99	0.48	5.62	177.72	255.68	4.81	2.70	1.66	0.96	0.46	5.42															
1981	267.40	416.00	237.00	137.00	0.76	0.30	4.81	151.65	257.98	401.00	229.00	132.00	0.73	0.29	4.64															
1982	928.35	4.51	2.33	1.18	0.54	0.22	7.11	224.20	895.66	4.35	2.25	1.14	0.52	0.21	6.86															
1983	486.65	4.71	2.76	0.97	0.61	0.14	7.28	198.00	469.51	4.54	2.66	0.94	0.59	0.14	6.06															
1984	173.41	2.29	1.21	0.71	0.45	0.02	2.70	86.11	167.30	2.21	1.17	0.68	0.43	0.02	2.60															
1985	599.75	4.00	1.93	0.95	0.40	0.02	5.50	173.32	578.63	3.86	1.86	0.92	0.39	0.02	5.31															
1986	154.80	3.76	1.73	0.60	0.41	0.02	3.83	120.71	149.35	3.63	1.67	0.58	0.40	0.02	3.70															
1987	464.38	4.85	2.36	1.08	0.57	0.22	4.55	143.39	448.30	4.68	2.28	1.04	0.55	0.21	4.39															
1988	558.17	3.98	2.19	0.75	0.33	0.12	4.60	174.07	538.51	3.84	2.11	0.72	0.32	0.12	4.44															
1989	542.89	4.92	2.43	1.39	0.62	0.24	6.25	197.08	523.77	4.75	2.34	1.34	0.60	0.23	6.03															
1990	816.68	4.81	2.45	1.53	0.82	0.32	6.27	197.85	787.92	4.64	2.36	1.48	0.79	0.31	6.05															
1991	760.04	4.62	2.59	1.98	0.93	0.42	5.53	174.45	733.28	4.46	2.50	1.91	0.90	0.41	5.34															
1992	356.84	3.77	2.29	1.40	0.79	0.32	4.37	138.05	344.27	3.64	2.21	1.35	0.76	0.31	4.22															
1993	387.27	4.25	1.92	1.21	0.68	0.32	4.79	151.08	373.63	4.10	1.85	1.17	0.66	0.31	4.62															
1994	727.48	2.11	1.43	1.03	0.72	0.32	3.38	106.52	701.86	2.04	1.38	0.99	0.69	0.31	3.26															
1995	263.51	3.15	1.29	0.61	0.32	0.12	3.41	107.46	254.23	3.04	1.24	0.59	0.31	0.12	3.29															
総計	10,245.75	494.16	277.93	159.36	12.60	4.26	557.93	3,233.12	9,885.21	476.41	268.48	153.57	12.17	4.13	97.96															
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20															
平 均	512.29	24.71	13.90	7.97	0.63	0.21	27.90	161.66	494.26	23.82	13.42	7.68	0.61	0.21	4.90															

流量観測所流況表

対照番号	4	所 属 名	通差省	水 系	豊川	該 当 河 川 及 び 流 域 面 積	巴川 83.2km ²	観測所名	利水現況図名 [5万分の1地形図名]	三河大野 (御油)	所在地	南設楽郡鳳来町一色												
												流量m ³ /sec (水位 cm)				比流量 (m ³ /sec/100km ²)				年 総 量				流 出 高
(西暦年)	最	大	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
1985	82.20	5.34	3.27	2.09	1.02	0.95	5.33	168.09	98.80	6.42	3.93	2.51	1.23	1.14	6.41	2.02								
1986	35.80	4.35	2.72	1.46	1.17	1.09	3.79	119.52	43.03	5.23	3.27	1.75	1.41	1.31	4.56	1.44								
1987	65.40	4.02	2.49	1.75	1.27	1.16	4.05	127.72	78.61	4.83	2.99	2.10	1.53	1.39	4.87	1.54								
1988	93.40	4.93	3.02	1.88	0.89	0.81	4.74	149.48	112.26	5.93	3.63	2.26	1.07	0.97	5.70	1.80								
1989	72.90	6.22	4.02	2.84	1.62	1.27	5.94	187.32	87.62	7.48	4.83	3.41	1.95	1.53	7.14	2.25								
1990	82.20	6.22	3.90	2.73	1.49	1.27	5.91	186.38	98.64	7.48	4.69	3.28	1.79	1.53	7.09	2.24								
1991	104.00	4.80	3.20	2.24	1.53	1.41	4.78	150.74	125.00	5.77	3.85	2.69	1.84	1.69	5.75	1.81								
1992	46.70	4.28	3.20	2.13	1.43	1.19	4.06	128.04	56.13	5.14	3.85	2.56	1.72	1.43	4.88	1.54								
1993	45.20	4.91	2.82	1.98	1.19	0.88	4.51	142.23	54.30	5.90	3.39	2.38	1.43	1.06	5.42	1.71								
1994	64.09	2.64	1.83	1.55	0.88	0.79	2.75	86.72	77.03	3.17	2.20	1.86	1.06	0.95	3.31	1.04								
総計	3,857.29	397.49	215.46	132.75	87.47	54.78	49.00		4,635.11	477.78	258.89	159.57	105.12	65.85	59.00									
年数	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44								
平均	69.18	4.77	3.04	1.91	1.16	1.08	4.58		95.43	5.73	3.66	2.48	1.50	1.30	5.51									

III 地下水位資料

III. 1	地下水位觀測井戸（所屬別，觀測機器別，市町村別）總括表	91
III. 2	地下水位觀測井戸一覽表	92
III. 3	地下水位觀測記錄年表	93

附. 地下水觀測井戸地質資料

III.1 地下水水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表

所属別	愛知県	計
自記	豊橋市	7
	豊川市	2
	小坂井町	1
計	10	10

III. 2 地下水位観測井戸一覽表

対照番号	利水状況図名 (5万分の1) 地形図名	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測項目	井戸掘く 年月日	井戸 口径mm	井戸深度及び 入射深度 m	観測機器 種	観測の対象 になつてい る帯水層名	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高 m	資料保管場所	備考
1	豊橋 (豊橋)	豊橋第2 (A2801)	豊橋市長瀬町字 古川108-1	愛知県	愛知県	豊川	水位	S57.3.8	250	150 107-85	7P-1式	深層	S57.4.	3.9143	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		200							63 56-48	S57.3.12			3.9143			
2	豊橋 (豊橋)	小坂井 (A3702)	豊橋郡小坂井町 大字小坂井字 大坂10	愛知県	愛知県	豊川	水位	S61.2	200	58 56-51	7P-1式	浅層	S61.4.1	6.6659	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		200							96 82-77	S61.4.1			6.7554			
3	豊橋 (豊橋)	豊橋第5 (A3601)	豊川市行明町 原田1217-1	愛知県	愛知県	豊川	水位	S61.3	200	50 43-38	7P-1式	浅層	S61.4.1	6.7554	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		200							86 83.5-80	S55.1.9			0.4857			
4	豊橋 (豊橋)	豊橋第1 (A2001)	豊橋市神野新田 町イノ割1-3	愛知県	愛知県	豊川	水位	S55.1.5	200	47 43-38	7P-1式	深層	S55.1.9	0.4857	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		250							200 144-132, 155-148	S60.4.1			20.7048			
5	豊橋 (豊橋)	豊橋第4 (A3501)	豊橋市高師町 地内	愛知県	愛知県	豊川	水位	S55.1	200	90 88-83	7P-1式	深層	S60.4.1	16.1669	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		200							70 64-59	S61.4.1			16.1669			
6	豊橋 (豊橋)	豊橋第3 (A3401)	豊橋市天伯町字 高田山137-1	愛知県	愛知県	豊川	水位	S60.2.21	200	70 64-59	7P-1式	浅層	S61.4.1	16.1669	建設省 / 愛知県環境部 地盤沈下対策室	地下水位 年表
		200							64-59	S61.4.1			16.1669			

III. 3 地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年		平成																
	昭和	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	1				-6.98	-7.13	-6.88	-6.74	-6.36	-6.73	-7.08	-7.63	-7.17	-6.86	-6.17	-5.66	-5.74	-6.07	
	2				-7.21	-7.59	-7.15	-6.98	-6.20	-7.14	-7.07	-6.98	-7.56	-6.80	-6.64	-5.76	-6.18	-6.69	
	3				-7.27	-7.56	-6.94	-7.05	-6.40	-7.27	-7.55	-7.02	-7.43	-7.28	-7.00	-6.68	-6.95	-6.98	
	4				-7.35	-7.57	-6.83	-7.48	-6.69	-7.15	-8.02	-7.27	-7.59	-7.35	-7.03	-6.89	-6.93	-5.94	
	5				-7.70	-7.82	-7.14	-8.15	-6.71	-7.83	-8.17	-8.09	-7.82	-7.36	-7.48	-7.17	-6.37	-5.97	
	6				-9.66	-8.44	-8.10	-8.42	-7.32	-7.84	-8.49	-8.52	-8.27	-7.71	-7.78	-7.56	-6.53	-6.82	
	7				-10.44	-8.85	-9.50	-8.36	-8.24	-8.83	-9.21	-9.47	-9.22	-8.30	-7.81	-8.20	-6.98	-6.89	
	8				-10.20	-9.53	-9.80	-8.69	-8.54	-8.91	-9.38	-10.19	-9.29	-8.74	-8.03	-8.52	-8.52	-7.72	-7.10
	9				-9.31	-9.34	-9.24	-8.03	-8.55	-8.38	-9.15	-9.72	-8.75	-8.35	-7.49	-8.15	-7.57	-6.24	
	10				-8.39	-8.32	-8.25	-8.01	-8.23	-7.90	-8.60	-8.38	-7.70	-7.68	-6.57	-7.00	-6.44	-5.80	
	11				-8.28	-7.53	-7.73	-6.82	-7.90	-7.50	-8.00	-7.63	-7.40	-6.81	-6.20	-6.39	-5.61	-5.70	
	12				-7.70	-7.26	-7.35	-6.74	-7.62	-7.41	-8.06	-7.50	-7.33	-6.52	-6.06	-6.18	-5.85	-5.63	
年平均				-8.95	-7.94	-8.15	-7.63	-7.40	-7.73	-8.23	-8.21	-7.96	-7.49	-7.02	-7.04	-6.57	-6.32		
1	1				-1.96	-2.37	-2.52	-2.25	-1.93	-2.10	-2.00	-1.85	-1.31	-1.22	-1.30	-1.64	-2.51		
	2				-2.24	-2.59	-2.65	-2.40	-2.04	-2.25	-1.93	-1.82	-2.06	-1.27	-1.63	-1.40	-2.06		
	3				-2.23	-2.22	-2.49	-2.31	-2.37	-1.91	-1.98	-1.58	-1.99	-1.48	-1.70	-1.78	-2.53		
	4				-1.62	-1.99	-2.42	-2.03	-2.26	-1.91	-1.58	-1.61	-1.78	-1.28	-1.68	-1.59	-1.85		
	5				-1.87	-1.84	-2.31	-2.03	-2.22	-1.75	-1.64	-1.41	-1.68	-1.10	-1.78	-1.63	-1.01		
	6				-1.75	-1.77	-1.97	-1.84	-2.05	-1.69	-1.27	-1.78	-1.35	-1.48	-1.62	-1.46	-1.23		
	7				-1.68	-1.59	-2.08	-1.69	-1.73	-1.39	-1.63	-1.63	-1.28	-1.46	-1.17	-1.52	-1.20		
	8				-1.35	-1.68	-2.32	-2.00	-1.83	-1.35	-1.75	-1.58	-1.13	-1.58	-1.25	-1.70	-1.80		
	9				-1.28	-1.82	-2.16	-1.95	-1.72	-1.89	-1.26	-1.18	-0.81	-1.36	-1.01	-1.54	-1.63		
	10				-1.76	-1.63	-2.22	-2.03	-1.98	-1.94	-1.44	-0.97	-0.92	-1.14	-1.06	-1.29	-1.35		
	11				-2.11	-2.04	-2.24	-1.92	-2.10	-2.01	-1.86	-1.43	-1.24	-1.16	-1.26	-1.47	-1.50		
	12				-2.04	-2.32	-2.38	-2.16	-2.40	-2.08	-2.23	-2.08	-1.68	-1.39	-1.37	-1.57	-2.04		
年平均				-1.75	-1.92	-2.30	-2.09	-2.11	-1.89	-1.70	-1.83	-1.47	-1.30	-1.39	-1.52	-1.65			
豊橋第2 56~48 (A2802)	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
年平均																			

注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。

地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年		平成																
	昭和	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	
2	1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
年平均																			
3	1																		
	2																		
	3																		
豊橋第5 (A3601)	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
	年平均																		

注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。

地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年												平成								
	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8				
3	1										0.33	0.25	0.29	0.25	0.44	0.59	0.64	0.55	0.44	0.18	
	2										0.23	0.16	0.45	0.50	0.34	0.55	0.49	0.51	0.27	0.08	
	3										0.39	0.27	0.50	0.59	0.44	0.49	0.42	0.42	0.22	0.24	
豊橋第5 (A3602)	4										0.41	0.38	0.49	0.39	0.64	0.72	0.37	0.52	0.54	0.24	
	5										0.49	0.52	0.48	0.44	0.78	0.41	0.85	0.34	0.47	0.15	
	6										0.63	0.53	0.85	0.47	0.82	0.75	0.85	0.50	0.63	0.22	
	7										0.89	0.82	0.84	0.84	0.76	0.88	0.82	1.03	0.59	0.69	
	8										0.72	0.75	0.90	0.87	0.75	0.88	0.81	0.95	0.41	0.38	0.63
	9										0.71	0.64	0.93	1.21	1.09	1.24	0.81	1.11	1.11	0.46	0.39
	10										0.38	0.45	0.76	0.54	1.07	1.06	0.90	0.87	0.84	0.64	0.64
	11										0.22	0.39	0.41	0.52	0.71	0.75	0.81	0.75	0.61	0.50	0.43
	12										0.17	0.29	0.24	0.31	0.59	0.66	0.77	0.61	0.48	0.31	0.44
	年平均										0.51	0.49	0.55	0.55	0.71	0.70	0.75	0.67	0.56	0.54	0.36
	4	1	-13.27	-12.05	-11.68	-8.78	-8.59	-10.27	-8.41	-7.72	-6.69	-10.04	-9.95	-9.38	-9.90	-8.53	-8.73	-9.31	-9.18	-9.18	-9.18
		2	-13.74	-12.86	-11.37	-9.46	-9.05	-10.38	-8.85	-7.74	-6.80	-9.89	-9.25	-9.68	-9.89	-9.32	-8.61	-9.95	-9.75	-9.75	-9.75
3		-14.26	-13.75	-11.81	-9.33	-9.49	-10.37	-8.56	-7.86	-7.86	-7.86	-10.05	-9.22	-10.03	-9.81	-9.98	-9.45	-10.17	-10.67	-10.67	
豊橋第1 83~80 (A2001)	4	-15.25	-13.57	-11.73	-8.97	-10.19	-11.12	-8.88	-8.39	-9.50	-11.11	-9.48	-10.76	-10.08	-10.61	-9.80	-10.54	-10.80	-10.80	-10.80	
	5	-16.78	-14.61	-13.68	-12.94	-13.15	-12.51	-10.56	-11.11	-10.86	-11.54	-9.84	-11.24	-10.08	-10.49	-10.46	-10.82	-11.21	-12.37	-12.37	
	6	-19.60	-17.37	-17.77	-13.49	-14.71	-12.54	-11.89	-10.57	-10.57	-11.35	-11.97	-11.03	-11.42	-10.86	-11.07	-11.65	-12.37	-12.37	-12.37	
	7	-22.40	-21.47	-19.45	-15.49	-16.12	-14.12	-11.79	-11.28	-12.80	-13.15	-11.71	-12.90	-11.68	-10.82	-10.92	-12.10	-12.29	-12.79	-12.79	
	8	-25.14	-22.97	-18.97	-16.35	-17.59	-16.40	-12.72	-12.06	-13.21	-13.49	-13.73	-13.58	-12.61	-10.87	-10.87	-13.72	-13.61	-13.49	-13.49	
	9	-24.16	-21.67	-17.87	-15.19	-17.95	-15.74	-11.33	-11.68	-12.04	-11.87	-13.00	-12.35	-12.70	-10.14	-10.14	-12.30	-13.17	-12.97	-12.97	
	10	-18.35	-18.23	-16.54	-12.91	-14.71	-12.63	-10.26	-9.68	-10.45	-10.97	-11.05	-10.87	-10.93	-9.07	-10.52	-11.04	-11.12	-11.12	-11.12	
	11	-13.69	-12.71	-13.12	-9.48	-11.58	-10.21	-9.00	-7.99	-10.42	-10.03	-9.87	-9.85	-10.23	-8.70	-9.94	-10.18	-10.52	-10.52	-10.52	
	12	-12.81	-12.57	-9.69	-8.59	-10.63	-9.50	-7.46	-7.25	-10.62	-10.15	-9.55	-10.10	-9.26	-8.61	-9.66	-9.65	-9.72	-9.72	-9.72	
	年平均	-17.25	-16.13	-14.50	-11.69	-12.64	-12.03	-9.93	-9.46	-10.23	-11.20	-10.65	-11.03	-10.62	-9.81	-10.51	-10.99	-11.24	-11.24	-11.24	

注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。

地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年		平成															
	昭和	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8
4	1		-3.74	-3.42	-2.74	-2.63	-3.07	-2.72	-2.00	-2.50	-2.16	-1.99	-1.74	-1.61	-1.09	-0.87	-1.36	-1.24
	2		-4.08	-3.54	-2.99	-2.79	-3.20	-2.95	-2.01	-2.69	-2.24	-2.04	-1.82	-1.66	-1.28	-1.61	-1.53	-1.40
	3		-4.51	-3.62	-3.00	-2.92	-3.17	-2.98	-2.07	-2.61	-2.38	-1.99	-1.99	-1.80	-1.40	-1.94	-1.42	-1.46
	4		-4.48	-3.81	-3.34	-3.34	-3.48	-3.01	-2.51	-2.62	-2.60	-2.27	-2.46	-2.14	-1.69	-2.31	-1.51	-1.40
	5		-4.92	-4.76	-3.81	-3.67	-3.80	-3.43	-3.02	-3.07	-2.77	-2.58	-2.74	-2.34	-2.03	-2.45	-1.57	-1.84
	6		-5.71	-5.84	-4.48	-4.17	-4.04	-3.70	-3.61	-3.48	-3.19	-3.00	-3.13	-2.70	-2.10	-2.65	-1.68	-2.01
	7		-7.99	-6.41	-5.05	-5.39	-5.00	-4.19	-4.21	-4.21	-3.89	-3.86	-3.91	-2.99	-2.06	-3.07	-1.91	-2.08
	8		-7.98	-6.13	-5.38	-5.94	-5.56	-4.40	-4.26	-4.17	-3.93	-4.11	-3.72	-3.15	-1.91	-3.26	-2.36	-2.24
	9		-7.28	-6.24	-5.44	-5.58	-5.21	-4.01	-4.34	-3.99	-3.25	-3.82	-3.37	-3.17	-1.79	-2.43	-2.12	-1.95
	10		-5.44	-4.32	-3.78	-4.28	-3.96	-3.15	-3.32	-3.13	-2.64	-2.59	-2.67	-2.21	-1.44	-1.85	-1.72	-1.56
	11		-4.00	-3.90	-3.06	-3.51	-3.21	-2.67	-2.91	-2.60	-2.02	-2.24	-2.33	-1.73	-1.33	-1.85	-1.65	-1.35
	12		-3.70	-2.95	-2.71	-3.34	-2.90	-2.23	-2.61	-2.43	-2.05	-2.13	-2.01	-1.34	-0.93	-1.53	-1.33	-1.03
年平均		-5.09	-4.45	-3.71	-3.93	-3.88	-3.28	-3.08	-3.13	-2.77	-2.72	-2.61	-2.24	-1.57	-2.16	-1.68	-1.63	
5	1						-2.52	-2.18	-2.28	-2.36	-2.38	-2.10	-2.02	-1.69	-1.26	-1.08	-1.22	
	2						-2.65	-2.18	-2.37	-2.41	-2.13	-2.33	-2.09	-1.85	-1.18	-1.24	-1.45	
	3						-2.66	-2.21	-2.44	-2.54	-2.08	-2.39	-2.24	-1.98	-1.64	-1.59	-1.82	
	4						-2.91	-2.41	-2.41	-2.92	-2.18	-2.55	-2.37	-2.04	-1.79	-1.76	-1.82	
	5						-3.43	-2.52	-2.89	-3.15	-2.73	-2.71	-2.59	-2.44	-1.96	-1.74	-2.05	
	6						-3.64	-2.84	-2.92	-3.32	-3.04	-3.04	-2.77	-2.75	-2.64	-2.18	-1.85	-2.38
	7						-3.57	-3.29	-3.62	-3.64	-3.39	-3.39	-3.37	-3.04	-2.64	-2.51	-2.07	-2.55
	8						-3.87	-3.58	-3.83	-3.87	-3.87	-3.77	-3.55	-3.31	-2.78	-2.77	-2.49	-2.72
	9						-3.33	-3.53	-3.39	-3.68	-3.68	-3.58	-3.17	-3.16	-2.58	-2.38	-2.32	-2.25
	10						-2.96	-2.89	-2.96	-3.24	-2.98	-2.98	-2.58	-2.55	-2.09	-1.86	-1.76	-1.82
	11						-2.65	-2.67	-2.76	-2.65	-2.60	-2.60	-2.37	-2.10	-1.75	-1.37	-1.26	-1.55
	12						-2.21	-2.54	-2.59	-2.51	-2.34	-2.34	-2.21	-1.90	-1.63	-1.29	-1.25	-1.50
年平均						-3.04	-2.71	-2.87	-3.03	-2.77	-2.69	-2.50	-2.17	-1.86	-1.71	-1.82		

注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。

地下水水位観測記録年表

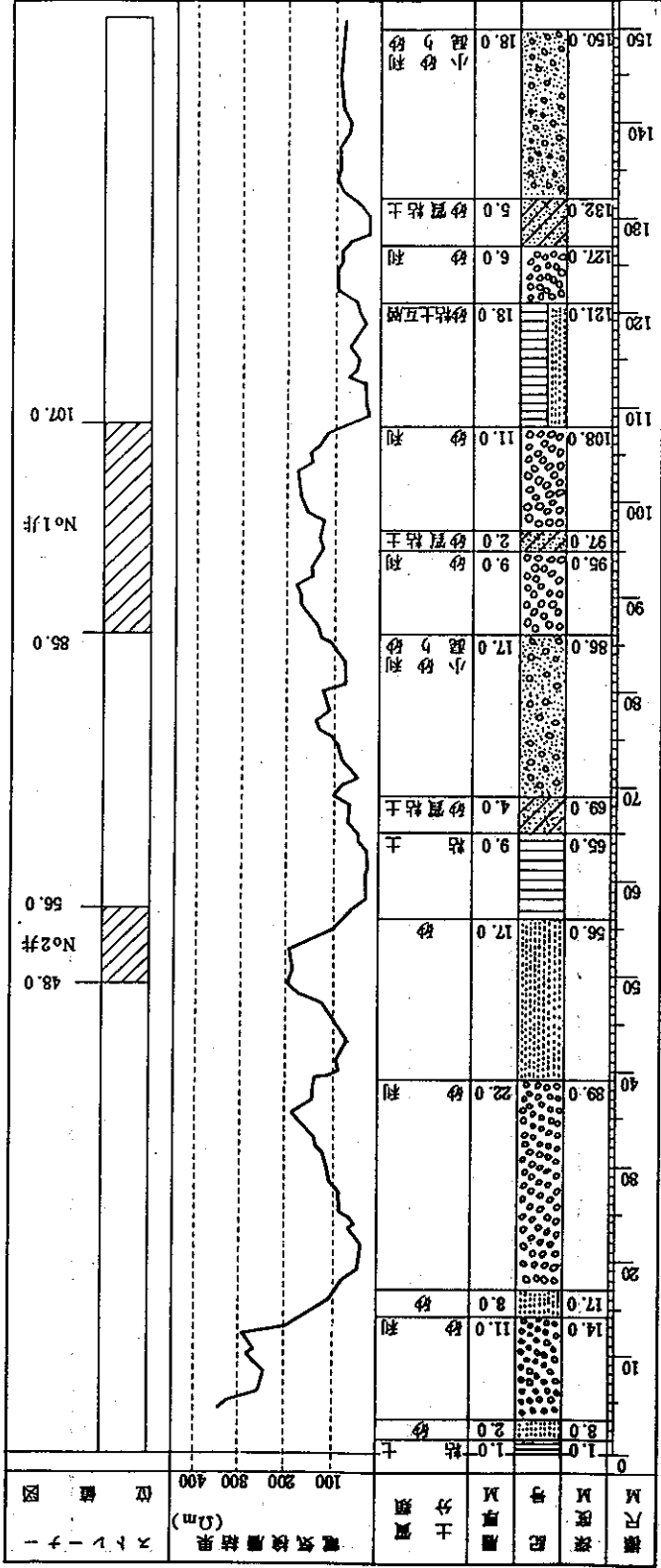
対象番号 観測井名	年		平成																	
	昭和	月	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	
6	1								3.94	4.14	4.13	4.13	4.21	4.70	4.83	5.24	3.53	2.94	2.58	
	2								3.72	4.03	3.94	4.05	4.13	4.62	4.64	5.01	3.94	2.60	2.35	
	3								3.57	3.99	3.89	4.08	4.53	4.41	4.43	4.86	3.25	2.47	2.05	
豊橋第3 (A3401)	4								3.40	3.96	3.80	3.87	4.48	4.36	4.38	4.68	3.81	2.46	1.70	
	5								3.47	3.87	3.79	3.79	4.40	4.25	4.41	4.47	4.02	2.75	1.97	
	6								3.54	3.80	3.79	3.75	4.17	4.17	4.37	4.34	2.59	2.67	1.88	
	7								3.64	3.64	3.50	3.66	4.14	4.02	4.28	4.59	2.50	2.64	1.97	
	8								3.49	3.64	3.34	3.57	3.89	4.23	4.24	4.76	2.82	2.47	2.00	
	9								3.70	3.60	3.32	3.68	3.91	4.37	4.28	4.90	2.96	1.99	2.26	
	10								4.04	3.66	3.78	3.94	4.48	4.65	4.83	5.01	2.88	2.30	2.51	
	11								3.98	3.96	3.99	4.21	4.55	4.83	5.03	5.23	3.17	2.59	2.56	
	12								4.00	3.89	3.90	4.18	4.58	4.74	5.10	4.32	2.91	2.50	2.44	
	年平均								3.71	3.85	3.76	3.91	4.29	4.44	4.57	4.78	3.19	2.53	2.19	
	6	1								4.52	4.79	4.78	4.80	4.96	5.43	5.59	5.93	5.44	5.09	4.91
		2								4.29	4.66	4.60	4.71	4.88	5.31	5.40	5.77	5.44	4.82	4.68
3									4.11	4.60	4.50	4.73	5.13	5.09	5.19	5.51	5.01	4.60	4.39	
4									3.90	4.53	4.40	4.54	5.03	5.03	5.14	5.31	5.15	4.63	4.15	
豊橋第3 (A3402)	5								4.07	4.46	4.43	4.52	5.01	4.92	5.21	5.19	5.21	4.92	4.23	
	6								4.30	4.52	4.51	4.56	4.89	4.87	5.24	5.16	4.78	4.95	4.30	
	7								4.43	4.41	4.33	4.55	4.89	4.84	5.17	5.43	4.73	5.02	4.47	
	8								4.39	4.43	4.25	4.48	4.75	5.07	5.13	5.59	4.75	4.78	4.54	
	9								4.56	4.46	4.28	4.63	4.83	5.27	5.26	5.80	4.86	4.54	4.80	
	10								4.81	4.51	4.63	4.87	5.33	5.59	5.71	6.01	5.13	4.76	5.05	
	11								4.74	4.68	4.73	5.10	5.39	5.66	5.86	6.09	5.26	5.03	5.06	
	12								4.72	4.59	4.65	5.02	5.39	5.53	5.89	5.83	5.13	4.93	4.96	
	年平均								4.40	4.55	4.51	4.71	5.04	5.22	5.40	5.64	5.07	4.84	4.63	

注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。

地下水観測井戸地質資料

1 豊橋第2

観測井の位置		愛知県豊橋市長瀬町地内		北緯 34° 47' 11"		東経 137° 24' 17"	
設置月日	昭和57年8月8日	施工者	奥村繁泉株式会社	所有者	愛知県	井戸の口径	No.1 250 mm No.2 200 mm
井戸の深度	No.1 150 m No.2 107.0 m	T	No.1 4.644 m No.2 4.648 m	P			
ストレナーナの位置	No.1 85.0 m ~ 107.0 m No.2 48.0 m ~ 56.0 m	揚水試験方向		公式	タイスの式		No.1 $\frac{1}{1.524 \times 10^{-3} \text{ m}^2/\text{sec}}$ No.2 $\frac{1}{2.1784 \times 10^{-3} \text{ m}^2/\text{sec}}$
掘鑿時の静水位	No.1 -16.95 No.2 TR-7.05 m	透水係数	No.1 $6.98 \times 10^{-2} \text{ cm}^2/\text{sec}$ No.2 $2.234 \times 10^{-3} \text{ cm}^2/\text{sec}$	貯留係数			No.1 $\frac{1}{2.780 \times 10^{-6}}$ No.2 $\frac{1}{2.780 \times 10^{-6}}$

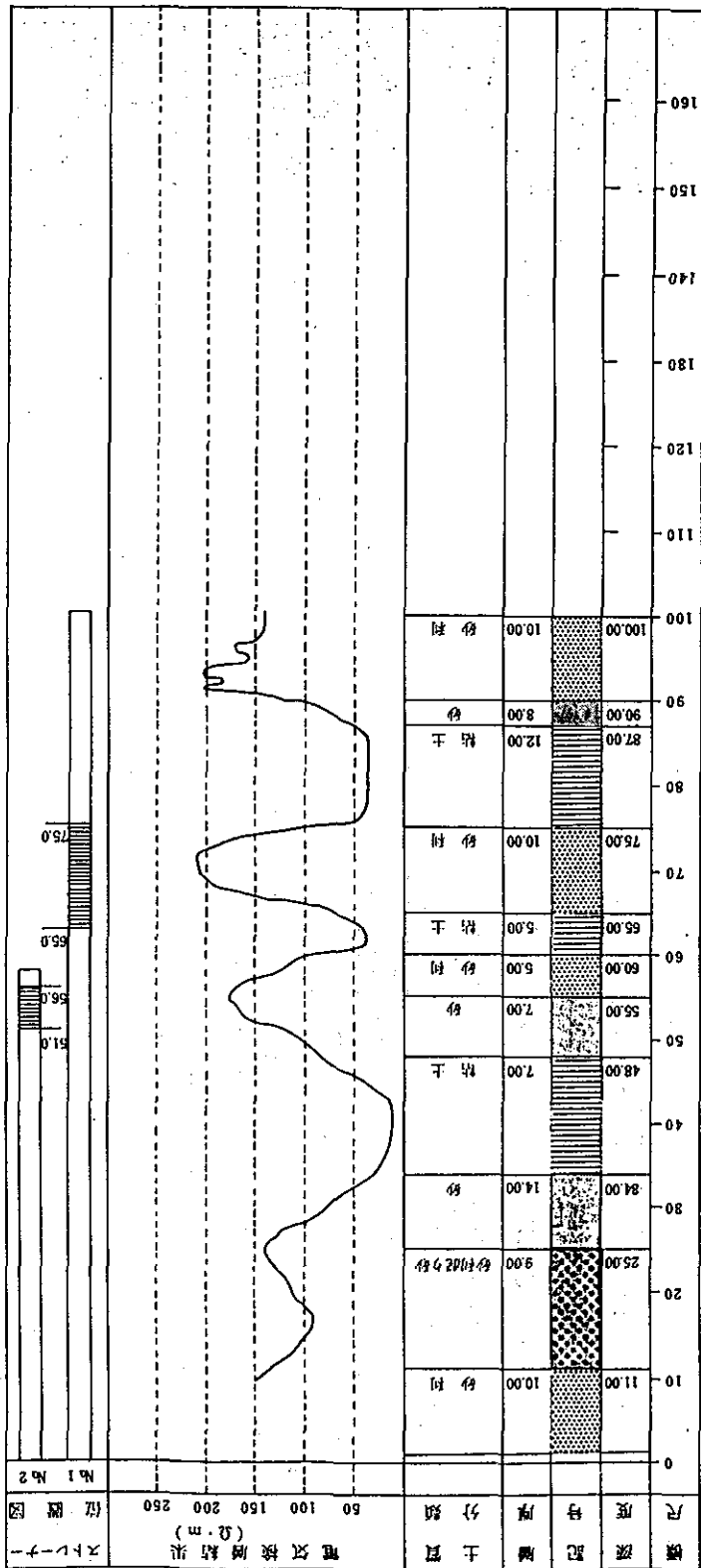


地下水観測井戸地質資料

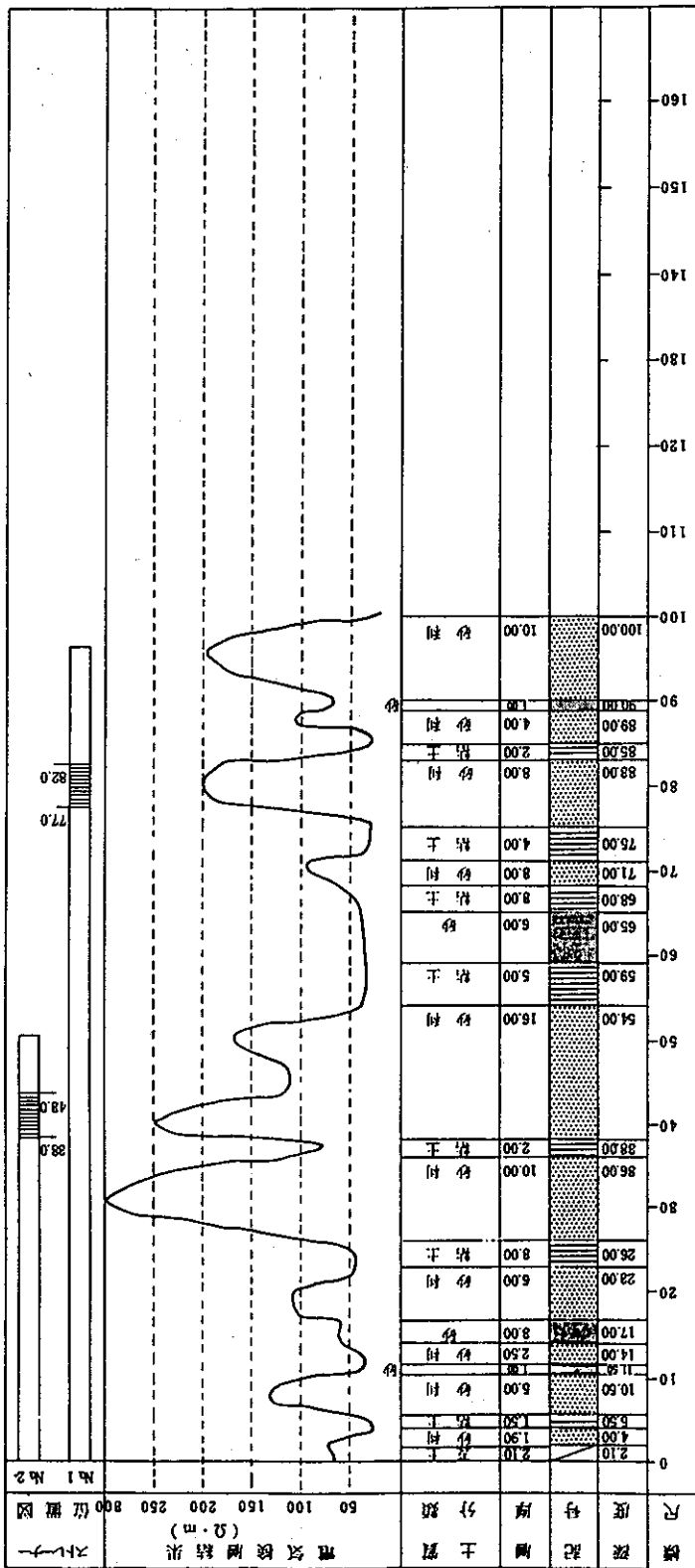
2 小坂井 (A3702)

観測井の位置	愛知県宝飯郡小坂井町大字小坂井地内		緯度	34°46'	
設置月日	昭和5年1月2日	所有者	愛知県	経度	137°22'
井戸の深さ	No.1 100m No.2 58m	管頭の標高	TP No.1 84.0m No.2	井戸の口径	250mm 200mm
ストレーナの位置	No.1 65.00m ~ 75.00m No.2 51.00m ~ 56.00m				
初期時の静水位	No.1 15.20m	選配取水方法及び水取回法	公 式		
透水係数	No.1 4.94×10^{-2} m/sec No.2 1.47×10^{-4} m/sec	揚水試験方法	タイスの式		
		透水係数	No.1 4.94×10^{-2} m/sec No.2 7.38×10^{-4} m/sec	貯留係数 $.843 \times 10^{-2}$	

※ 100m井は、昭和60年に通産省から譲渡

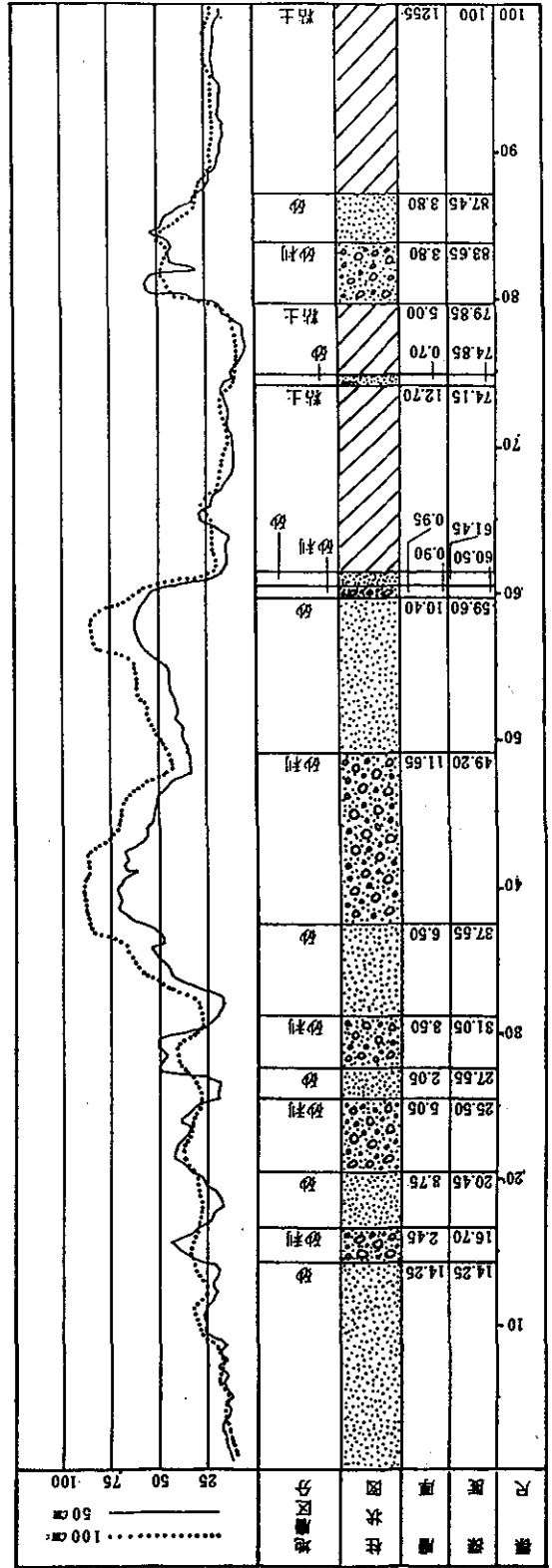


観測井の位置	愛知県豊川市明町地内		北緯	34°48'
設置月日	昭和61年8月	所有者	東経	137°24'
井戸の深さ	No.1 9.6m No.2 5.0m	管頂の高さ	家	和
透水係数	No.1 2.82×10 ⁻⁸ m/sec No.2 2.64×10 ⁻⁸ m/sec	TP No.1 No.2	井戸の口径	200%
観測時の静水位	No.1 -14.82 No.2 -7.31m	No.1 77.00m~82.00m No.2 88.00m~43.00m		
透水係数	No.1 1.16×10 ⁻² m ² /sec No.2 1.32×10 ⁻² m ² /sec	湧水試験方法及び 水位回復法	公	式
電気検層結果	No.1 2.78×10 ⁻²	透水量係数	貯留係数	X



観測井試験記録及び柱状図

観測井の位置	愛知県豊橋市神野新田地内		北緯	34° 44' 45"	
設置月日	昭和55年7月5日	施工者	村木建設株式会社	東経	137° 2' 20"
井戸の深度	86.00 m	管頭の標高	1.828 m	井戸の口径	200 mm
ストレーナの位置	80.00 m ~ 83.50 m				
掘削時の静水位	TP m	掘削方法	揚水量一定	方式	キイス
透水係数	6.55% × 10 ⁻³	透水係数	2.29% × 10 ⁻⁴	貯留係数	3.146 × 10 ⁻²

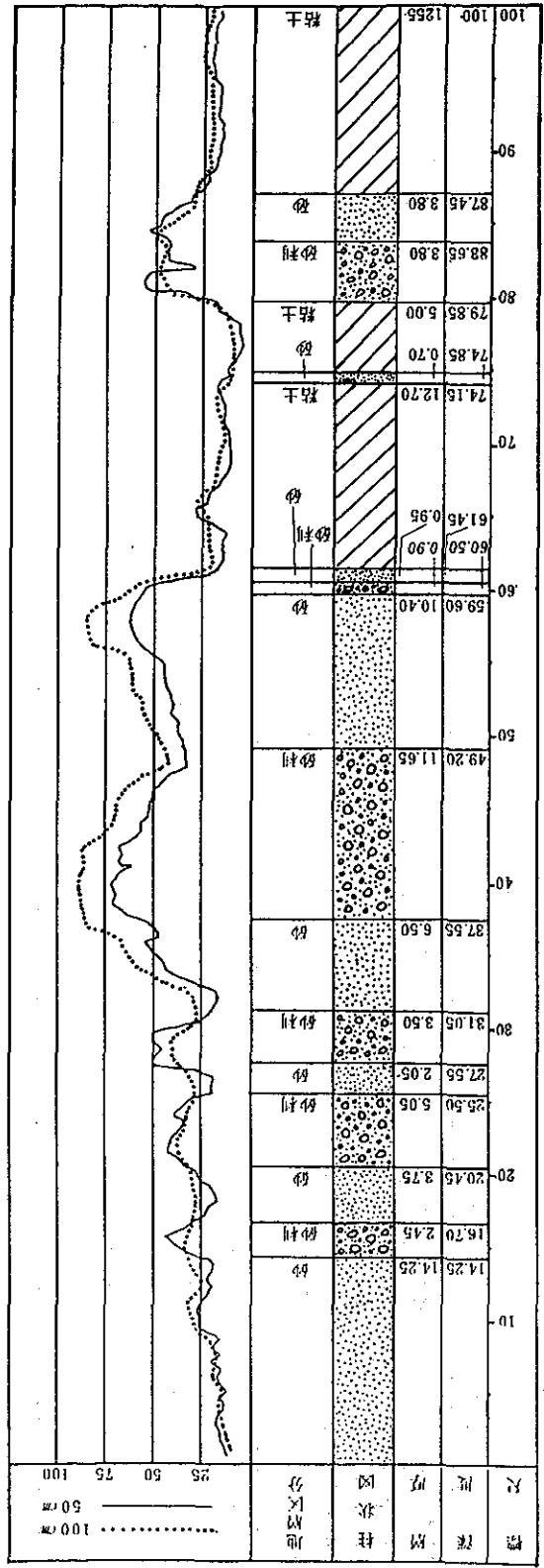


観測井試験記録及び柱状図

4 豊橋第1 (A2002)

地下水観測井の地質資料

観測井の位置	愛知県豊橋市神野新田町地内		北緯	34° 44' 43"		
			東経	137° 21' 20"		
設置月日	昭和55年7月5日	施工者	村木建設株式会社			
設置月日	昭和55年7月5日	地工者	村木建設株式会社			
井戸の深さ	47.00 m	管頂の高さ	1.8329	井戸の口径	200 mm	
ストレートの位置	38.00 m ~ 43.00 m					
観測時の静水位	TP	m	揚水方法	揚水量一定	公式	タ イ ス
透水係数	$5.1/3 \times 10^{-4}$		透水係数	2.566×10^{-3}	貯留係数	2.489×10^{-5}

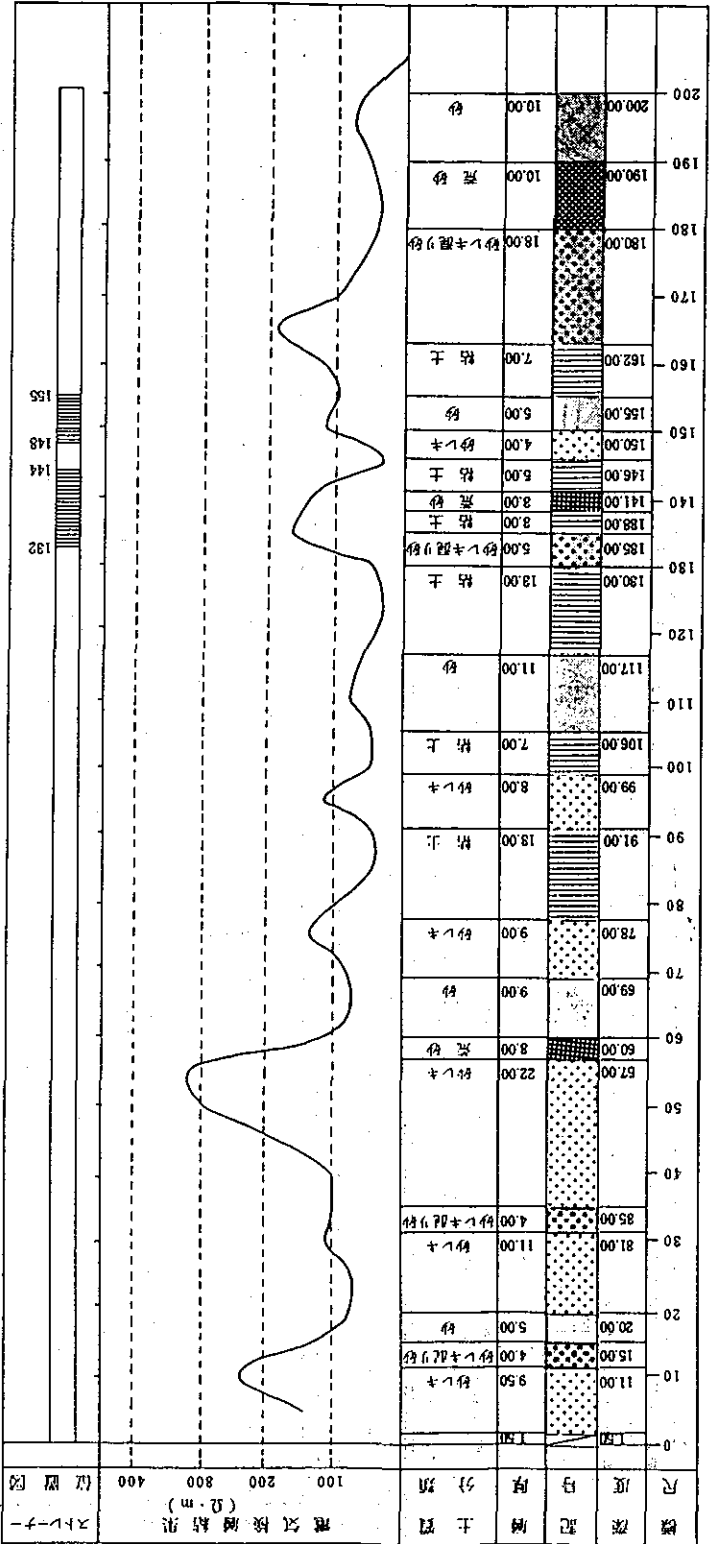


地下水観測月日地質資料

5 豊橋第4 (A3501)

観測井の位置	愛知県豊橋市高師町高師緑地公園内		北緯	34°43'
			東経	137°28'
設置月日	昭和5年1月	所 行 者	愛 知 県 営	
井口の深さ	No.1 2.00m No.2	管頭の深さ	TP No.1 2.108 m No.2	井戸の口径
ストレーターの位置	No.1 1.3200~1.4400m No.2 1.4800m~1.5500m	取水設備方法	連続揚水柱及び水位回復法	
設置時の静水位	No.1 -26.20m No.2	揚水設備	No.1 5.00×10-3 No.2	式 式
透水係数	No.1 2.63×10-4 No.2	透水係数	No.1 No.2	貯留係数

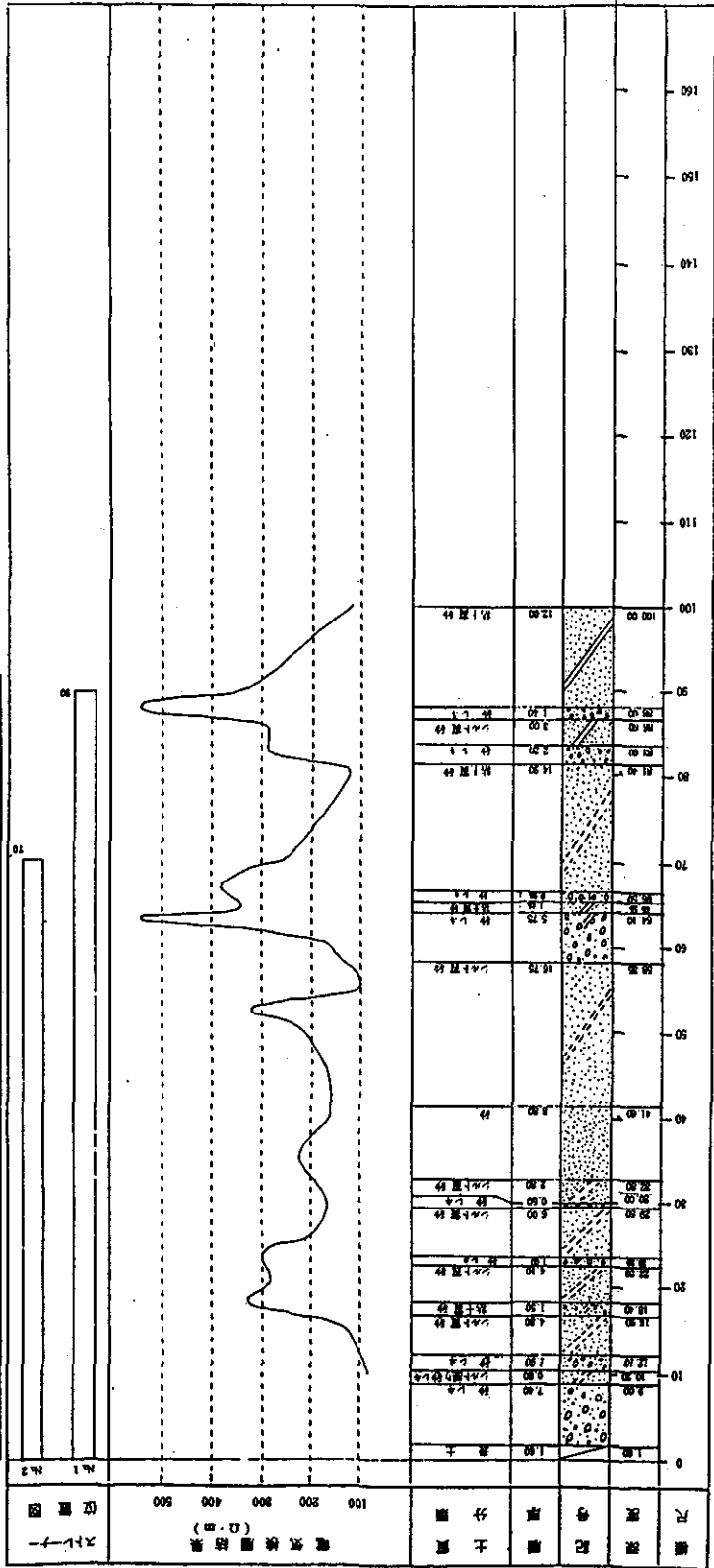
※昭和60年に通産省から提供



地下水観測井戸地質資料

6 豊橋第3

観測井の位置		愛知県豊橋市天伯町地内		北 緯	
設置月日	昭和60年2月21日	施工者	村木建設株式会社	所有者	愛知県
井戸の深度	点1 9.0m	管頭の深高	TP 点1	井戸の口径	200φ
	点2 7.0m		点2		
スレーパーの位置		点1 88.00m ~ 88.00m	点2 59.00m ~ 64.00m		
観測時の動水位	点1 - 13.490m	取水設備方法	連続動水法及び		タイプの式
	点2 - 13.045m		水位回復法		
透水係数	点1 5.91×10^{-4}	透水層係数	点1 3.45×10^{-3}	貯留係数	点1 3.0×10^{-2}
	点2 7.42×10^{-4}		点2 3.51×10^{-3}		点2 5.7×10^{-2}



IV 水 質 資 料

IV. 1	水質調查地点（所屬別，水系別）總括表 -----	107
IV. 2	水質調查地点一覽表 -----	108
IV. 3	水質分析資料 -----	110

IV.1 水質調査地点（所属別、水系別）総括表

所属別	水系別	豊川	その他
建設省		6	
愛知県		13	6
水資源開発公団		5	
計		24	6

IV. 2 水質調査地点一覧表

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河口又は合 流点よりの 距離 km	観測間隔	採水所名	分析所名	項目数	分析資料保存状況		備考 (図書名等)
												年以降	保管場所	
1	豊橋 (豊橋)	建設省	吉田大橋	豊川	豊川	豊橋市今橋	6.1	24回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	47		建設省 豊橋工事事務所	
2	豊橋 (豊橋)	建設省	下条	豊川	豊川	豊橋市下条	10.3	12回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	10		建設省 豊橋工事事務所	
3	豊橋 (豊橋)	建設省	当古橋	豊川	豊川	豊川市当古町本郷	13.4	12回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	37		建設省 豊橋工事事務所	
4	三河大野 (御油)	建設省	江島橋	豊川	豊川	宝飯郡一宮町江島	22.2	12回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	47		建設省 豊橋工事事務所	
5	三河大野 (御油)	水資源 開発公社	牟呂松原	豊川	豊川	新城市		12回/年			3		水資源開発公社	
6	三河大野 (御油)	建設省	石田	豊川	豊川	新城市石田	27.6	12回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	9		建設省 豊橋工事事務所	
7	三河大野 (三河大野)	愛知県	牛淵橋	豊川	豊川	南設楽郡鳳来町	12回/年	12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	28		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
8	三河大野 (田口)	愛知県	長徳橋	豊川	豊川	南設楽郡鳳来町	12回/年	12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	32		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
9	豊橋 (豊橋)	建設省	小坂井大橋	豊川放水路	豊川放水路	宝飯郡小坂井町	3.6	12回/年	建設省 豊橋工事事務所	建設省 中部技術事務所	32		水資源開発公社	
10	豊橋 (豊橋)	愛知県	境橋	豊川	朝倉川	豊川市牛川薬師町		12回/年	豊橋市	豊橋市	40		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
11	豊橋 (豊橋)	愛知県	六丞橋	関川	関川	豊橋市三上町		12回/年	豊橋市	豊橋市	40		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
12	豊橋 (豊橋)	愛知県	神田川橋	豊川	神田川橋	豊橋市牛川町		12回/年	豊橋市	豊橋市	41		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
13	三河大野 (御油)	愛知県	大谷橋	豊川	宇利川	新城市八名井		12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	29		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
14	三河大野 (三河大野)	愛知県	大野頭首工	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町 大野		12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	31		愛知県環境 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年砂5包、-総汚濁試験)
15	三河大野 (三河大野)	水資源 開発公社	大野頭首工	豊川	豊川	南設楽郡鳳来町		12回/年			5		水資源開発公社	

水質調査地点一覽表

対照 番号	利水渠図名 (5万分の1) (地形図名)	所 属 名	調査地点名	水系名	該当河川名	所 在 地	河口又は合 流点よりの 距離 km	観測期間	採水所名	分析所名	分析 項目数	分析資料保存状況		備 考 (図書名等)
												年以降	保管場所	
16	三河大野 (三河大野)	愛知県	鳳来橋	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町 名号		12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	31	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
17	三河大野 (田口)	水資源 開発公社	宇連ダム 貯水池C	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町		12回/年			8	水資源開発公社		
18	三河大野 (田口)	愛知県	鳳来湖	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町 川合		12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	37	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
19	三河大野 (田口)	水資源 開発公社	宇連ダム 貯水池B	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町		12回/年			8	水資源開発公社		
20	三河大野 (田口)	水資源 開発公社	宇連ダム 貯水池A	豊川	宇連川	南設楽郡鳳来町		12回/年			8	水資源開発公社		
21	豊橋 (豊橋)	愛知県	市橋橋	豊川	柳生川	豊橋市幸呂町		12回/年	豊橋市	豊橋市	39	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
22	豊橋 (豊橋)	愛知県	上富田橋	豊川	柳生川	豊橋市幸呂町		12回/年	豊橋市	豊橋市	38	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
23	豊橋 (豊橋)	愛知県	柳生橋	豊川	柳生川	豊橋市南松山町		12回/年	豊橋市	豊橋市	42	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
24	豊橋 (豊橋)	愛知県	榎田橋	梅田川	梅田川	豊橋市榎田町		12回/年	豊橋市	豊橋市	39	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
25	豊橋 (豊橋)	愛知県	御殿橋	梅田川	梅田川	豊橋市天伯町		12回/年	豊橋市	豊橋市	42	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
26	豊橋 (豊橋)	愛知県	沢渡橋	梅田川	梅田川	豊橋市大岩町		12回/年	豊橋市	豊橋市	38	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
27	豊橋 (豊橋)	愛知県	飛越橋	梅田川	梅田川	豊橋市中原町		12回/年	豊橋市	豊橋市	42	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
28	豊橋 (豊橋)	愛知県	佐久良橋	浜田川	浜田川	豊橋市畑ヶ田町		12回/年	豊橋市	豊橋市	39	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
29	豊橋 (豊橋)	愛知県	船久良橋	汐川	汐川	南設楽郡田原町 川岸		12回/年	愛知県環境 調査センター	愛知県環境 調査センター	42	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)
30	豊橋 (豊橋)	愛知県	小坂井大橋	豊川	豊川放水路	宝飯郡小坂井町 小坂井		12回/年	建設省 中部地方建設局	建設省 中部技術事務局	32	愛知県環境部 水質保全課	愛知県環境部 水質保全課	公共用水域水質調査結果 (S46年5月、-観測継続中)

IV. 3 水質分析資料

() 書き:最小値

対象 番号	地利水況図名 5万分の1 地形図名	所 属	名 稱	調査地点名	水系名	該 河川名	環境基準 類型	年度平成							
								3	4	5	6	7	8		
1 (建)	豊橋 (豊橋)	建設	省	吉田大橋	豊川	豊川	B	PH	7.1~7.4	7.0~7.5	7.0~7.7	7.0~7.6	6.9~7.4		
								DO	9.1	8.2	8.8	9.1	8.6		
								BOD	0.9	1.0(0.8)	1.4(1.1)	0.9(1.0)	1.0(1.0)		
								SS	3	3	9	6	7		
大腸菌群数								1.5×10^4	5.0×10^4	9.0×10^4	9.4×10^3	2.3×10^4			
1 (変)	豊橋 (豊橋)	愛知	県	吉田大橋	豊川	豊川	B	PH	7.0~7.5	7.0~7.7	7.0~7.3	6.9~7.3	6.9~7.9	6.8~7.7	
								DO	8.7	8.8	8.9	8.3	9.2	9.0	
								BOD	1.1	1.1	1.0	1.0	1.3	0.8	
								SS	5	8	6	7	6	4	
大腸菌群数								5.9×10^4	8.4×10^4	8.4×10^3	2.2×10^4	4.5×10^4	3.2×10^4		
2 (建)	豊橋 (豊橋)	建設	省	桑豊	川	川	A	PH	7.2~7.7	7.0~7.5	7.2~7.7	7.0~7.3	6.8~7.6		
								DO	11.2	10.0	10.5	9.9	9.6		
								BOD	0.5	0.5(0.6)	0.6(0.7)	0.6(0.7)	0.7(0.7)		
								SS	1	1	4	3	6		
大腸菌群数								3.1×10^3	1.7×10^4	1.8×10^4	5.4×10^4	5.6×10^4			
2 (変)	豊橋 (豊橋)	愛知	県	桑豊	川	川	A	PH	7.0~7.7	7.2~7.6	7.0~7.3	6.8~7.6	6.8~7.5	6.9~7.4	
								DO	9.7	10.0	9.5	9.4	10.0	9.8	
								BOD	0.7	0.7	0.8	0.8	0.5	0.7	
								SS	3	4	3	6	2	2	
大腸菌群数								1.9×10^4	6.2×10^4	1.2×10^4	5.1×10^4	7.8×10^3	2.1×10^3		
3 (建)	豊橋 (豊橋)	建設	省	古橋	豊川	豊川	A	PH	6.9~7.6	7.0~7.5	6.8~8.1	7.0~7.4	6.5~7.3		
								DO	10.7	10.0	9.8	10.5	9.5		
								BOD	0.5	0.5(0.7)	0.7(0.7)	0.7(0.7)	0.5(0.6)		
								SS	4	3	5	3	4		
大腸菌群数								1.0×10^4	2.3×10^4	3.4×10^4	8.9×10^3	2.9×10^4			
3 (変)	豊橋 (豊橋)	愛知	県	古橋	豊川	豊川	A	PH	6.8~8.1	6.9~7.4	7.0~7.4	6.5~7.2	6.8~7.1	6.9~7.4	
								DO	9.4	9.6	10.0	8.8	9.4	9.7	
								BOD	0.7	0.6	0.8	0.6	0.5	0.9	
								SS	4	5	2	4	2	2	
大腸菌群数								2.9×10^4	3.0×10^4	1.0×10^4	2.5×10^4	1.2×10^4	3.0×10^4		

水質分析資料

() 書き: 最小値

対象番号	利水現況図名 5万分の地形図名	所屬名	調査地点名	水系名	該河川名	当環境基準 河川名類	年度							
							3	4	5	6	7	8		
4 (建)	三河大野 (御油)	建設省	江島橋	豊川	豊川	A	pH	7.2~8.1	7.3~8.4	7.5~8.7	7.3~8.5	7.3~9.3		
							DO	11.0	11.5	11.1	11.4	11.7		
							BOD	0.5	0.6(0.7)	0.6(0.6)	0.6(0.6)	0.6(0.8)		
							SS	2	1	3	3	4		
4 (費)	三河大野 (御油)	愛知県	江島橋	豊川	豊川	A	大腸菌群数	1.0×10^4	3.9×10^4	3.1×10^4	1.5×10^4	3.6×10^4		
							pH	7.3~8.7	7.5~8.5	7.3~8.5	7.3~9.3	7.3~8.4	7.2~8.5	
							DO	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	
							BOD	0.7	0.6	0.7	0.9	0.6	0.8	
5	三河大野 (御油)	資源開発公社	牟呂松原	豊川	豊川	A	SS	2	3	2	5	3	2	
							大腸菌群数	4.4×10^4	3.2×10^4	1.2×10^4	4.4×10^4	2.7×10^4	1.0×10^4	
							pH	7.0~7.4	6.9~7.1	6.9~7.2	7.0~7.2	6.8~7.8	7.0~7.4	
							DO							
6 (建)	三河大野 (御油)	建設省	石田	豊川	豊川	A	大腸菌群数	11927	8558	26858	8692	3991	24327	
							pH	7.1~7.7	7.2~7.5	7.3~7.5	7.3~8.2	7.1~7.8	7.0~7.8	
							DO	10.2	10.2	10.2	10.1	12.1	10.1	
							BOD	0.3	0.4	0.4(0.6)	0.5(0.5)	0.6(0.4)	0.5(0.5)	
6 (費)	三河大野 (御油)	愛知県	石田	豊川	豊川	A	SS	2	1	2	5	3	3	
							大腸菌群数	1.6×10^4	1.5×10^4	3.8×10^4	7.4×10^4	3.2×10^4	4.1×10^4	
							pH	7.3~7.5	7.4~8.2	7.0~7.5	7.2~7.8	7.1~7.5	6.9~7.4	
							DO	9.8	9.9	10.0	9.7	9.9	9.8	
7	三河大野 (三河大野)	愛知県	牛淵橋	豊川	豊川	A	SS	3	4	3	4	4	2	
							大腸菌群数	4.4×10^4	7.2×10^4	3.5×10^4	4.2×10^4	8.3×10^3	1.1×10^4	
							pH	7.4~7.9	7.3~8.1	6.8~8.0	6.8~7.9	6.9~7.9	6.6~7.7	
							DO	11.0	11.0	11.0	10.0	11.0	10.0	
7	三河大野 (三河大野)	愛知県	牛淵橋	豊川	豊川	A	BOD	0.9	1.0	1.0	0.7	0.9	0.7	
							SS	2	3	2	1	2	1	
							大腸菌群数	2.1×10^3	3.1×10^3	3.8×10^3	1.1×10^4	1.2×10^4	9.2×10^2	
							DO							

水質分析資料

() 書き:最小値

対象番号	利水現況図名 5万分の地形図名	所屬	名	調査地点名	水系名	該河川名	環境基準 当河川名類	年度							
								平成	3	4	5	6	7	8	
8	三河大野 (田口)	愛知	長瀬橋	豊橋	川	豊川	AA	pH	7.3~7.8	7.2~8.0	6.9~7.7	6.7~7.7	6.6~7.4	6.6~7.4	
								DO	11.0	11.0	11.0	10.0	11.0	11.0	
								BOD	0.7	1.0	1.0	0.7	0.7	0.7	
								SS	2	2	2	1	2	1	
9 (建)	豊橋 (豊橋)	建設	小坂井大橋	豊川	豊川	C	大腸菌群数	3.2×10^3	2.6×10^3	1.3×10^3	3.5×10^3	2.0×10^3	1.2×10^3		
							pH	7.1~7.6	7.0~7.5	7.0~8.5	6.9~7.8	6.9~8.4			
							DO	8.4	8.2	8.3	8.0	8.9			
							BOD	1.6	1.6(1.7)	3.2(2.8)	1.8(1.9)	2.9(2.9)			
9 (愛)	豊橋 (豊橋)	愛知	小坂井大橋	豊川	豊川	C	大腸菌群数	4.6×10^3	2.4×10^4	8.4×10^4	5.0×10^4				
							pH	7.0~8.5	7.0~7.8	6.9~8.4	6.9~8.4	6.7~8.1	6.9~8.5		
							DO	8.5	7.9	8.5	8.8	8.8	8.8		
							BOD	1.8	1.5	1.9	3.0	2.9	2.7		
10	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊川	豊川	C	大腸菌群数	2.7×10^4	9.4×10^4	E	E	E			
							pH	7.4~7.8	7.3~7.8	7.4~8.3	7.5~8.1	7.5~7.9	7.6~8.9		
							DO	8.9	9.2	9.7	8.8	9.4	9.7		
							BOD	3.7	3.2	2.7	2.1	2.0	2.0		
11	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊川	豊川	C	大腸菌群数	1.8×10^5	4.5×10^4	5.3×10^4	5.6×10^4	1.2×10^5	7.5×10^3		
							pH	7.6~9.1	7.4~8.7	7.6~9.2	7.8~8.9	7.8~9.0	7.7~8.8		
							DO	10.0	11.0	11.0	10.0	10.0	11.0		
							BOD	1.5	1.4	1.7	1.1	1.3	1.5		
12	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊川	豊川	C	大腸菌群数	4.6×10^3	1.0×10^4	1.6×10^3	1.9×10^3	3.8×10^3	2.9×10^3		
							pH	7.3~8.0	7.4~7.7	7.4~7.8	7.3~7.8	7.4~7.9	7.4~7.9		
							DO	7.7	8.5	8.2	8.0	7.5	7.7		
							BOD	4.5	3.8	4.7	4.5	5.0	6.7		
大腸菌群数	1.1×10^5	3.2×10^4	3.8×10^4	1.6×10^5	2.1×10^5	2.5×10^4									

水質分析資料

() 書き: 最小値

対象利水現況図名 番号	5万分の1 地形図名	所 名	属 名	調査地点名	水系名	該 河川名	当環境基準 河川名	年度 平成							
								3	4	5	6	7	8		
13	三河大野 (御油)	愛知	大谷橋	豊川	宇利川	利川		pH	7.6~8.7	7.2~8.9	6.8~8.8	7.3~8.1	7.2~8.1	7.2~8.7	
								DO	11.0	11.0	12.0	11.0	10.0	11.0	
								BOD	1.6	1.9	2.4	1.7	1.8	1.3	
								SS	3	3	2	2	4	2	
								大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
14	三河大野 (三河大野)	愛知	大野頭首工	豊川	川連川	連川	AA	pH	7.2~7.7	7.1~8.0	6.9~7.6	6.7~7.4	6.8~7.3	6.6~7.2	
								DO	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.9	
								BOD	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8	0.7	
								SS	1	1	1	1	1	2	
								大腸菌群数	4.3×10 ³	3.5×10 ³	3.1×10 ³	7.3×10 ³	9.0×10 ³	4.4×10 ³	
15	三河大野 (御油)	資水	大野頭首工	豊川	川豊川	豊川	A	BOD	0.7	0.7	1.1	0.7	1.2	1.0	
								SS	1.8	0.8	4.1	1.0	1.8	1.3	
								大腸菌群数	4616	11025	7434	6258	3625	2293	
								pH	6.9~7.2	6.8~7.0	6.6~7.3	6.8~7.1	6.8~7.4	6.9~7.1	
								DO							
16	三河大野 (三河大野)	愛知	鳳来橋	豊川	川豊川	豊川	AA	BOD	0.5	0.8	0.7	<0.5	0.5	0.5	
								SS	1	1	2	2	2	3	
								大腸菌群数	6.6×10 ²	2.0×10 ³	1.7×10 ³	1.0×10 ³	2.3×10 ³	6.3×10 ²	
								pH	6.7~7.2	6.5~7.4	6.2~7.1	6.6~7.0	6.8~7.4	6.7~7.1	
								DO							
17	三河大野 (田口)	資水	宇連夕△ 貯水池	豊川	川宇連川	連川	AA	BOD	0.9	0.6	0.5	0.7	0.9	0.9	
								SS	1.5	1.1	1.1	1.2	1.6	2.3	
								大腸菌群数	37	49	84	3549	631	491	
								pH	6.9~8.1	7.2~7.6	6.6~7.5	6.6~7.3	6.5~7.5	6.5~7.6	
								DO							
18	三河大野 (田口)	愛知	鳳来湖	豊川	川宇連川	連川	AA	BOD	0.6	0.7	0.8	0.5	0.5	0.5	
								SS	1	1	1	3	1	1	
								大腸菌群数	4.9×10 ¹	5.2×10 ²	4.3×10 ²	3.7×10 ³	2.2×10 ³	1.4×10 ²	
								pH	9.4	9.7	9.4	9.4	9.8	9.8	
								DO							

水質分析資料

() 番: 最小値

対象利水現況図名 番号地形図名	5万分の1	所	属	名	調査地点名	水系	河川名	当	環境基準	年度 平成								
										項目	3	4	5	6	7	8		
19	三河大野水 (田口)	開	資	源	字 運 夕 池 壘 貯 水 池 壘 団 B: 貯 水 地 内	川 字 運 川	川 連 川	AA	AA	PH	6.6~7.2	6.5~7.3	6.2~7.1	6.6~7.0	6.8~7.3	6.7~7.1		
											DO	0.6	0.6	0.8	0.7	0.9	0.9	
												BOD	1.1	1.1	1.3	1.1	1.6	2.4
													SS	43	23	218	3256	1177
												大腸菌群数		6.5~7.1	6.5~7.2	6.2~7.1	6.6~7.0	6.7~7.3
20	三河大野水 (田口)	開	資	源 夕 池 壘 貯 水 池 壘 A: 夕 池 流 入 団 本 川 地 点	川 字 運 川	川 連 川	AA	AA	PH	0.7	0.7		0.7	1.0	1.0	1.0		
										DO	1.1	1.3	1.2	1.1	1.8	2.8		
											BOD	50	89	208	1036	1801	1640	
										SS		7.1~7.5	7.1~8.5	7.0~7.7	7.1~8.5	6.8~7.6	7.2~8.4	
											大腸菌群数	4.3	5.2	4.8	6.1	4.0	7.4	
21	豊橋 (豊橋)	愛	知	市 場 橋 壘 川 柳 生 橋	川 柳 生 橋	川 柳 生 橋	C	C	PH	5.5		6.1	4.5	8.2	8.5	6.9		
										DO	14	14	11	12	12	16		
											BOD	E	E	E	E	E	E	
										SS		6.9~8.6	7.0~8.6	7.0~7.4	7.0~9.3	6.7~7.4	7.1~7.8	
											大腸菌群数	4.1	6.1	4.7	6.8	4.2	6.1	
22	豊橋 (豊橋)	愛	知	上 富 田 橋 壘 川 柳 生 川	川 柳 生 川	川 柳 生 川	C	C	PH	6.5		6.3	6.2	11.0	12.0	7.1		
										DO	12	13	8	14	10	11		
											BOD	E	E	E	E	E	E	
										SS		6.7~9.3	7.0~9.7	7.1~8.8	7.1~9.5	7.0~9.6	7.0~9.0	
											大腸菌群数	8.7	8.8	8.7	10.0	9.0	9.2	
23	豊橋 (豊橋)	愛	知	柳 生 橋 壘 川 柳 生 川	川 柳 生 川	川 柳 生 川	C	C	PH	7.7		9.7	9.2	12.0	9.4	8.6		
										DO	14	12	9	16	11	8		
											BOD	E	E	E	E	E	E	
										SS		7.1~7.5	7.0~7.4	7.0~7.3	7.1~7.9	7.0~7.4	7.2~7.6	
											大腸菌群数	7.3	7.1	6.2	6.5	6.7	6.6	
24	豊橋 (豊橋)	愛	知	権 田 橋 壘 川 梅 田 川	川 梅 田 川	川 梅 田 川	C	C	PH	5.0		5.0	4.6	4.8	5.2	4.5		
										DO	9	9	7	10	8	13		
											BOD	E	E	E	E	E	E	
										SS		6.7~7.3	6.7~7.3	6.7~7.3	6.7~7.3	6.7~7.3	6.7~7.3	
											大腸菌群数	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	

水質分析資料

() 書き: 最小値

対象河川 番号	河川 名称	河川 名称	河川 名称	河川 名称	河川 名称	河川 名称	河川 名称	河川 名称	年度 平成							
									項目	3	4	5	6	7	8	
25	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	7.1~9.1	7.1~8.6	7.1~9.4	7.2~9.6	7.0~8.9	7.0~8.9	
									DO	8.9	8.8	8.8	9.8	9.3	10.0	
									BOD	6.5	6.7	6.9	7.9	6.8	6.8	
									SS	13	11	7	8	6	6	
									大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
26	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	7.1~7.5	7.0~7.4	7.0~8.1	7.1~8.6	6.8~7.5	7.1~7.7	
									DO	8.8	9.0	9.4	10.0	9.1	9.2	
									BOD	6.3	5.2	6.3	7.2	7.9	8.2	
									SS	7	7	9	9	8	6	
									大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
27	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	7.1~7.7	7.1~7.7	7.1~8.3	7.2~7.9	7.0~8.8	7.1~8.0	
									DO	7.5	7.8	8.1	7.9	7.5	8.1	
									BOD	10.0	10.0	12.0	10.0	16.0	11.0	
									SS	7	9	6	8	7	6	
									大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
28	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	7.2~8.5	7.0~7.4	6.9~7.8	7.0~8.0	7.0~7.9	7.1~7.5	
									DO	9.8	9.2	9.8	9.9	10.0	10.0	
									BOD	6.7	7.8	3.9	6.3	3.9	5.8	
									SS	10	7	5	6	5	8	
									大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
29	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	6.9~7.8	6.9~7.5	6.7~7.4	6.9~8.3	6.9~7.5	7.0~7.5	
									DO	6.5	6.3	5.1	8.0	7.5	6.9	
									BOD	34.0	20.0	20.0	18.0	14.0	21.0	
									SS	31	34	41	61	59	63	
									大腸菌群数	E	E	E	E	E	E	
30	豊橋 (豊橋)	愛知	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	豊橋	pH	7.0~8.5	7.0~7.8	6.9~8.4	6.9~8.4	6.7~8.1	6.9~8.5	
									DO	8.5	7.9	8.5	8.8	8.8	8.8	
									BOD	1.8	1.5	1.9	3.0	2.9	2.7	
									SS	8	9	10	10	6	8	
									大腸菌群数	2.7×10 ⁴	9.4×10 ⁴	E	E	E	E	

V 取水口・排水口資料

V. 1 農業用取水口資料	119
V. 1 . 1 農業用取水口（かんがい面積別,水系別）総括表	119
V. 1 . 2 農業用取水口（取水方法別,水系別）総括表	119
V. 1 . 3 農業用取水口一覽表	120
V. 2 農業用排水口資料	123
V. 2 . 1 農業用排水口（排水方法別,水系別）総括表	123
V. 2 . 2 農業用排水口一覽表	124
V. 3 水道用・工業用取水口資料	129
V. 3 . 1 水道用取水口（使用事項別,水系別）総括表	129
V. 3 . 2 工業用取水口（取水方法別,水系別）総括表	129
V. 3 . 3 水道用・工業用（多目的）取水口一覽表	130

V.1 農業用取水口資料

V.1.1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表

かんがい 面積別 水系別	0~19.9ha	20.0~49.9ha	50.0~99.9ha	100~199.9ha	200~499.9ha	500~999.9ha	1000.0ha~	計
	個 所	個 所	個 所	個 所	個 所	個 所	個 所	
豊川	9	8	1				2	20
その他	4	3						7

V.1.2 農業用取水口（取水方法、水系別）総括表

取水方法別 水系別	井堰による かんがい		自然水による かんがい		ポンプによる かんがい		樋門・樋管に よるかんがい		計	
	個 所	面積(ha)	個 所	面積(ha)	個 所	面積(ha)	個 所	面積(ha)	個 所	面積(ha)
豊川	18	20,503.5			1	15	1	11	20	20,538.5
その他	5	98			1	22	1	10	7	130

V. 1 . 3 農業用取水口一覽表

対照番号	利水施設図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec			取水施設		取水期間	備考 (取水權による取水 の右岸・左岸の別)
								最大	常時	水利権水量 及び水利権者	施設の種類	規模		
T1	三河大野 (御油)	豊川		豊川	豊川用水幹路 松原頭首工	水資源開発公団	2,111.5	6.04	6.04	水資源開発公団	取水堰 (固定)	4/26~10/15 10/16~4/25	左岸	
T2	豊橋 (豊橋)	豊川	豊川放水路	善光寺川	小坂井頭首工	豊川土地改良区	23	0.165		豊川土地改良区	取水堰 (固定)	通年	左岸	
T3	豊橋 (豊橋)	豊川	豊川放水路	善光寺川	篠栗頭首工	豊川土地改良区	51	0.165		豊川土地改良区	取水堰 (固定)	5/20 ~ 9/20	右岸	
T4	豊橋 (豊橋)	豊川	朝倉川	朝倉川	道上	豊橋市	27	0.060			取水堰 (固定)	6/14 7/19	右岸	
T5	豊橋 (豊橋)	豊川	朝倉川	内山川	三番	豊橋市	13	0.026			取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸	
T6	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	神田川	第四	下桑土地改良区	20	0.154			取水堰 (固定)	5/1 9/30	右岸	
T7	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	神田川	第三	豊橋市	10	0.082			取水堰 (固定)	4/1 9/30	右岸	
T8	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	神田川	第二	下桑土地改良区	15	0.314			取水堰 (固定)	5/1 9/30	右岸	
T9	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	神田川	第一	下桑土地改良区	30	0.224			取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸	
T10	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	神田川	白拍子	豊橋市	20	0.424			取水堰 (固定)	5/1 9/30	右岸	
T11	豊橋 (豊橋)	豊川	神田川	三輪川	藪下	豊橋北部 土地改良区	21	0.084			取水堰 (固定)	5/1 9/30	右岸	
T12	三河大野 (御油)	豊川	宝川	宝川	井上堰	宝地池水利組合	11	0.121		宝地池水利組合	樋門等	1/1 12/31		
T13	三河大野 (御油)	豊川	宇利川	宇利川	一篠田大井	大井水利組合	13	0.046		大井水利組合	取水堰 (固定)	4/1 10/31	右岸	

農業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m^3/sec		取水施設 施設の種類	取水期間	備考 (取水堰による取水 の右岸・左岸の別)
								最大	常時			
T14	三河大野 〔御油〕	豊川	宇利川	宇利川	大草の井	大草水利組合	15	0.056		取水堰 (固定)	5/1 ~ 9/30	右岸
T15	三河大野 〔御油〕	豊川	宇利川	曾根川	大井	大草水利組合	20	0.242 0.036		取水堰 (固定)	4/20~6/30 7/1~9/25	右岸
T16	三河大野 〔御油〕	豊川	杉川	杉川	戸矢ヶ崎井	戸矢ヶ崎井 水利組合	13	0.159 0.025		取水堰 (固定)	5/16/30 7/1~9/30	右岸
T17	三河大野 〔御油〕	豊川	野田川	白子川	今出平井	今出平水利組合	20	0.236 0.034		取水堰 (固定)	4/28~6/30 7/1~9/25	右岸
T18	三河大野 〔御油〕	豊川	宇連川	宇連川	豊川用水 大野頭盲工	水資源開発公団	18,071	17.750	30.0 水資源開発公団	取水堰 (固定)	通年	左岸
T19	三河大野 〔御油〕	豊川	巴川	巴川	布里頭盲工	今泉賢一	10	0.036 0.028		取水堰 (固定)	4/1~5/5 9/30	左岸
T20	三河大野 〔御油〕	豊川	巴川	巴川	清岳ポンプ場	作手村 土地改良区	15	0.038		ポンプ	4/1~5/5 5/6~5/20 5/21~9/20	右岸
U1	豊橋 〔豊橋〕	梅田川	梅田川	梅田川	芦原	豊橋市	21	0.565		取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸
U2	豊橋 〔豊橋〕	梅田川	西ノ川	西ノ川	木戸口	豊橋市	22	0.044		ポンプ	5/1 9/30	右岸
M1	豊橋 〔伊良子岬〕	免々田川		免々田川	天神	向山新田 土地改良区	47	0.112		取水堰 (固定)	4/1 9/30	左岸
Y2	豊橋 〔伊良子岬〕	免々田川		免々田川	門田1	福江	10	0.019		取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸
M3	豊橋 〔伊良子岬〕	免々田川		免々田川	門田2	福江	10	0.038		取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸
M4	豊橋 〔伊良子岬〕	免々田川		免々田川	五反田	福江	10	0.038		取水堰 (固定)	5/1 9/30	左岸

農業用取水口一覽表

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい 面積 ha	取水量 m ³ /sec			取水施設		取水期間	備考 (取水権による取水 の右岸・左岸の別)
								最大 時	水利権水量 及び水利権者	施設の種類	種類	模 様		
X1	壘橋 (伊良子畔)	川尻川	灰穴川	奥川	和地太田	和地	10	0.060			樋門等		4.1 ~ 9/30	左岸

V.2 農業用排水口資料

V.2.1 農業用排水口（排水方法別、水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			樋門・樋管による排水			計		
	箇所	全排水 面積 (ha)	計 排水量 (m^3/sec)	箇所	全排水 面積 (ha)	計 排水量 (m^3/sec)	箇所	全排水 面積 (ha)	計 排水量 (m^3/sec)	箇所	全排水 面積 (ha)	計 排水量 (m^3/sec)
豊川				6	709.9	19.50						
そ の 他	柳生川			4	239.6	8.57						
	梅田川			7	326.8	129.4						
	汐川			8	640.1	101.2						
	天白川			4	181.6	8.067						
	その他			26	3,578.6	491.28						

V. 2. 2 農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		備考
									施設の種別	規模	
T1	豊橋 (豊橋)	豊川		豊川	加藤新田	豊橋市西郡 土地改良区	19.8	0.33	ポンプ	400×37kW×1	
T2	豊橋 (豊橋)	豊川		豊川	吉田方	豊橋市	278.0	2.3 2.4	ポンプ	1,000×130kW×1 1,000×195PS×1	
T3	豊橋 (豊橋)	豊川	豊川放水路	豊川放水路	清須	豊橋市	66.0	1.1 0.8	ポンプ	700×60kW×1 600×45kW×1	
T4	豊橋 (豊橋)	豊川	豊川放水路	豊川放水路	八王子	豊橋市	31.1	0.55 0.82	ポンプ	500×30kW×1 600×60PS×1	
T5	豊橋 (豊橋)	豊川	豊川放水路	豊川放水路	江川	豊橋市	281.4	3.43×2 1.64	ポンプ	1,300×220PS×2 900×110PS×1	
T6	三河大野 (御油)	豊川		豊川	下ノ郷	一宮町	33.6	2.7	ポンプ	1,200×210PS×1	
Y1	豊橋 (豊橋)	柳生川		柳生川	柳生川第1	豊橋市	72.7	1.92	ポンプ	1,000×105PS×1	
Y2	豊橋 (豊橋)	柳生川		柳生川	二回	豊橋市	97.0	0.98 1.62	ポンプ	700×45kW×1 900×95kW×1	
Y3	豊橋 (豊橋)	柳生川		柳生川	柳生川第2	豊橋市	53.4	2.55	ポンプ	1,200×110PS×1	
Y4	豊橋 (豊橋)	柳生川		柳生川	柳生川第4	豊橋市	16.5	1.50	ポンプ	900×80PS×1	
U1	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	船渡	豊橋市	64.0	1.83	ポンプ	1,000×100PS×1	
U2	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	磯辺第1	豊橋市	49.0	1.05	ポンプ	800×58PS×1	

注：排水設備の規模は「口径(φmm)×馬力(PS)又はkW×台数」を示す。

農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		備考
									施設の種類	規模	
U3	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	植田	豊橋市	39.0	1.75 0.88	ポンプ	1,000×105PS×1 700×55kW×1	
U4	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	磯辺第2	豊橋市	78.0	1.45	ポンプ	1,000×80PS×1	
U5	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	野依	豊橋市	35.7	1.52	ポンプ	900×95PS×1	
U6	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	高師第1	豊橋市	38.4	0.98 1.70	ポンプ	800×64PS×1 900×75kW×1	
U7	豊橋 (豊橋)	梅田川		梅田川	畑ヶ田	豊橋市	22.7	0.63 1.15	ポンプ	600×22kW×1 800×60PS×1	
S01	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	豊島	田原町 土地改良区	64.2	0.45 0.17	ポンプ	500×30kW×1 300×11kW×1	
S02	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	田原新田 第3	田原町 土地改良区	110.0	0.35 0.35	ポンプ	400×22kW×1 400×22kW×1	
S03	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	田原新田 第1	田原町 土地改良区	110.0	0.62	ポンプ	500×37kW×1	
S04	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	汐川第1	田原町	110.0	2.00	ポンプ	1,000×135PS×1	
S05	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	田原新田 第2	田原町 土地改良区	110.0	0.3	ポンプ	350×15kW×1	
S06	豊橋 (豊橋)	汐川		汐川	西新田	田原町 土地改良区	13.5	0.30 0.30	ポンプ	350×15kW×1 350×15kW×1	
S07	豊橋 (伊良湖畔)	汐川		汐川	田原第1	田原町	78	1.48 1.02 0.23	ポンプ	1,000×115PS×1 700×40PS×1 350×11kW×1	

注：排水設備の規模は「口径(φmm)×馬力(PS)又はkW×台数」を示す。

農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 {5万分の1} 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 ㎡/sec	排水設備		備考
									施設の種類	規模	
S08	豊橋 {伊良湖畔}	汐川		汐川	田原第2	田原町	44.4	0.85 1.70	ポンプ	700×52PS×1 900×85PS×1	
天1	豊橋 {伊良湖畔}	天白川		天白川	天白	渥美町	33.5	6.00	ポンプ	1,650×250PS×1	
天2	豊橋 {伊良湖畔}	天白川		天白川	渥美第3	渥美町	72.2	1.05	ポンプ	700×64PS×1	
天3	豊橋 {伊良湖畔}	天白川		天白川	丸田	渥美町 土地改良区	33.2	0.9	ポンプ	700×87kW×1	
天4	豊橋 {伊良湖畔}	天白川		天白川	西田	渥美町 土地改良区	42.7	0.117	ポンプ	250×11kW×1	
西1	豊橋 {伊良湖畔}			(西山 1号水路)	渥美第6	渥美町	96.0	1.33×2	ポンプ	800×60PS×2	三河湾へ流下
海1	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	吉前	豊橋市	22.6	0.3 0.17	ポンプ	400×32PS×1 300×22kW×1	三河湾へ流下
海2	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	5号	豊橋西部 土地改良区	86.8	1.3	ポンプ	800×55kW×1	三河湾へ流下
海3	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	二十間川	豊橋市	943.2	5.00 1.80	ポンプ	1,500×270PS×1 900×105PS×1	三河湾へ流下
海4	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	豊橋西部	豊橋市	263.4	4.0 4.0	ポンプ	1,350×160kW×1 1,350×230PS×1	三河湾へ流下
海5	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	三郷	豊橋市	458.0	5.33 2.70	ポンプ	1,500×360PS×1 1,200×120kW×1	三河湾へ流下
海6	豊橋 {豊橋}			(三河湾)	老津第2	豊橋市	57.0	1.0×2	ポンプ	500×22kW×2	三河湾へ流下

注：排水設備の規模は「口径(φmm)×馬力(PS)又はkW×台数」を示す。

農業用排水口一覽表

対照 番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 〔地形図名〕	水系名	第一 次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 ㎡/sec	排水設備		備考
									施設の種類	規模	
海7	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	天津	豊橋市	100.0	1.67	ポンプ	1,000×90PS×1	三河湾へ流下
海8	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	新々田	豊橋市	124.0	1.58 0.75	ポンプ	900×80PS×1 600×40PS×1	三河湾へ流下
海9	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	福住	豊橋市	114.0	1.4 2.75	ポンプ	800×45kW×1 1,200×125PS×1	三河湾へ流下
海10	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	台熊第1	田原町 土地改良区	85.0	0.26 1.84	ポンプ	350×15kW×1 900×80kW×1	三河湾へ流下
海11	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	台熊第2	田原町 土地改良区	85.0	2.43 0.5×2	ポンプ	1,200×160PS×1 500×30kW×2	三河湾へ流下
海12	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	愛三新田	田原町 土地改良区	15.2	0.24	ポンプ	350×15kW×1	三河湾へ流下
海13	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	沖新田	田原町 土地改良区	67.5	0.43×2 1.25×2	ポンプ	450×30kW×2 800×90kW×2	三河湾へ流下
海14	豊橋 〔豊橋〕			(三河湾)	青尾新田	田原町	25.2	0.55 0.59 0.75	ポンプ	500×30kW×1 500×22kW×1 600×30kW×1	三河湾へ流下
海15	豊橋 〔伊良湖岬〕			(三河湾)	泉	濑美町	101.0	1.96	ポンプ	1,000×75PS×1	三河湾へ流下
海16	豊橋 〔伊良湖岬〕			(三河湾)	伊川津	濑美町	77.0	1.8 1.8	ポンプ	900×75kW×1 900×90PS×1	三河湾へ流下
海17	豊橋 〔伊良湖岬〕			(三河湾)	向山第2	濑美町	70	0.50×2	ポンプ	500×30kW×2	三河湾へ流下
海18	豊橋 〔伊良湖岬〕			(三河湾)	向山第1	濑美町	70.0	1.09	ポンプ	800×75kW×1	三河湾へ流下

注：排水設備の規模は「口径(φmm)×馬力(PS)又はkW×台数」を示す。

農業用排水口一覽表

(様式5-b号)

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備		備考
									施設の種類	規模	
海19	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	濠美第2	濠美町	33.5	2.5	ポンプ	1,100×116PS×1	三河湾へ流下
海20	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	小新田	濠美町 土地改良区	33.0	1.25	ポンプ	800×45kW×1	三河湾へ流下
海21	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	一本松F	濠美町	118	2.05 2.05	ポンプ	1,000×110kW×1 1,000×150PS×1	三河湾へ流下
海22	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	小中山	小中山 土地改良区	96.0	1.15 0.70	ポンプ	800×76kW×1 600×45kW×1	三河湾へ流下
海23	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	濠美第1	濠美町	108.7	2.08	ポンプ	1,000×120PS×1	三河湾へ流下
海24	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	濠美第4	濠美町	230.0	2.33×2	ポンプ	1,000×125PS×2	三河湾へ流下
海25	豊橋 〔伊良湖畔〕			(三河湾)	濠美第5	濠美町	97.9	0.75	ポンプ	600×80PS×1	三河湾へ流下

注：排水設備の規模は「口径(φmm)×馬力(PS)又はkW×台数」を示す。

V.3. 水道用・工業用取水口資料

V.3.1 水道用取水口（使用事項別、水系別）総括表

使用事項別 水系別	上水道		簡易水道		専用水道		計	
	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)
豊川	9	(39,551.3)	24	(12,158)			33	(51,709.3)

取水量は、最大取水量。()は、不明分を含む。

V.3.2 工業用取水口（取水方法別、水系別）総括表

取水方法別 水系別	ポンプによる取水		集水埋渠による取水		その他		計	
	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)	箇所	取水量 (m^3/sec)
豊川					2	2.430	2	2.430

取水量は、最大取水量。

V. 3. 3 水道用・工業用（多目的）取水口一覽表

水道用（多目的）取水口一覽表

(様式5-c号)

河川 番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量 m ³ /sec		取水設備		備 考
										最大 常時	水利権水量	施設種類	規模	
T1	豊橋 (豊橋)	豊川		豊川	豊橋市下条西町 三ノ下	豊橋市水道事業	豊橋市	上水道	建設大臣	20,959	21,000	集水埋渠	φ1,350×300m	
T2	三河大野 (御油)	豊川		豊川	浜敷郡一宮町大字 豊津字上川原	豊川市水道事業	豊川市	上水道	建設大臣	9,830	9,930	集水埋渠	φ1,000×247m	
T3	三河大野 (三河大野)	豊川		豊川	新城市 一柳田字西浦	愛知県(企業庁)	豊橋市、新城市 一宮町、豊川市	上水道	水資源 開発公団	1,223	1,223		181.2×3.45	愛知原水道用水供給事業 (多目的取水口)
T4	三河大野 (三河大野)	豊川		豊川	新城市字豊洲	新城市水道事業	新城市	上水道	建設大臣	5,319	5,322	集水埋渠		
T5	三河大野 (田口)	豊川		豊川	南設楽郡鳳来町 連合字大和田	鳳来町北部簡易 水道	北部簡易水道区	簡易水道	愛知県知事	716	781	集水埋渠	3.65m×2.40m×2.25m	(取水井)
T6	三河大野 (田口)	豊川		豊川	南設楽郡設楽町 大字松戸字外ヶ 大字	設楽町田口簡易 水道	田口簡易水道区	簡易水道	建設大臣	1,380	1,500	集水埋渠	5.2m	(取水井)
T7	三河大野 (三河大野)	豊川	連吉川	真國沢	新城市字倉字松山	新城市水道事業	新城市	上水道		742		取水堰		
T8	三河大野 (三河大野)	豊川	海老川	海老川	南設楽郡鳳来町 玖老勢字大曲 16番の1	愛知県(企業庁)		上水道	愛知県	0.3 (暫定)		取水堰 (可動)	3.5m×58.0	愛知原水道用水供給事業
T9	三河大野 (三河大野)	豊川	連吉川	楢根沢	新城市市川字横根	新城市水道事業	新城市	上水道		39		橋門等	φ150	
T10	三河大野 (三河大野)	豊川	連吉川	市川沢	新城市市川字牧	新城市水道事業	新城市	上水道				橋門等	φ50	
T11	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町 大野字ハナシ	愛知県(企業庁)	豊橋市、蒲郡市、 豊川市、新城市、 田原市、赤羽町、 濃美町、一宮町、 小坂井町、菅原 町、御建町	上水道	水資源 開発公団	1,439	1,439	取水堰	66.21×26.0	愛知原水道用水供給事業 (多目的取水口)
T12	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	黄柳川	南設楽郡鳳来町 栗木字上林	鳳来町中央簡易 水道	中央簡易水道区	簡易水道	愛知縣知事	1,805		取水堰	19.0m×1.8~3.7m	

水道用(多目的)取水口一覽表

対照番号	利水施設図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次支流川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量 m ³ /sec		取水設備		備考
										最大	常時	施設種類	規模	
T13	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	赤崎沢	南設楽郡鳳来町 下吉田字西沢	鳳来町南部簡易水道	南部簡易水道区	簡易水道		311		取水堰	16.5m×5.0m	
T14	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	浦染沢	南設楽郡鳳来町 下吉田字浦染沢	鳳来町南部簡易水道	南部簡易水道区	簡易水道		55		取水堰		
T15	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	阿寺川	南設楽郡鳳来町 字滝ノ保	鳳来町大野簡易水道	大野簡易水道区	簡易水道		291		取水堰		
T16	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	金山沢	南設楽郡鳳来町 豊平字平	鳳来町大野簡易水道	大野簡易水道区	簡易水道		197		取水堰		
T17	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	夏沢川	南設楽郡鳳来町 柴山字西山	鳳来町南設楽簡易水道	南設楽簡易水道区	簡易水道		80		取水堰		
T18	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	西沢川	南設楽郡鳳来町 兼岡字鳥屋場	引地簡易水道 組合	引地簡易水道組 合区	簡易水道		38		集水埋渠	φ300×6.0m	
T19	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	横原川	南設楽郡鳳来町 豊岡字南平	鳳来町鳳来簡易水道	鳳来簡易水道区	簡易水道		478		取水堰		
T20	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	横原川	南設楽郡鳳来町 兼岡字倉沢	鳳来町鳳来簡易水道	鳳来簡易水道区	簡易水道		2,169		集水埋渠		(集水鉢)
T21	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	大島川	南設楽郡鳳来町 兼岡字倉沢	鳳来町東部簡易水道	東部簡易水道区	簡易水道	愛知県知事	48	450	集水埋渠	1.50m×5.00m×1.50m	(集水鉢)
T22	三河大野 (三河大野)	豊川	宇連川	大六川	南設楽郡鳳来町 名号字大六	鳳来町川合簡易水道	川合簡易水道区	簡易水道		315		集水埋渠		(集水鉢)
T23	三河大野 (三河大野)	豊川	島田川	東筋沢	南設楽郡鳳来町 布里字筋沢	鳳来町西部簡易水道	西部簡易水道区	簡易水道		557		取水堰		
T24	三河大野 (田口)	豊川	大木和田川	大木和田川	南設楽郡鳳来町 連合字大木和田	鳳来町北部簡易水道	北部簡易水道区	簡易水道		67		取水堰	6.5m×2.45m	
T25	三河大野 (瀬油)	豊川	巴川	鶴ヶ谷川	南設楽郡作手村 大字岩波字小向	作手村中央簡易水道	中央簡易水道区	簡易水道	作手村村長			取水堰		

水道用(多目的)取水口一覽表

河川番号	利水環境図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支流川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利権者	取水量 m ³ /sec		取水設備		備 考
										最大	常時	水利権水量	施設種類	
T26	三河大野 (御油)	豊川	巴川	入勤川	南設楽郡作手村大字 字鶴ヶ谷字入勤畑 水道	作手村中央簡易 水道	中央簡易水道区	簡易水道			116	取水堰		
T27	三河大野 (御油)	豊川	巴川	入勤川	南設楽郡作手村大字 字鶴ヶ谷字入勤畑 水道	作手村中央簡易 水道	中央簡易水道区	簡易水道		803	116	取水堰		
T28	三河大野 (御油)	豊川	巴川	宮川	南設楽郡作手村 大字保栄字向山 水道	作手村南部簡易 水道	南部簡易水道区	簡易水道		232		取水堰		
T29	三河大野 (田口)	豊川	巴川	栗嶋川	北設楽郡設楽町 大字田基字野平 水道	設楽町清瀬簡易 水道	清瀬簡易水道区	簡易水道		900		取水堰	7.8m×0.6m	
T30	三河大野 (足助)	豊川	巴川	姥川	北設楽郡設楽町 大字田基字段戸 水道	設楽町善邦簡易 水道	善邦簡易水道区	簡易水道				取水堰	6.8m×0.6m	
T31	三河大野 (田口)	豊川	巴川	楯尾川	北設楽郡設楽町大 字松戸字シハトウ 水道	設楽町田口簡易 水道	田口簡易水道区	簡易水道				取水堰	12.0m×0.6m	
T32	三河大野 (足助)	豊川	巴川	本谷川	北設楽郡設楽町 大字田基字段戸 水道	設楽町名倉簡易 水道	名倉簡易水道区	簡易水道		928		取水堰	6.0m×0.8m	
T33	三河大野 (田口)	豊川	巴川	タコウズ川	北設楽郡設楽町大 字東納庫字大野山 簡易水道	設楽町田口第2 簡易水道	田口第3簡易 水道区	簡易水道		788		取水堰	10.0m×0.8m	

工業用(多目的)取水口一覽表

利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用 事項	水利權者	取水量 m ³ /sec		取水設備		備考
									最大 常時	水利權水量	施設種類	規模	
T3 三河大野 (三河大野)	壘川		壘川	新庄市 一畝田字西浦	愛知県企業庁 静岡県企業局		工業用水	水資源 開発公社	0.903	0.903		181.2×3.45	愛知県東三河工業用水道 事業(多目的取水口)
T11 三河大野 (三河大野)	壘川	宇連川	宇連川	南設楽郡鳳来町 大野字ハナシ	愛知県企業庁 静岡県企業局		工業用水	水資源 開発公社	1.527	1.527	取水堰	66.21×26.0	愛知県東三河工業用水道 事業(多目的取水口)

VI 主要井戸資料

VI. 1 主要井戸（市郡別,用途別）總括表	-----	137
VI. 2 使用目的別井戸一覽表	-----	138

VI. 1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表

（水道用）

愛知県

用途別 市郡別	水道用井戸	
	本数	揚水量(㎡/日)
豊橋市	25	31,764
豊川市	3	3,297
新城市	3	(775)
渥美郡	4	1,808
合計	2	(37,644)

（多目的）

愛知県

用途別 市郡別	多目的井戸	
	本数	揚水量(㎡/日)
豊橋市	6	7,075
合計	6	7,075

（ ）は不明分を含む。

VI. 2 使用目的別井戸一覧表 (水道用)

対照番号	利水現況図名 〔5万分の1地形図名〕	井戸の位置	所有者又は管理者	用途	さく井年 年月	深 m	径 mm	自然水位 観測 年月日 m	揚水水位 観測 年月日 m	揚水量 観測 年月日 m ³ /day	水温 観測 年月日 ℃	ストレーナの位置 m	備考
1	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市西町字南	豊橋市	水道		80	400			2,099		67-77	
2	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市西町字南	豊橋市	水道		120	350			2,661		81-91	
3	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市西町字村前	豊橋市	水道		70	400			1,061		46-54	
4	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市西町字村前	豊橋市	水道		80	400			2,335		29-32,45-51	
5	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市西町字村前	豊橋市	水道		120	400			1,091		71-75,84-90	
6	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市下条西町字 三ノ下	豊橋市	水道		120	300			2,575		52-59,77-80	
7	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市下条西町字 三ノ下	豊橋市	水道		70	400			2,009		35-39,50-60	
8	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市下条西町字 三ノ下	豊橋市	水道		75	350			1,189		34.5-38,49-60	
9	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市牛川町字向	豊橋市	水道		70	400			2,748		47-53	
10	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市下条西町字 堀切	豊橋市	水道		70	600			1,772		46-54	
11	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市大村町字池 之幹	豊橋市	水道		100	400			1,642		51-58,75-78	
12	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市老津町字西 高瀬	三菱(一)	水道		110	300			784		93.5-103.5	
13	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市牛川1	豊橋市	水道		80	400			908		43.5-49.5,71.5-77	

使用目的別井戸一覽表 (水道用)

対照番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年	井 径 m	深度 m	自然水位 観測 年月日 m	揚水水位 観測 年月日 m	揚水量 観測 年月日 m ³ /day	水温 観測 年月日 °C	ストレーナの位置 m	備 考
14	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市小池町字山田川	豊橋市	水道		100	350			578		42-52,83-90	
15	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市北山町字東浦	豊橋市	水道		70	400			66		52-62	
16	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市町畑町字町畑	豊橋市	水道		122	300			1,454		52-59,75-80,94-100	
17	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市北山町字東浦	豊橋市	水道		80	350			1,529		42-60,108-117	
18	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市弥生町字東和	豊橋市	水道		100	400			602		51-60,89-92,121-123	
19	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市北山町字東浦	豊橋市	水道		100	400			1,682		48-60,89-92,99-102	
20	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市北山町字東浦	豊橋市	水道		80	400			880		47-59,74-79	
21	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市豊清町比合古	豊橋市	水道		120	300			39			
22	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市大岩町東荒田	豊橋市	水道		90	400			193		44.5-54.5	
23	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市東高田町	豊橋市	水道		80	500			548		51.5-56.5,73-78	
24	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市細谷町字東堀	豊橋市	水道		110	300			554		100-105	
25	豊橋橋 (豊橋)	豊橋市小松原町字天目山	豊橋市	水道		140	250			765		52-57,126-135	
1	豊橋橋 (豊橋)	豊川市当古町東本郷	豊川市	水道		95	500			1,748		56.5-78.5,84-89.5	

使用目的別井戸一覽表 (水道用)

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年	深 m	井 径 mm	自然水位 観測 年月日 m	揚水水位 観測 年月日 m	揚水量 観測 年月日 m ³ /day	水温 観測 年月日 °C	ストレートの位置 m	備 考
2	豊橋 (豊橋)	豊川市中条町堤外	豊川市	水道		103	300			1,033		71-81,92-102	
3	豊橋 (豊橋)	豊川市三谷原町住吉	豊川市	水道		100	300			516		58.5-62.5,79.5-96.5	
1	三河大野 (御油)	新城市野田字貴松	新城市	水道		24.8	300					12.5	
2	三河大野 (御油)	新城市野田字貴松	新城市	水道		22	300			775		11.5	
3	三河大野 (御油)	新城市野田字川原畑	新城市	水道		16.5	300					14.0	
1	豊橋 (豊橋)	瀬美郡田原町 大字田原字西馬洗	田原町	水道		70	400			642		44.0-69.1	
2	豊橋 (豊橋)	瀬美郡田原町 大字田原字西馬洗	田原町	水道		70	400			488		44.0-69.0	
3	豊橋 (豊橋)	瀬美郡田原町 大字田原字東馬洗	田原町	水道		65	600			235		12.0-21.0,48.0-63.0	
4	豊橋 (豊橋)	瀬美郡田原町 大字田原字東馬洗	田原町	水道		100	350			443		48.5-59.5,65.0-70.5, 81.5-87.0,92.5-98.0	

使用目的別井戸一覧表(多目的)

対照 番号	利水現況図名 {5万分の1 地形図名}	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月	深 度 m	井 径 mm	自然水位 観測 年月日 m	揚水水位 観測 年月日 m	揚水量 観測 年月日 m ³ /day	水温 観測 年月日 °C	ストレートの位置 m	備 考
1	豊橋 {豊橋}	豊橋市牛川通4	三菱㈱	多目的		81.85	380			1,581		52-61,64-74	
2	豊橋 {豊橋}	豊橋市牛川通4	三菱㈱	多目的		130	380			1,470		52-98	
3	豊橋 {豊橋}	豊橋市牛川通4	三菱㈱	多目的		118	380			1,653		50-60,67-80,92-98	
4	豊橋 {豊橋}	豊橋市牛川通4	三菱㈱	多目的		127	300			545		47-99	
5	豊橋 {豊橋}	豊橋市牛川通4	三菱㈱	多目的		110	380			1,256		49-82,97-102	
6	豊橋 {豊橋}	豊橋市曙町字松並	ユニチカ	多目的		76	300			570		23-32,44-55	

VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

VII. 1	水道用水（事業別,主要項目別）総括表	-----	145
VII. 2	上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覧表	-----	146
	（上水道地区及び簡易水道地区一覧表）		
	（専用水道地区一覧表）		

Ⅶ. 1 水道用水（事業別、主要項目別）総括表

愛知県

事業別	所要項目別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘要
							地下水 (m^3/day)	地表水 (m^3/day)	
上水道		8	(150,000)	611,441	605,970	99.1			
簡易水道		2 2	(26,420)	(34,020)	(23,000)	67.6			
専用水道		6			3,513				

Ⅶ. 2 上水道地区・簡易水道地区・専用水道地区一覽表

上水道及び簡易水道地区一覽表(上水道)

(様式7号)

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1 地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画		給水区域 面積 km ²	現在 給水面積 km ²	現在 給水人口 (b)人	現在 普及率 h/ax100 %	現在計画1人1日 及 当 たり 最大 給水量 l/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m ³ /day	日最大取水実績		使用井戸本数		水利障 水量 m ³ /sec	備 考
					給水区域 面積 km ²	水口 人						現在公称 取水量 m ³ /d	認可済 取水量 m ³ /day		地下水 m ³ /day	地表水 m ³ /day	深井戸 本	浅井戸 本		
1	豊橋・三河大野 (豊橋・田原・ 御油)	豊橋市	豊橋市	H.15			357,486	355,266	99.4	185,200	138,630	138,906	38							
2	豊橋・三河大野 (豊橋・御油)	豊橋市	豊橋市	H.9			123,929	123,182	99.4	65,000	49,534	49,534	7							
3	三河大野・豊橋 (三河大野・御油 ・豊橋・浜松)	新城市	新城市	H.15		39,800	36,309	36,054	99.3	22,650	15,037	15,487	3							
4	三河大野 (御油)	宝飯郡 一宮町	一宮町	H.12		8,300	7,132	6,771	94.9	3,200	2,748	2,748	2							
5	豊橋 (豊橋)	宝飯郡 小坂井町	小坂井町	H.12		22,500	21,472	21,320	99.3	8,760	7,322	7,318	3							
6	豊橋 (田原・伊良湖 ・豊橋・蒲郡)	豊美郡 田原町	田原町	H.20		45,700	35,983	34,405	95.6	25,600	14,120	14,120	4							
7	豊橋 (伊良湖畔・ 田原)	豊美郡 赤羽根	赤羽根町	S.60		7,500	6,266	6,180	98.6	3,400	2,005	2,005	3							
8	豊橋 (伊良湖畔)	豊美郡 豊美町	豊美町	S.60		26,200	22,864	22,792	99.7	19,500	13,519	13,519								

上水道及び簡易水道地区一覽表 (簡易水道)

(様式7号)

対照 番号	利水現況図名 {5万分の1 地形図名}	所在地	事業主 体者名	計 画 目 標 年 次	計 画 面		給水区域内		現在 給水 面積 km ²	現在 給水 人口 (b)人	現 在 普 及 率 b/a×100 %	現在 計画1人1日 当たり最大 給水量 ℓ/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m ³ /day	日最大取水量		使用井戸本数		水利権 水 量 m ³ /sec	備 考	
					給水 区域 面積 km ²	給水 人口 人	現在人口 (a)人	認可済 m ³ /day					現在公称 m ³ /d	地下水 m ³ /day		地表水 m ³ /day	深井戸 本	浅井戸 本				
1	豊橋 (豊橋)	豊橋市	東上根																			
2	豊橋 (田原)	豊橋市	伊古部			850	634	629	99.2	128												
3	三河大野 (田口)	北設楽郡 設楽町	田口第2			1,225	1,243	1,243	100.0	483												
4	三河大野 (田口)	北設楽郡 設楽町	田口			2,041	1,917	1,917	100.0	1,910												
5	三河大野 (田口)	北設楽郡 設楽町	名倉			1,580	1,398	1,398	100.0	550												
6	三河大野 (田口)	北設楽郡 設楽町	清嶺			1,160	911	911	100.0	975												
7	三河大野 (足助)	北設楽郡 設楽町	豊邦			134	149	0	0.0	56												
8	三河大野 (田口・ 三河大野)	南設楽郡 鳳来町	川合			536	597	597	100.0	250												
9	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	東部			427	398	363	91.2	85												
10	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	鳳来峠			1,210	1,223	1,149	93.9	1,972												
11	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	南栗部			500	450	428	95.1	100												
12	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	引地			250	135	135	100.0	38												
13	三河大野 (三河大野・ 田口)	南設楽郡 鳳来町	大野																			
14	三河大野 (三河大野・ 田口)	南設楽郡 鳳来町	北部			3,570	3,293	2,968	90.1	710												

上水道及び簡易水道地区一覽表 (簡易水道)

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 (5万分の1地形図名)	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画		給水区域内 現在人口 (a)人	現在給水面積 km ²	現在給水人口 (b)人	現在普及率 b/a×100 %	計画1人1日 当たり最大 給水量 l/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m ³ /day	日最大取水量実績		使用井戸本数	水利権 水量 m ³ /sec	備考
					給水区域 面積 km ²	給水人口 人						認可済 m ³ /day	現在公称 m ³ /d		地下水 m ³ /day	地表水 m ³ /day			
15	三河大野 (三河大野・田口)	南設楽郡 鳳来町	西部			1,164		1,065	1,065	90.9	524								
16	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	中央			4,000		3,506	3,506	99.7	2,210								
17	三河大野 (三河大野)	南設楽郡 鳳来町	南部			2,385		2,060	2,060	97.9	520								
18	三河大野 (御油・足助 ・田口)	南設楽郡 作手村	中央			2,781		2,469	2,469	92.1	1,330								
19	三河大野 (御油・三河大野)	南設楽郡 作手村	南部			686		619	619	94.5	173								
20	豊橋 (豊橋・田原)	豊美郡 田原町	豊島			1,300		1,156	1,156	100.0	195						1		
21	豊橋 (田原)	豊美郡 田原町	百々			361		245	245	100.0	54						1		
22	豊橋 (田原)	豊美郡 田原町	谷ノ口西			200		142	142	100.0	60						1		

上水道及び簡易水道地区一覽表 (専用水道)

(様式7号)

対照 番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計画		給水区域内		現在 給水面積 km ²	現在 給水人口 (b)人	現在 普及率 b/a×100 %	現在 計画人口 当たり最大 給水量 ℓ/day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m ³ /day	日最大取水実績		使用井戸本数		水利権 水量 m ³ /sec	備考
					給水区域 面積 km ²	給水人口 人	給水人口 人	現在人口 (a)人					認可済 m ³ /day	現在公称 m ³ /d		地下水	地表水	深井戸 本	浅井戸 本		
専1	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市	三菱(三)						790												
専2	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市	ユニ子力						236												
専3	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市	神鋼電気						295												
専4	豊橋 〔豊橋〕	豊橋市	早鉄会 野依神社村						790												
専5	三河大野 〔三河大野〕	南設楽郡 鳳来町	黄柳野						450												
専6	三河大野 〔三河大野〕	遼美郡 田原町	トコ自動車 (田原)						952												

VIII 工業用水使用狀況資料

VIII. 1 工業用水使用狀況一覽表	-----	153
---------------------	-------	-----

VIII. 1 工業用水使用状況一覽表

水系名	市町村名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業箇所数	1日当たり淡水 (平均) 実績水量 (m ³ /day)						地下水の使用 井戸本数(本)		備考	
				工業用水道	上水道	地下水	地下水	地表水 (伏流水を含む)	その他 (回収水を含む)	合計	浅井戸		深井戸 (30m以降)
豊川	豊橋市		191	8,075	4,416	29,862		20,007	489,245	551,605			
豊川	豊川市		101	-	3,420	7,032		36	60,225	70,713			
豊川	新城市		40	738	1,859	796		5,160	33,319	41,872			
豊川	北設楽郡 設楽町		3	-	134	35		-	-	169			
豊川	南設楽郡 鳳来町		11	-	253	14		20	308	595			
豊川	南設楽郡 作手村		2	x	x	x		x	x	x			
豊川	宝飯郡 一宮町		16	-	1,151	1,169		-	-	2,320			
豊川	宝飯郡 小坂井町		14	-	146	11,924		-	6,906	18,976			
	漣美郡 田原町		14	12,218	1,506	3,989		-	787,117	804,830			
	漣美郡 赤羽根町		1	x	x	x		x	x	x			
	漣美郡 漣美町		2	x	x	x		x	x	x			

IX ダム資料

IX. 1	ダム（主要項目別，水系別）総括表	157
IX. 2	ダム一覧表	158

IX. 1 ダム (主要項目別、水系別) 総括表

取水方法別 水系別	ダム数	有効貯水量 (10^3 m^3)	経済効果別ダム種別								備考							
			水調整ダム		かんがいダム		発電ダム		上水道ダム			工業用ダム						
			箇所	箇所	面積 (ha)	箇所	出力 (kW)	箇所	取水量 (m^3/day)	箇所		取水量 (m^3/day)	箇所	取水量 (m^3/day)				
豊川	1	1,600																

IX. 2 ダム一覽表

河川 番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	ダム名	位置	目的	水系名	該当 河川名	集水 面積 km ²	ダム		竣工 年月	有効 貯水量 千m ³	計画 堆砂量 千m ³	実績 堆砂量 千m ³	経済効果			使用開始 年月日	使用者名	管理者名	備考 (紅字欄)
								高さ m	型式					洪水 調節量 m ³ /sec	水 力 発電 (蓄電力) kw	上水道 (日給量) m ³ /day				
1	三河大野 (田口)	宇連	南設楽郡 鳳来町川合	AW	豊川	宇連川		69.0	G	S34	1,600							水資源 開発公団	水資源 開発公団	

X I 溜 池 資 料

XI. 1	溜池（市町村別,使用目的別）總括表	-----	161
XI. 2	溜池一覽表	-----	162

XI. 1 溜池（市町村別、使用目的別）總括表

愛知県 目的別 市町村別	農業用		
	10万㎡以上	1万㎡~10万㎡	有効貯水量(㎡)
豊橋市	5	28	6,228,500
新城市		14	328,000
設楽町		1	432,000
宮町		2	50,700
作手村	1		155,300
一宮町	1		290,000
田原町	4	21	2,933,800
赤羽根町	4		485,500
渥美町	3	6	1,979,500

XI. 2 溜池 一 覽 表 (100,000m²以上)

(様式11-a号)

対照 番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堰高 m	堰長 m	溜池の現況	備考
1	三ッ口池	豊橋(豊橋)	豊橋市石巻町字池上外28筆			愛知用水公団	農業用	19.2		200,000	12.8	280		
2	利兵池	豊橋(豊橋)	豊橋市岩田町字曾根106-1外6筆			岩瀬省三他17名	農業用	12.7		147,700	5	500		
3	植田大池	豊橋(豊橋)	豊橋市					34.0		113,400				
4	嵩山池	豊橋(豊橋)	豊橋市					30.0		180,400				
5	万場調整池	豊橋(豊橋)	豊橋市東朱沢町			農林水産省	農業用			5,000,000	25.5	370		
1	巴湖池	三河大野(御油)	南設楽郡作手村大字高里字大平			作手村	農業用	16		155,300	12	129		
1	宝地池	三河大野(御油)	宝殿郡一宮町上長山字北宝地			宝地池水利組合	農業用	47		290,000	19.6	213		
1	大久保池(水上池)	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡田原町大字野田字水上			大久保区長	農業用	65.2		106,000	13	180		
2	庚申池	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡田原町大字野田字岩下			大久保区長	農業用	62		214,000	13	190		
3	芦ヶ池	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡田原町大字野田字池下				農業用			2,000,000	5.5	219		
4	平沢池	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡田原町大字野田字平澤			田原町	農業用	71.1		227,000	8	270		
1	大池	豊橋(田原)	濑美郡赤羽根町大字高松字入道27-1			赤羽根町土地改良区	農業用	40.7		124,000	4	105		
2	大正池	豊橋(田原)	濑美郡赤羽根町					36.7		106,500				
3	八反田池	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡赤羽根町大字高松字尾村崎50-1			赤羽根町土地改良区	農業用	150.4		106,500	9	270		
4	猿田池	豊橋(伊良湖畔)	濑美郡赤羽根町大字若見字猿田9-1			赤羽根町土地改良区	農業用	82.5		148,500	7	340		

溜池一覽表 (100,000m³以上)

(様式11-a号)

対照 番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所在地	専業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1	清田池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡遼美町大字 山田字掛袋			山田工区	農業用	45.3		147,000	14.4	102		
2	小塩津池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡遼美町大字 小塩津字東三反田			豊川用水 総合管理所	農業用	723		100,000	6	153		
3	初立池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡遼美町大字 伊良湖畔字幅切			豊川用水 総合管理所	農業用	1,290		1,600,000				

溜池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満)

(様式11-b号)

対照 番号	名称	利水状況図名 (5万分の1) (地形図名)	所在地	専業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備 考
1	大池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市石巻字本郷19			渡部 卓 外	農業用	13.2		28,000	10	70		
2	追間池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市嵩山町 字公護 89			白土 社	農業用	10.1		18,000	20	80		
3	新池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市石巻町 字門前18			磯野菊次郎 外	農業用	20.5		11,100	6	90		
4	眼鏡(下)池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市牛川町 字東側2			福田産業 外	農業用	5.6		32,500	4	50		
5	滝ノ谷池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市多米町 字滝ノ谷27			豊橋 市	農業用	3.5		10,000	6	208		
6	両止池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市岩崎町 字新谷2			豊橋 市	農業用	21.3		11,800	5	240		
7	影岩池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市岩田町 字影岩70			豊橋 市	農業用	13.9		56,000	5.5	427		
8	大池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市東細谷町 字堀川153			広田安右工門 外	農業用	12.6		13,000	4	100		
9	前ノ池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市東細谷町 坂ノ上40			広田安右工門 外	農業用	5.5		40,100	3	70		
10	尾長池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市細谷町 字山脇28			豊橋 市	農業用	4.9		16,000	3.9	105		
11	大口池(1)	豊橋〔豊橋〕	豊橋市三好町字大口 2、16、17、18、29			豊橋 市	農業用	15		15,000	4	194		
12	目高田(下)池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市細谷町 字目高田66、67			豊橋 市	農業用	20		10,000	4	100		
13	沢渡池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市字沢渡5-1 東新田132			豊橋 市	農業用	3.8		23,200	3	168		
14	反茂池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市大岩町 字反茂6-1			豊橋 市	農業用	5.9		70,000	5	268		
15	井ノ木池	豊橋〔豊橋〕	豊橋市杉山町 字井ノ木16			豊橋 市	農業用	27		10,800	4.8	90		

溜池一覽表 (10,000m²以上 100,000m²未満)

(様式11-b号)

対照番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堰高 m	堰長 m	溜池の現況	備考
16	七股池(下)	豊橋 (豊橋)	豊橋市杉山町七股池 1-1			豊橋市	農業用	8		40,000	7	188		
17	七股池(上)	豊橋 (豊橋)	豊橋市杉山町七股池 1-1			豊橋市	農業用	(8.0)		22,000	4	164		
18	寸沢池	豊橋 (豊橋)	豊橋市若松町字中山 444-1			開拓	農業用	1.2		19,000	3	75		
19	大鳥池	豊橋 (豊橋)	豊橋市杉山町 下大取17			田原町 土地改良区	農業用	2.5		13,000	3	90		
20	栗ノ池	三河大野 (御油)	豊橋市石巻西川町字 吉祥14			小柳津定仁 外	農業用	7.8		27,000	8.1	140		
21	中池	三河大野 (御油)	豊橋市石巻西川町字 群3-38, 3-52, 13-132			西川文男 外	農業用	0		10,200	5	20		
22	表田池	三河大野 (御油)	豊橋市石巻西川町 字上地112-1			今川金治 外	農業用	0		12,000	5	30		
23	張原池	豊橋 (豊橋)	豊橋市石巻本町字 赤張原105-1, 105-2			山本清治 外	農業用	0		11,300	4	60		
24	長彦池	豊橋 (豊橋)	豊橋市嵩山町字立岩 23-9外7筆			野尻重助 外	農業用	0		11,900	8	50		
25	丸山池(下)	豊橋 (豊橋)	豊橋市野依町字上三 反田159			野依組持	農業用	0		10,900	2.5	70		
26	無名池	豊橋 (豊橋)	豊橋市天伯町字高田 山139-1, 139-3			豊橋市開拓農業	農業用	0		17,000	5	100		
27	小山池(下)	豊橋 (豊橋)	豊橋市杉山町 字小山11			豊橋市	農業用	0.4		10,000	3	45		
28	知原池	豊橋 (田原)	豊橋市杉山町 字知原12-994				農業用	0		18,100	4	60		
1	滝の入池	三河大野 (三河大野)	新城市富岡字 東門沢、西門沢			滝の入水利組合	農業用	8.2		26,000	10.9	140		
2	川上池	三河大野 (三河大野)	新城市富永字荒神場				農業用	4		12,000	10.3	65		

溜池一覽表 (10,000m²以上 100,000m²未満)

(様式11-b号)

対照 番号	名称	利水現況区名 (5万分の1 地形区名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堰高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
3	堤久保池	三河大野 (三河大野)	新城市雷永字洗出し			水利組合	農業用	18		61,000	7.5	139		
4	滝沢池(下)	三河大野 (御油)	新城市一級田字滝沢			中村徳太郎	農業用	6		27,000	10	100		
5	大溜池	三河大野 (御油)	新城市一級田 字下六田			小林一三	農業用	6		10,000	5	60		
6	西字利池	三河大野 (三河大野)	新城市中字利字瓜山			酒井一夫	農業用	10		26,000	6	135		
7	麻布池	三河大野 (三河大野)	新城市中字利字麻布			麻布義男	農業用	14		22,000	5	40		
8	定池	三河大野 (御油)	新城市豊島字馬渡り			水利組合	農業用	9		20,000	2	145		
9	重川池	三河大野 (三河大野)	新城市陸野字重川			加藤桂男	農業用	1		22,000	8	43		
10	西堤池	三河大野 (三河大野)	新城市富岡字西足柿			安形忠志	農業用	9		17,000	6	86		
11	堀切池	三河大野 (三河大野)	新城市富岡字堀切平			横山茂	農業用	5		15,000	2	68		
12	土器池	三河大野 (三河大野)	新城市富岡字洗出し			水利組合	農業用	1		44,000	7	170		
13	太郎池	三河大野 (三河大野)	新城市有海字市ノ沢			企業庁	農業用	10		12,000	16.3	185		
14	滝沢池(上)	三河大野 (御油)	新城市一級田字滝沢			阿波幸夫	農業用	(6.0)		14,000	9	70		
1	裏谷池	三河大野 (足助)	北設楽郡徳楽町 大字裏谷字田峯			設楽町	農業用	24		43,200	7	101		
1	大正池	三河大野 (御油)	宝飯郡宮町東上 字勝川			用水組合	農業用	25		21,000	10.3	113		
2	大池(金沢池)	三河大野 (御油)	宝飯郡宮町金沢 字池川			金沢区	農業用	8.3		29,700	5.5	124		

溜池一覽表 (10,000m³以上 100,000m³未満)

(様式11-b号)

対照番号	名称	利水状況図名 (5万分の1) (地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堰高 m	堰長 m	溜池の現況	備考
1	上谷田池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 野田字黒ヶ谷			野田大総代	農業用	7		14,000	2	75		
2	アラコ池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 芦村字アラコ			田原町	農業用	10.8		73,000	11	150		
3	下スル沢池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 仁崎字前山			野田大総代	農業用	55.6		12,600	8	35		
4	上スル沢池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 仁崎字前山			野田大総代	農業用	(55.6)		13,400	5	30		
5	姫栗池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 大久保字岩巣			大久保 土地改良区	農業用	15.8		16,500	11	50		
6	滝頭上池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 田原字舟沢			田原区長	農業用	(5.3)		26,000	7	75		
7	滝頭下池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 田原字西滝頭			田原区長	農業用	5.3		22,000	7	110		
8	北ノ口池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 大久保字黒河			大草区長	農業用	15.5		10,000	4	100		
9	新道池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 西神戸字新美			大草区長	農業用	14.3		12,000	5	65		
10	越水池	壘橋 (田原)	遼美郡田原町大字 西神戸字川向			神戸大総代	農業用	14.1		12,500	4	70		
11	神戸大池	壘橋 (田原)	遼美郡田原町大字 西神戸字大池			神戸区長	農業用	26		27,000	4	180		
12	御山池	壘橋 (壘橋)	遼美郡田原町大字 浦字米山			浦区長	農業用	16		13,800	3	50		
13	柳沢池	壘橋 (壘橋)	遼美郡田原町大字 田原字研沢			田原区長	農業用	11.1		16,000	5	55		
14	谷熊長池	壘橋 (壘橋)	遼美郡田原町大字 谷熊字桑原			谷熊区長	農業用	4.5		22,000	3	80		
15	鳥添池	壘橋 (伊良湖畔)	遼美郡田原町大字 赤羽根字裏新田22-1			赤羽根町 土地改良区	農業用	10.5		11,000	3	55		

溜池一覽表 (10,000m³以上 100,000m³未満)

(様式11-b号)

対照番号	名称	利水現況図名 (5万分の1) (地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堰高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
16	八反田池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字 赤羽根字向八反田31			赤羽根町 土地改良区	農業用	10.5		14,000	3	85		
17	青木池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字 赤羽根字青木70-1			赤羽根町 土地改良区	農業用	35.5		14,400	5	135		
18	備池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字赤 羽根字東籠ヶ原184			赤羽根町 土地改良区	農業用	15.4		11,000	3	75		
19	砂防池 (むくろじ池)	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字 赤羽根字東山1-22			赤羽根町 土地改良区	農業用	225.7		18,100	3	120		
20	尾郎池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字 高松字尾村崎45			赤羽根町 土地改良区	農業用	15.8		16,500	4	200		
21	縄口池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡田原町大字 高松字縄口75-1			赤羽根町 土地改良区	農業用	17.1		11,000	3	95		
1	大沢池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 保美字塚谷			保美工区	農業用	15		20,000	3.5	97		
2	中明池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 古田字中明			長沢工区 古田工区	農業用	15		31,000	7.5	145		
3	大坂池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 和地字南大坂			和地工区	農業用	23		18,000	7	179		
4	奥川池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 和地字西桑川			和地工区	農業用	43		41,000	7.2	192		
5	矢田池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 村松字山の田			村松工区	農業用	17		12,500	7.5	111		
6	新池下池	豊橋 〔伊良湖畔〕	渥美郡渥美町大字 江比間字太田			江比間工区	農業用	15.5		10,000	8	50		

X II 下水道資料

XII. 1 下水道一覽表	-----171
---------------	----------

XII. 1 下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1 地形図名〕	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年 (基本計画)	排水区域 面積(ha) (陸:河川 下流:排水)	計画排水人口 人	計画排水量 m ³ /day	排水施設		処理能力		備考				
										施設の種類	規模	処理場名	処理方法		晴天日平均 m ³ /day	雨天日平均 m ³ /day		
1	豊橋 (豊橋・田原)		佐奈川 (二級河川)	豊橋市 梅藪町字浜田	豊川市流域関連 豊川市公共下水道事業	HI7	716	31,900	21,600									
			佐奈川 (二級河川)	豊橋市 前芝町字字塚														
			豊川 (一級河川)	豊橋市 下地町字四ッ屋														
			江 (普通河川)	豊橋市 下池町字前田														
			既設水路	豊橋市 日色野町字八王子														
			豊川 (一級河川)	豊橋市 牛川薬師町														
			豊川 (一級河川)	豊橋市 南牛川一丁目														
			豊川 (普通河川)	豊橋市 牛川通五丁目														
			豊川 (一級河川)	豊橋市 牛川町字生士														
		2	豊橋 (豊橋・田原) 三河大野 (豊橋・御油)		佐奈川 (二級河川)	豊川市 金屋橋町	豊川市流域関連 公共下水道事業	HI7	1,298	66,310	49,400							
	佐奈川 (二級河川)			豊川市 中部町一丁目														
	佐奈川 (二級河川)			豊川市 下野川町一丁目														
	佐奈川 (二級河川)			豊川市 桜木通五丁目														
	諏訪川 (準用河川)			豊川市 親ノ原三丁目														

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次 (基本計画)	排水区域 面積(ha) (上段:雨水 下段:汚水)	計画排水人口 人	計画排水量 m ³ /day	排水施設		処理場名	処理方法	処理能力		備考	
										施設の種別	規模			晴天日平均 m ³ /day	雨天日平均 m ³ /day		
2	豊橋 〔豊橋・田原〕 三河大野 〔豊橋・御油〕		穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原二丁目	豊川市流域関連 公共下水道事業	H17	1,298	66,310	49,400								
			諏訪川 (準用河川)	豊川市 穂ノ原二丁目													
			穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原二丁目													
			穂ノ原排水路	豊橋市 大崎町小林													
			穂ノ原排水路	豊川市 本野町百々													
			穂ノ原排水路	豊川市 本野町西浦													
			穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原一丁目													
			穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原二丁目													
			穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原一丁目													
			穂ノ原排水路	豊川市 穂ノ原二丁目													
			諏訪川 (準用河川)	豊川市 蔵子七丁目													
			諏訪川 (準用河川)	豊川市 穂ノ原二丁目													
諏訪川 (準用河川)	豊川市 穂ノ原二丁目																
代田川 (準用河川)	豊川市 諏訪西町二丁目																

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次 (基本計画)	排水区域 面積(ha) (段:高水 段:高水 段:高水)	計画排水人口	計排水量 m ³ /day	排水施設			備考
										施設の 種類	規模	処理場名	
										処理方法	処理能力 晴天日 雨天日 平均 平均 m ³ /day m ³ /day		
2	豊橋 (豊橋・田原) 三河大野 (豊橋・御油)	豊川	代田川 (準用河川)	豊川市	豊川市流域関連 公共下水道事業	H17	1,298	66,310	49,400				
			諏訪川 (準用河川)	代田町四丁目	代田町一丁目								
			諏訪川 (準用河川)	豊川市	蔵子七丁目								
			代田川 (準用河川)	豊川市	代田町四丁目								
			代田川 (準用河川)	豊川市	蔵子五丁目								
			代田川 (準用河川)	豊川市	蔵子五丁目								
			白川 (二級河川)	豊川市	市田町東新屋								
			佐奈川 (二級河川)	豊川市	西桜木町二丁目								
			佐奈川 (二級河川)	豊川市	堺町二丁目								
			佐奈川 (二級河川)	豊川市白鳥町									
			豊川 (一級河川)	宝飯郡小坂井町 大字篠東									
			佐奈川 (二級河川)	豊川市	西桜木町二丁目								
佐奈川 (二級河川)	豊川市	開運通二丁目											
佐奈川 (二級河川)	豊川市	中央通五丁目											

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分の1、 地形図名)	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年 (基本計画)	排水区域 面積:汚水 処理:排水 (ha)	計画排水人口	計画排水量 m ³ /day	排水施設		備考
										施設の種類	規模	
2	豊橋 (豊橋・田原) 三河大野 (豊橋・御油)		佐奈川 (二級河川)	豊橋市	豊川市流域関連 公共下水道事業	H17	1,298	66,310	49,400			
			佐奈川 (二級河川)	金屋橋町								
			佐奈川 (二級河川)	豊川市								
			佐奈川 (二級河川)	諏訪二丁目								
			佐奈川 (二級河川)	豊川市								
			善光寺川 (準用河川)	中野川町二丁目								
			善光寺川 (準用河川)	豊橋市								
			善光寺川 (準用河川)	中条町広口								
			善光寺川 (準用河川)	豊川市								
			善光寺川 (準用河川)	桑町観音堂								
			排水路	豊川市								
			排水路	牛久保町天王下								
			排水路	豊川市								
			排水路	下長山町宮下								
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	御油町西欠間											
音羽川 (二級河川)	豊川市の場											
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	国府町寒若寺											
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	国府町実正											
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	国府町実正											
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	為当町川田											
音羽川 (二級河川)	豊川市											
音羽川 (二級河川)	御油町橋除											

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次 (基本計画)	排水区域 面積 (注:汚水 処理:雨水) (ha)	計画排水人口	計画排水量 m ³ /day	排水施設		処理能力			備考	
										施設の種別	規模	処理方法	平均 m ³ /day	雨天日 平均 m ³ /day		
2	豊橋 〔豊橋・田原〕 三河大野 〔豊橋・御油〕	豊川	佐奈川 (二級河川)	豊川市 桜町二丁目	豊川市流域関連 公共下水道事業	H17	1,298 1,298	66,310	49,400							
			諏訪川 (準用河川)	豊川市 蔵子一丁目												
			佐奈川 (準用河川)	豊川市佐土町												
			帯川 (準用河川)	豊川市 本野ヶ原四丁目												
			佐奈川 (二級河川)	豊川市佐土町												
			大管川 (準用河川)	新城市 富沢字鎌屋敷						新城市流域関連 公共下水道事業	H17	282 282	13,660	6,672		
光仏川 (準用河川)	新城市富沢字半田															
光仏川 (準用河川)	新城市富沢字北畠															
半場川 (準用河川)	新城市 富沢字半場川															
半場川 (準用河川)	新城市平井字野地															
半場川 (準用河川)	新城市 富沢字半場川															
3	三河大野・豊橋 〔豊橋・御油〕 三河大野 〔御油〕	豊川	沖野川 (準用河川)	新城市字内井道北												
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字若杉												
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字施神												
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字施神												

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 {5万分の1 地形図名}	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年 (基本計画)	排水区域 面積:汚水 (ha)	計画排水人口	計排水量 m ³ /day	排水施設		処理能力 雨天日平均 m ³ /day	備考
										施設の種類	規模		
3	三河大野・豊橋 (豊橋・御油) 三河大野 (御油)		沖野川 (準用河川)	新城市平井字沖野	新城市流域関連 公共下水道事業	H17	282 282	13,660	6,672				
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字沖野									
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字沖野									
			沖野川 (準用河川)	新城市字東沖野									
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字野中									
			沖野川 (準用河川)	新城市平井字野中									
			豊川 (一級河川)	新城市字内井道南									
			豊川 (一級河川)	新城市字桜測									
			豊川 (一級河川)	新城市字笠岩									
			豊川 (一級河川)	新城市平井字西浦									
			豊川 (一級河川)	新城市平井字西浦									
			豊川 (一級河川)	新城市字町並									
	豊川 (一級河川)	新城市字西新町											
	豊川 (一級河川)	新城市字下川											

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画年度 (基本計画)	排水区域 面積 (ha)	計画排水人口	計排水量 m ³ /day	排水施設			処理能力		備考												
										施設の種類	規模	処理場名	処理方法	晴天日平均 m ³ /day		雨天日平均 m ³ /day											
3	三河大野・豊橋 三河大野 (豊橋・御油) (御油)	豊川	田町川 (一級河川)	新城市字札木	新城市流域関連 公共下水道事業	H17	282 282	13,660	6,672																		

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画年度 (基本計画)	排水区域 面積(ha) (上段:汚水 下段:雨水)	計画排水 人口	計画 排水量 m ³ /day	排水施設			備考
										施設の種類	規模	処理場名	
					処理方法	処理能力 晴天日平均 m ³ /day	雨天日平均 m ³ /day						
3	三河大野・豊橋 (豊橋・御油) 三河大野 (御油)		吉水川 (普通河川)	新城市 野田字新山田	新城市流域関連 公共下水道事業	H17	282	13,660	6,672				
			吉水川 (準用河川)	新城市 豊島字本城									
			杉用川 (準用河川)	新城市 豊島字本城									
			杉川 (準用河川)	新城市 豊島字本城									
			宝川 (普通河川)	宝飯郡一宮町大字 一宮字大池									
			宝川 (普通河川)	宝飯郡一宮町大字 上長山字宝川									
4	三河大野 (御油)		水 路	宝飯郡一宮町大字 一宮字大池	豊川流域関連 一宮町公共下水道事業	H17	109	4,469	2,607				
			水 路	宝飯郡一宮町大字 一宮字大池									
			水 路	宝飯郡一宮町大字 一宮字上新切									
			豊川 (一級河川)	宝飯郡一宮町大字 橋尾字高砂									
			帯川 (二級河川)	宝飯郡一宮町大字 一宮字下新切									
			帯川 (二級河川)	宝飯郡一宮町大字 一宮字下新切									
			宝川 (普通河川)	宝飯郡一宮町大字 一宮字大池									
			宝川 (普通河川)	宝飯郡一宮町大字 上長山字宝川									
			水 路	宝飯郡一宮町大字 一宮字大池									
			水 路	宝飯郡一宮町大字 一宮字上新切									

下水道一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分の1) 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標年次 (基本計画)	排水区域 面積 (排水用・雨水用) (ha)	計画排水人口 人	計画排水量 m ³ /day	排水施設			備考							
										施設の種類	規模	処理場名								
										処理方法	処理能力 晴天日平均 m ³ /day	雨天日平均 m ³ /day								
4	三河大野 〔御油〕		水路	宝飯郡一宮町大字 一宮字上新切	豊川流域関連 一宮町公共下水道事業	H17	109	4,469	2,607											
		豊川	豊川 (一級河川)	宝飯郡一宮町大字 橋尾字高砂																
			帯川 (二級河川)	宝飯郡一宮町大字 一宮字下新切																
5	豊橋 〔豊橋〕		佐奈川	小坂井町大字伊奈 字深田	豊川流域関連 小坂井公共下水道事業	H17	183	7,922	4,759											
		豊川	豊川放水路 (一級河川)	小坂井町大字平井 字原																
			走川 (準用河川)	小坂井町大字 小坂井字才ノ木																
6	豊橋 〔豊橋・田原〕		走川 (準用河川)	小坂井町大字 小坂井字才ノ木	田原町公共下水道	H14.3.31	298	15,400	8,500											
			ヒロ藩川 (準用河川)	渥美郡田原町 緑が浜字四号																
			汐川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字田原字橋上																
			汐川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字吉胡字中新地																
			清谷川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字田原字清谷																
			清谷川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字加治字馬正免																
	清谷川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字田原字新清谷																		
	清谷川 (二級河川)	渥美郡田原町 大字加治字馬正免																		

下水道一覽表

対象 番号	利水現況図名 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	事業者または事業名	計画目標 年次 (基本計画)	排水区域 面積 (ha) (上段:汚水 下段:雨水)	計画排水 人口	計 排水量 m ³ /day	排水施設			考 備	
										施設の 種類	規模	処理場名		
6	豊橋 (豊橋・田原)		沙川 (二級河川)	瀬美郡田原町	田原町公共下水道	H14.3.31	298	15,400	8,500	350a	田原 浄化槽	活性 汚泥法	晴天日 平均 m ³ /day (最大) 8,650	雨天日 平均 m ³ /day (最大) 8,650
				大字加治字赤石										
				瀬美郡田原町 田原神戸字大坪										
				瀬美郡田原町										
				大字田原字南新地										
				瀬美郡田原町										
大字吉胡字中新地														
瀬美郡田原町														
大字神戸字沙田														

X IV 漁業権資料

XV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表	-----	183
---------------------	-------	-----

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覽表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
豊川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第6号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 こい漁業 ふな漁業 おいかわ漁業 うぐい漁業 うなぎ漁業 ほら漁業 (汽水域に限る)	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	豊城市、豊川市、新城市、 宝飯郡一宮町、南設楽郡 鳳来町地先 〔豊川、神田川、間川、 宇利川、野田川、大入川、 宇連川、貫柳川〕	豊川上漁業協同組合 下豊川漁業協同組合 寒狭川下漁業 協同組合 三輪川下漁業 協同組合	豊城市、豊川市、新城市、 宝飯郡一宮町、南設楽郡 鳳来町、小坂井町
三輪川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第7号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 あまご漁業 にじます漁業 こい漁業 ふな漁業 おいかわ漁業 うなぎ漁業	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	南設楽郡鳳来町 北設楽郡設楽町 〔宇連川、阿寺川、真立川、 横原川、大島川、亀河川、 黒沢川〕	三輪川下漁業 協同組合 宇連川漁業協同組合	南設楽郡鳳来町 北設楽郡設楽町
宇連川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第8号)	第5種共同漁業権 こい漁業 ふな漁業 おいかわ漁業 うなぎ漁業	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	南設楽郡鳳来町 北設楽郡設楽町 〔鳳来湖、宇連川、砥石川、 栃ノ木沢川〕	宇連川漁業協同組合	南設楽郡鳳来町 北設楽郡設楽町
寒狭川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第9号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 こい漁業 ふな漁業 おいかわ漁業 うなぎ漁業	平成6年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	新城市、南設楽郡鳳来町 〔豊川、普為川、徳老川、谷川〕	寒狭川下漁業 協同組合	南設楽郡鳳来町 北設楽郡設楽町

漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
寒狭川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第10号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 こい漁業 ふな漁業 おいかわ漁業 うなぎ漁業	平成8年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	南設楽郡鳳来町、作手村 豊川、巴川、中須曹川、宮川、 和田川、野登木川、杉平川、 赤羽権川、小林川、弓木沢川、 田代川、白石川、岩波川、 木和田川、烏田川、大皿沢川、 西新沢川、東新沢川、峰川	寒狭川中漁業 協同組合	南設楽郡鳳来町、作手村
寒狭川 (豊川水系)	共同漁業権 (内共第11号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 あまご漁業 にしまさ漁業 おいかわ漁業 うなぎ漁業	平成8年1月1日から 平成15年12月31日	1月1日から 12月31日	北設楽郡設楽町 南設楽郡作手村、鳳来町 豊川、当貝津川、団子島川、 栗島川、呼間川、野々瀬川、 権尾川、鳩川、タコウズ川、 澗川、本谷川	寒狭川上漁業 協同組合	北設楽郡設楽町 南設楽郡鳳来町、作手村